

前橋市長 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

アスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告致します。

業務名： 広瀬第三・第六・第七・第二十団地石綿含有調査業務

調査の種類	石綿則第3条に基づく事前調査			
調査期間	令和5年6月13日 ～ 令和5年7月3日			
調査責任者	(氏名) 吉田 将彦 (資格等) 特定建築物石綿含有建材調査者			
	(資格No.) (一財)日本環境衛生センター 神奈川1 第19072020号			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
分析責任者	(氏名) 金井 裕美			
	(資格等) 日本作業環境測定協会(JIS A 1481-1及び-5 Aランク認定No.2213A0013号)			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
対象物件概要	施設名	広瀬第三団地 RA66		
	施工年等	昭和41年(1966年)	文書記録	なし
	所在地	前橋市広瀬町1丁目		
	分類	建物	用途	集合住宅
	構造	R4F	延床面積	— m ²
調査範囲	外部仕上及び106号室、206号室、306号室、406号室、付帯物等を調査範囲とした。			
調査対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 吹付材(レベル1)	<input checked="" type="checkbox"/> 保温材・耐火被覆材・断熱材(レベル2)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成形板等(レベル3)	<input checked="" type="checkbox"/> 建築用仕上塗材(レベル3相当)		
調査方法	<input type="checkbox"/> 書面調査	<input checked="" type="checkbox"/> 目視調査	<input checked="" type="checkbox"/> 分析調査	
使用図書等	設計図書等なし。			
改修履歴 ヒアリング内容 調査結果 等	<p>【調査結果】</p> <p>当調査においてレベル1及びレベル2石綿含有建材の使用は確認されませんでした。</p> <p>レベル3石綿含有建材及びそれに該当する可能性のある建材については、複数箇所で使用が確認されましたので、次頁の一覧をご参照下さい。</p>			

■今回調査の概要

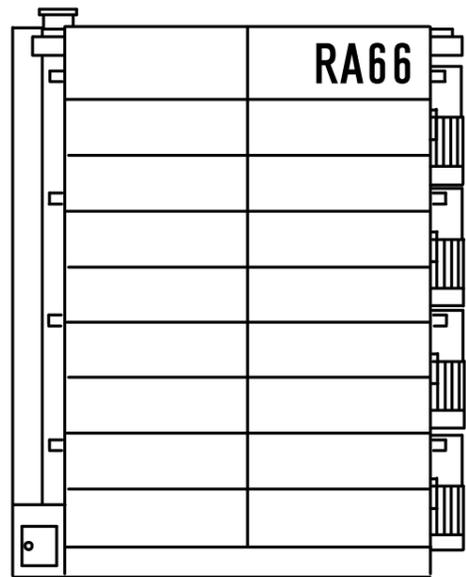
調査日	令和5年6月13日 ~ 令和5年7月3日
調査会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001
調査者氏名	吉田将彦(特定建築物石綿含有建材調査者 神奈川1第19072020 一般財団法人日本環境衛生センター)
分析会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001

■建材使用状況一覧(石綿含有又は含有の懸念がある建材)

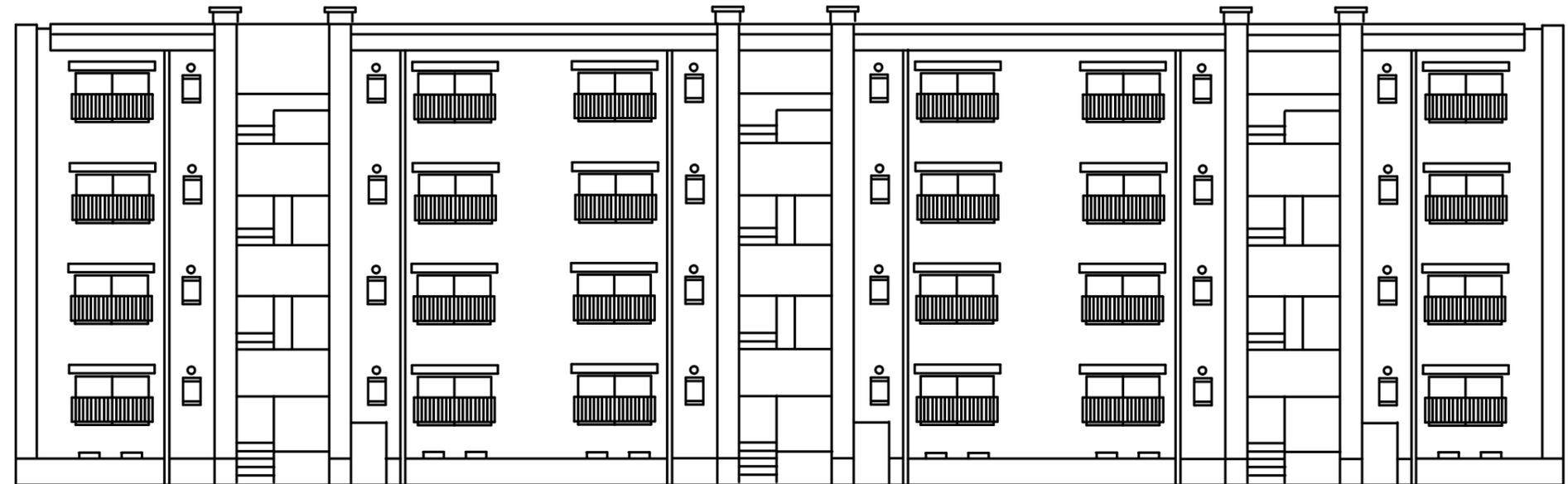
No.	建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
1	フレキシブルボード	バルコニー隔壁	3	外部仕上			石綿含有の懸念あり。
2	アスファルトジュート巻き	配管被覆	3	階段室PS内部			採取分析の結果、石綿含有あり(試料No.IW8300)。
3	排煙用セメント管	排煙管	3	各浴室(PS内部)	外部仕上		石綿含有の懸念あり。
4	クッションフロア	床	3	各台所			石綿含有の懸念あり。
5	モルタル金鍍下地+塗床	床・巾木	3	206浴室	306浴室	406浴室	石綿含有の懸念あり。
6	石膏ボードAEP	天井	3	106玄関・台所	206玄関・台所	306玄関・台所	石綿含有の懸念あり。
7	フレキシブルボード	天井	3	406玄関・台所			石綿含有の懸念あり。
8	襖紙	襖	3	各和室4.5帖	各和室6帖		石綿含有の懸念あり。 対象建材の例:川島織物製 S50~S62の襖用張り紙

■当調査で確認できなかった箇所

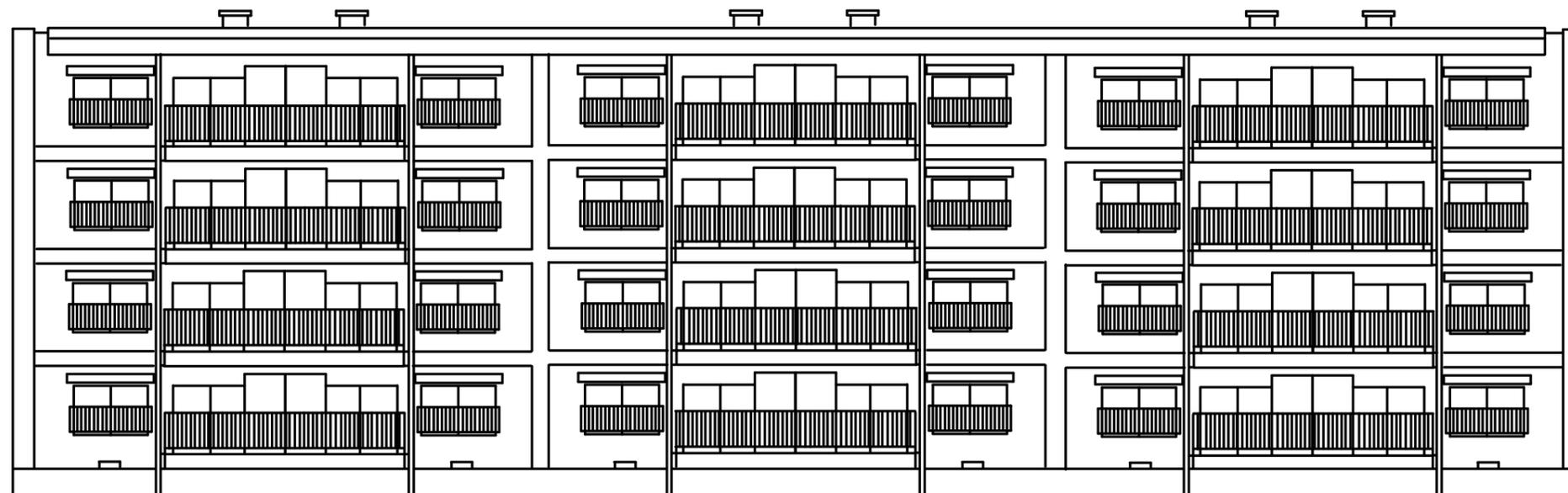
建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
—	—	—	当報告書非記載部			調査対象外、隠蔽部等による。



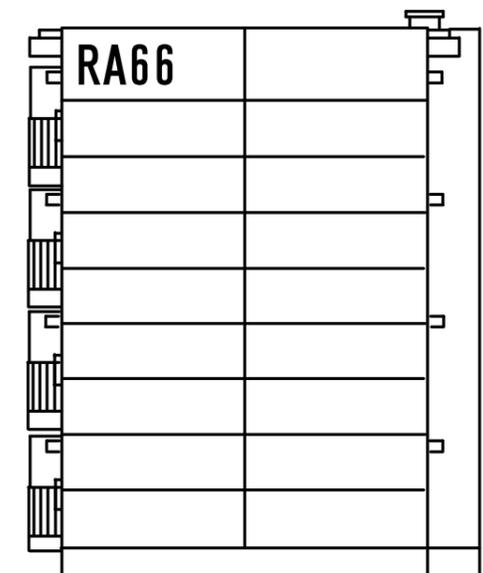
西立図



北立図

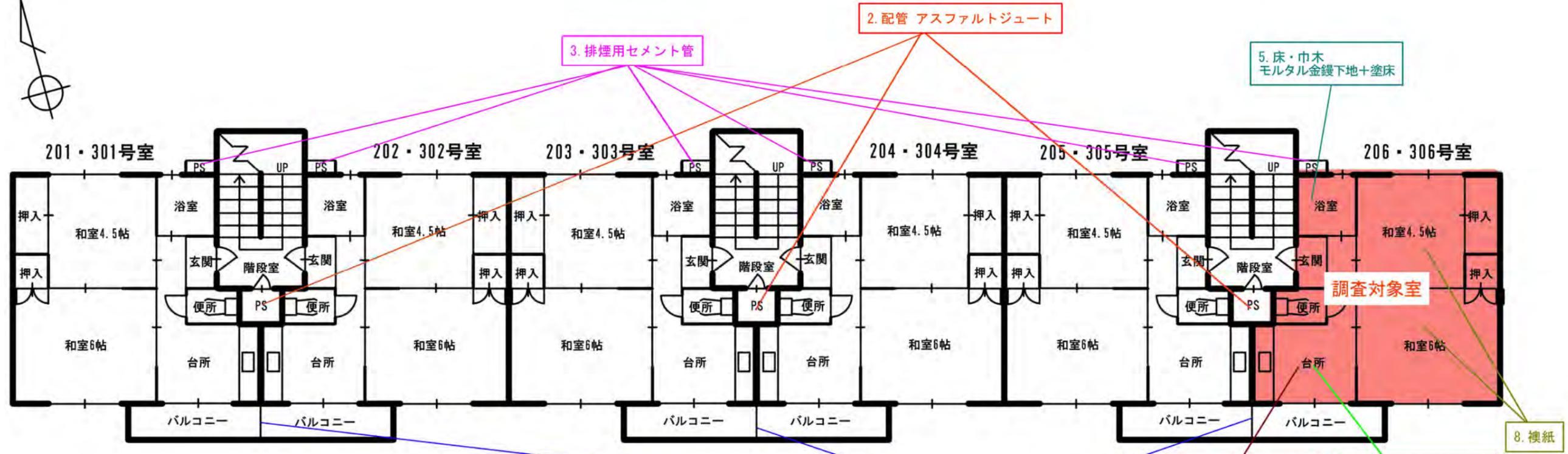


南立図

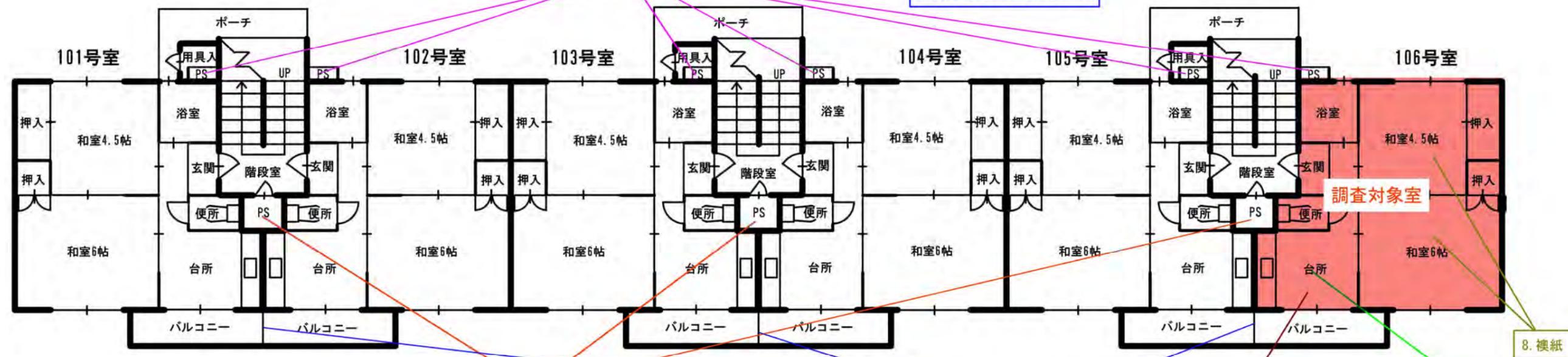


東立図

広瀬第三団地 RA66棟

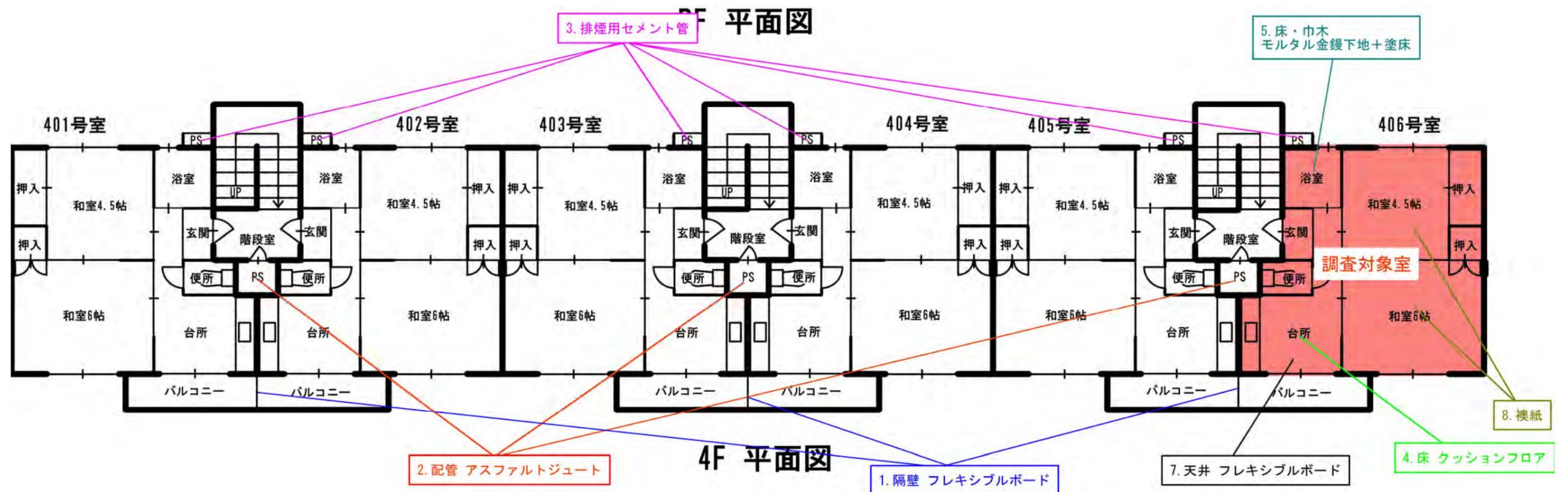
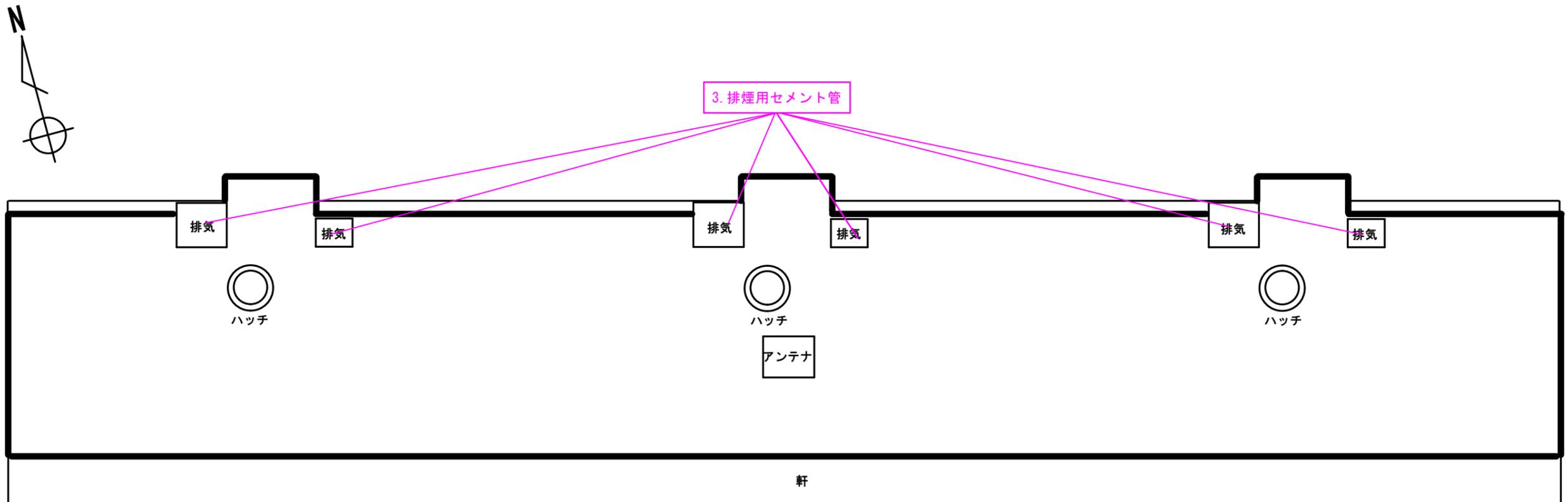


3F 平面図

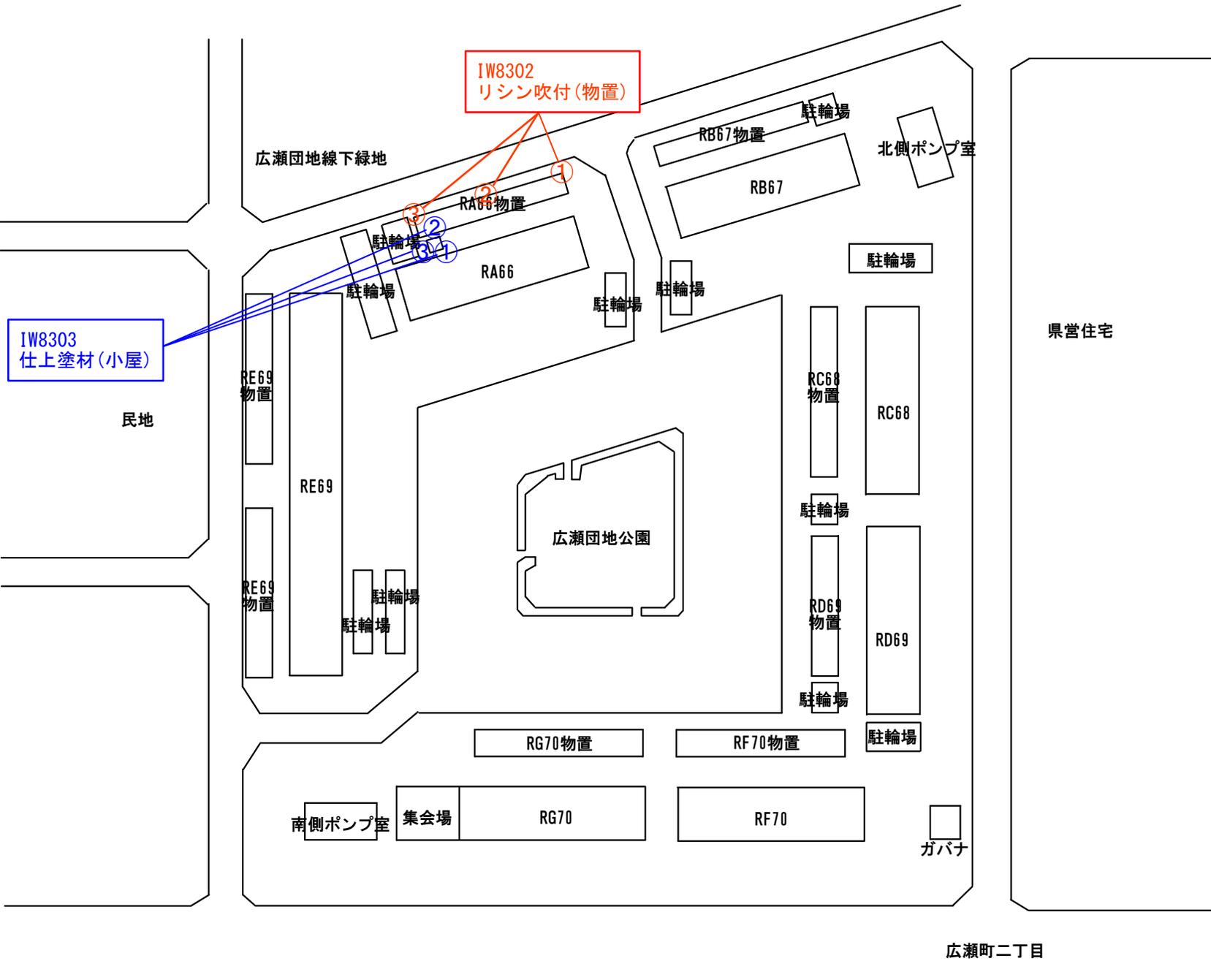


1F 平面図

広瀬第三団地 RA66棟



広瀬第三団地 RA66棟

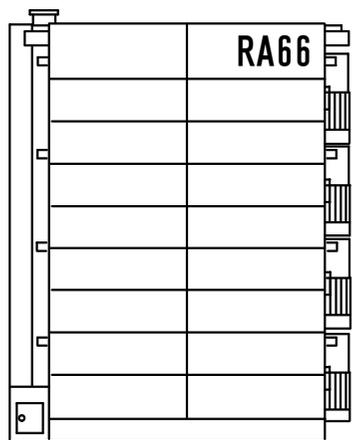


IW8302
リシン吹付(物置)

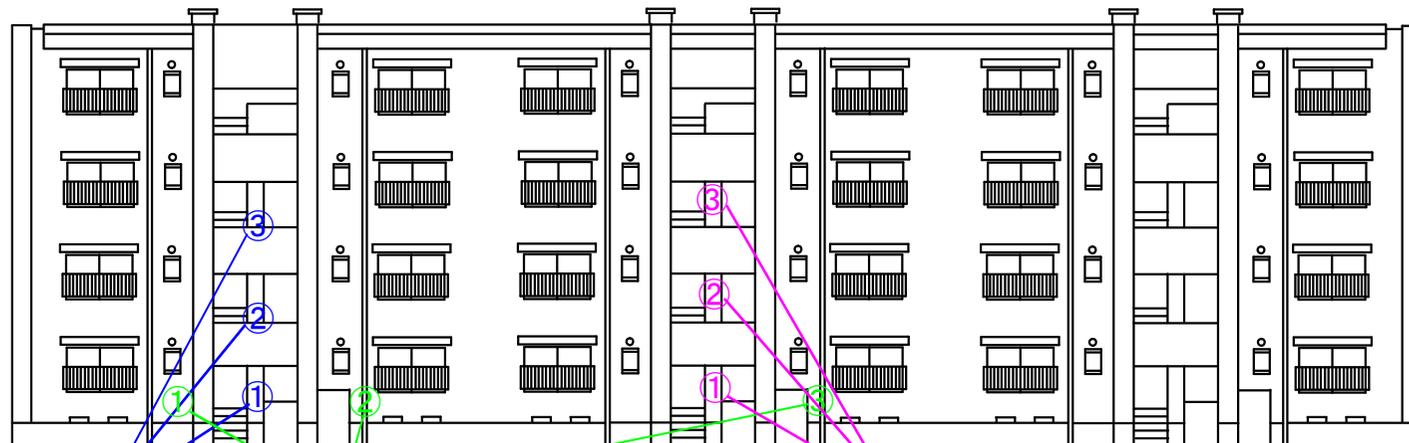
IW8303
仕上塗材(小屋)

広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図

試料採取位置図



西立図

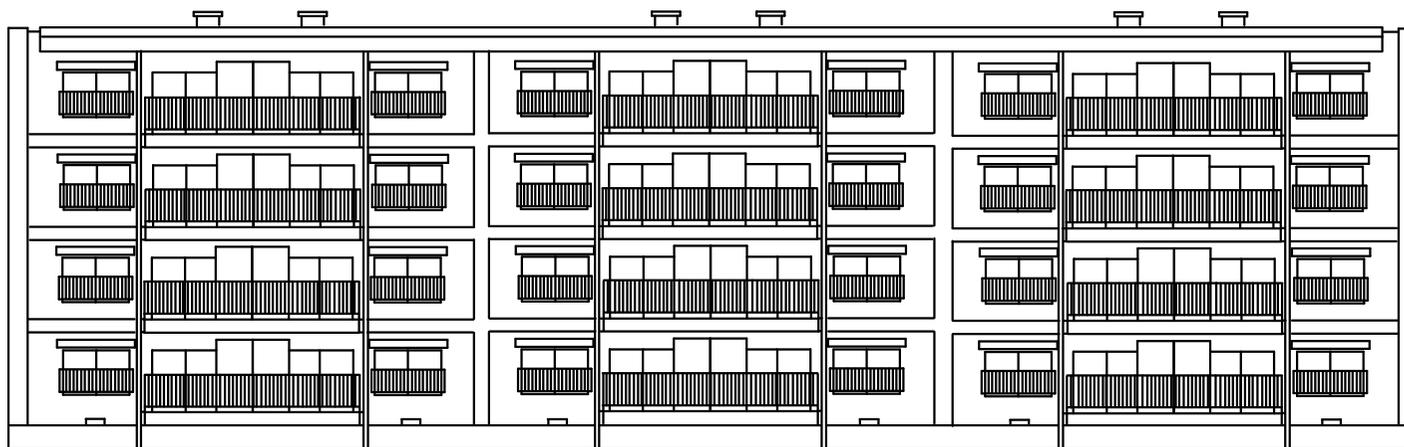


北立図

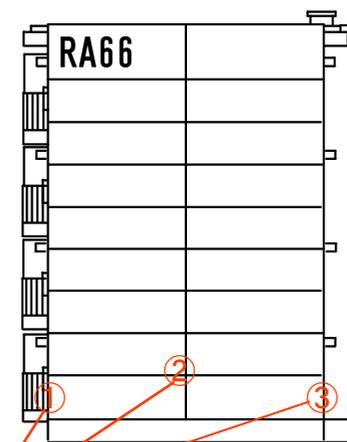
IW8301
モルタルEP

IW8298
リシン吹付(クリーム色)

IW8300
アスファルトジュート巻き



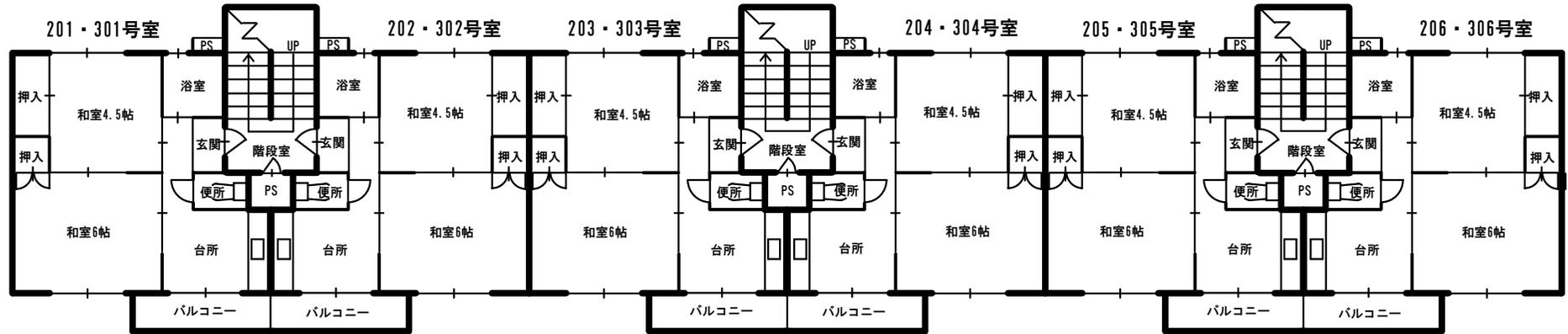
南立図



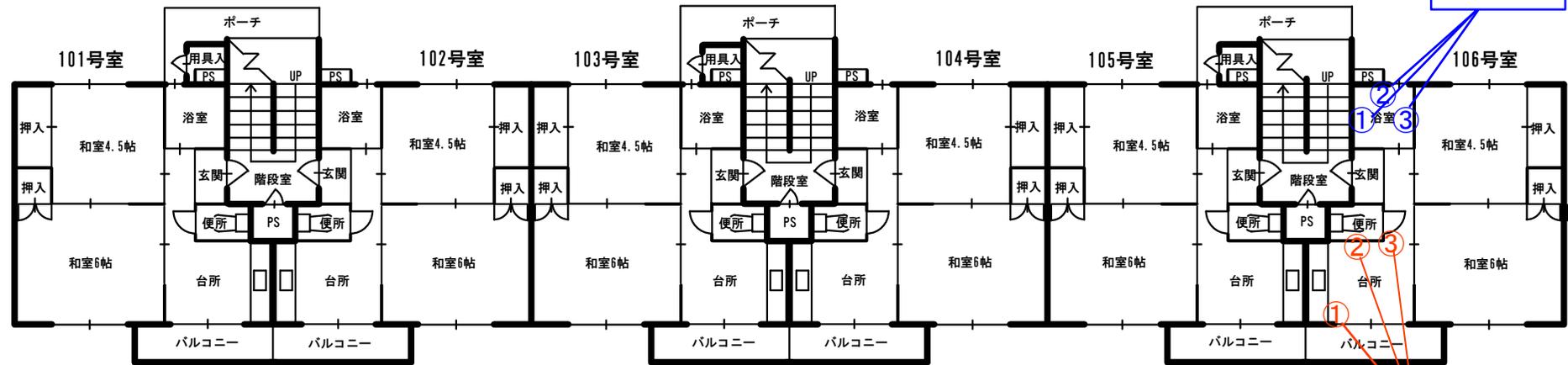
東立図

IW8299
リシン吹付(ベージュ色)

広瀬第三団地 RA66棟



2F・3F 平面図

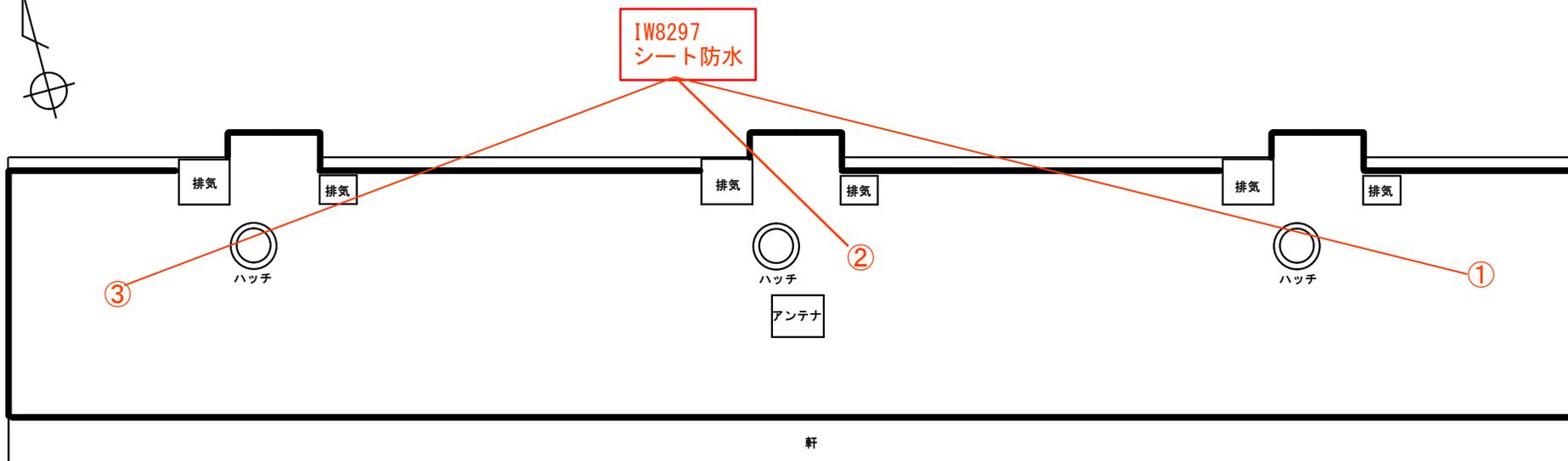


1F 平面図

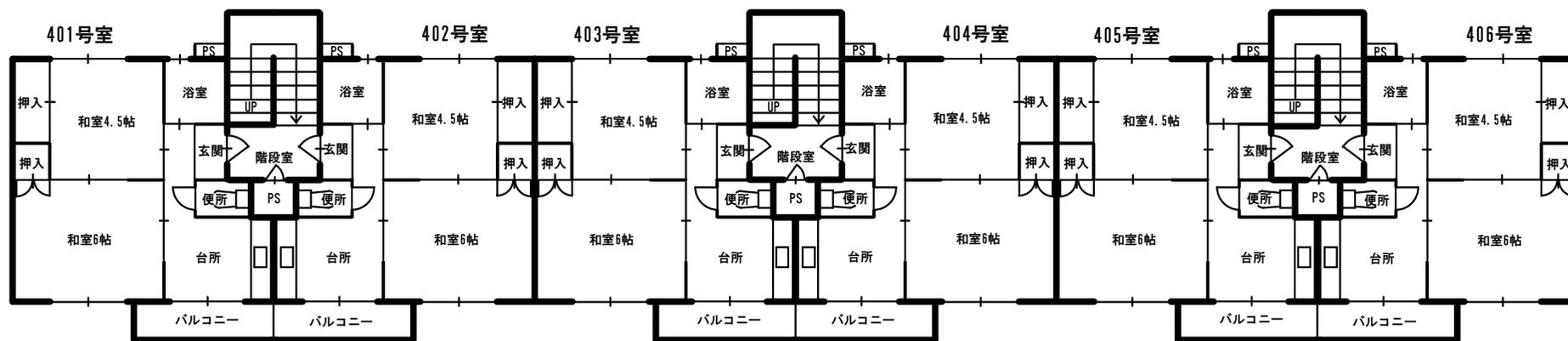
広瀬第三団地 RA66棟

IW8305
モルタルVP

IW8304
プラスターAEP



RF 平面図



4F 平面図

広瀬第三団地 RA66棟

前橋市長 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

アスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告致します。

業務名： 広瀬第三・第六・第七・第二十団地石綿含有調査業務

調査の種類	石綿則第3条に基づく事前調査			
調査期間	令和5年6月13日 ～ 令和5年7月4日			
調査責任者	(氏名) 吉田 将彦 (資格等) 特定建築物石綿含有建材調査者			
	(資格No.) (一財)日本環境衛生センター 神奈川1 第19072020号			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
分析責任者	(氏名) 金井 裕美			
	(資格等) 日本作業環境測定協会(JIS A 1481-1及び-5 Aランク認定No.2213A0013号)			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
対象物件概要	施設名	広瀬第三団地 RB67		
	施工年等	昭和42年(1967年)	文書記録	なし
	所在地	前橋市広瀬町1丁目		
	分類	建物	用途	集合住宅
	構造	R4F	延床面積	— m ²
調査範囲	外部仕上及び104号室、204号室、304号室、404号室、付帯物等を調査範囲とした。			
調査対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 吹付材(レベル1)	<input checked="" type="checkbox"/> 保温材・耐火被覆材・断熱材(レベル2)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成形板等(レベル3)	<input checked="" type="checkbox"/> 建築用仕上塗材(レベル3相当)		
調査方法	<input type="checkbox"/> 書面調査	<input checked="" type="checkbox"/> 目視調査	<input checked="" type="checkbox"/> 分析調査	
使用図書等	設計図書等なし。			
改修履歴 ヒアリング内容 調査結果 等	<p>【調査結果】</p> <p>当調査においてレベル1及びレベル2石綿含有建材の使用は確認されませんでした。</p> <p>レベル3石綿含有建材及びそれに該当する可能性のある建材については、複数箇所で使用が確認されましたので、次頁の一覧をご参照下さい。</p>			

■今回調査の概要

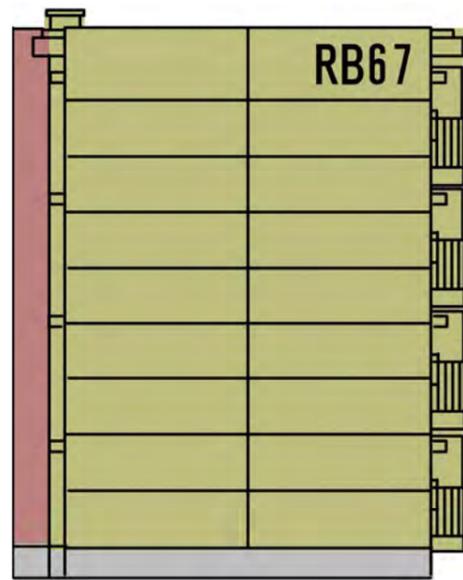
調査日	令和5年6月13日 ~ 令和5年7月4日
調査会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001
調査者氏名	吉田将彦(特定建築物石綿含有建材調査者 神奈川1第19072020 一般財団法人日本環境衛生センター)
分析会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001

■建材使用状況一覧(石綿含有又は含有の懸念がある建材)

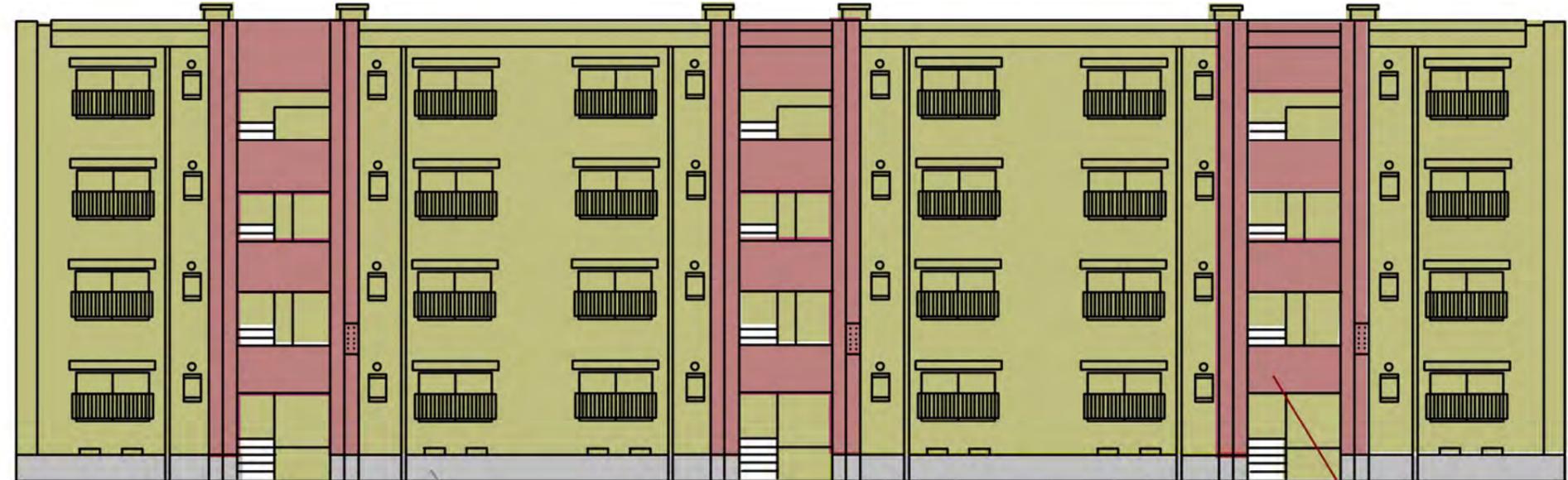
No.	建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
1	リシン吹付(ベージュ色)	庇・軒・外壁	3相当	外部仕上			採取分析の結果、層2(下地調整材+モルタル)に石綿含有あり(試料No.IW8307)。
2	リシン吹付(濃いベージュ色)	外壁	3相当	外部仕上			採取分析の結果、層1・層2(リシン吹付及び下地調整材)に石綿含有あり(試料No.IW8308)。
3	仕上塗材	外巾木	3相当	外部仕上			採取分析の結果、層1(薄灰色の層+黒色～濃灰色の層)に石綿含有あり(試料No.IW8309)。
4	モルタルEP	階段室 巾木・手摺	3	外部仕上			採取分析の結果、層2(モルタル)石綿含有あり(試料No.IW8310)。
5	アスファルトジュート	配管被覆	3	階段室PS内部			採取分析の結果、層1・層3(本体)に石綿含有あり(試料No.IW8311)。
6	フレキシブルボード	バルコニー隔壁	3	外部仕上			石綿含有の懸念あり。
7	排煙用セメント管	排煙管	3	各浴室(PS内部)	外部仕上		石綿含有の懸念あり。
8	モルタルVP	内壁	3	各浴室			採取分析の結果、層2(モルタル)石綿含有あり(試料No.IW8314)。
9	クッションフロア	床	3	104台所	204便所・台所	304 便所	石綿含有の懸念あり。
				404台所			
10	モルタル下地+塗床	床・巾木	3	404浴室			石綿含有の懸念あり。
11	襖紙	襖	3	各和室4.5帖	各和室6帖		石綿含有の懸念あり。 対象建材の例:川島織物製 S50～S62の襖用張り紙
12	石膏ボード下地AEP	天井	3	404玄関・台所			石綿含有の懸念あり。

■当調査で確認できなかった箇所

建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
—	—	—	当報告書非記載部			調査対象外、隠蔽部等による。



西立図



北立図

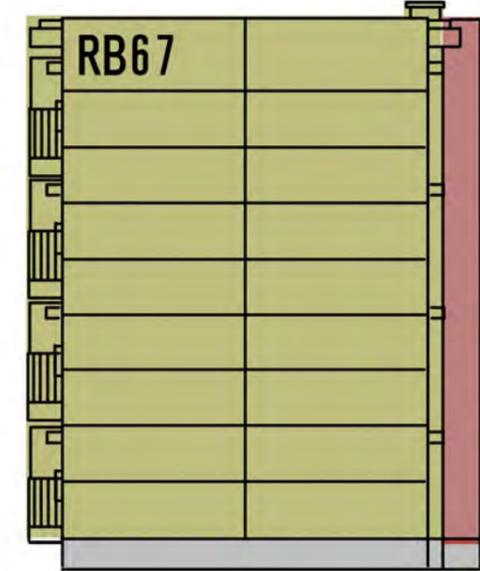
1. 庇・軒・外壁
リシン吹付(ベージュ色)

3. 外巾木
仕上塗材

2. 階段室周囲
リシン吹付(濃いベージュ色)

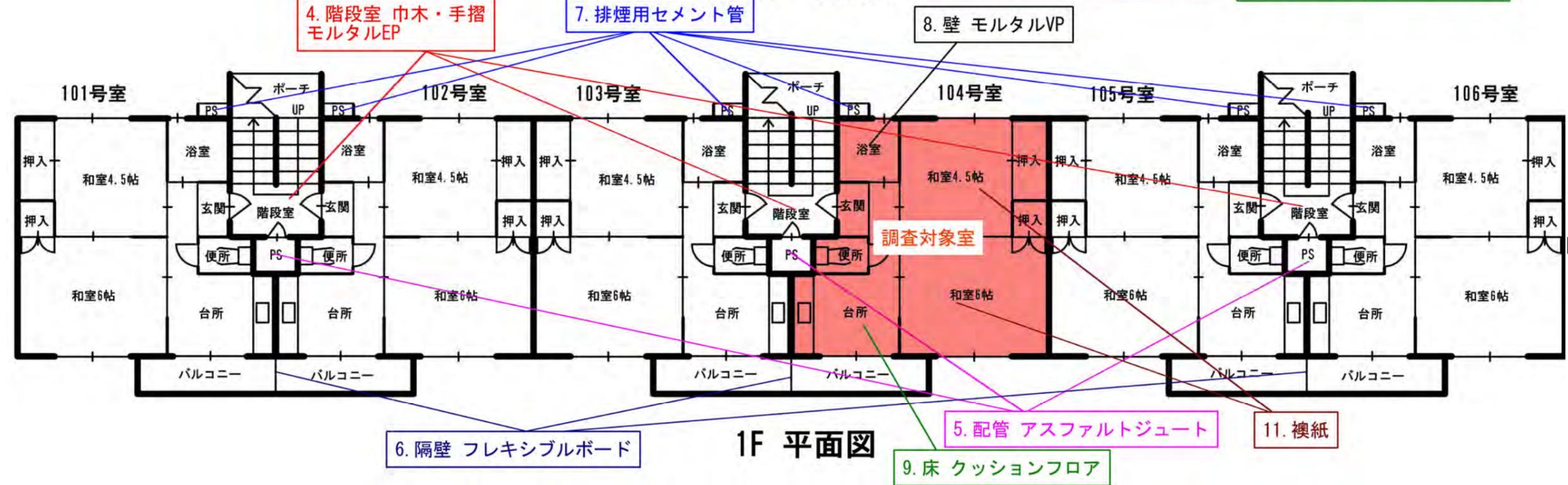
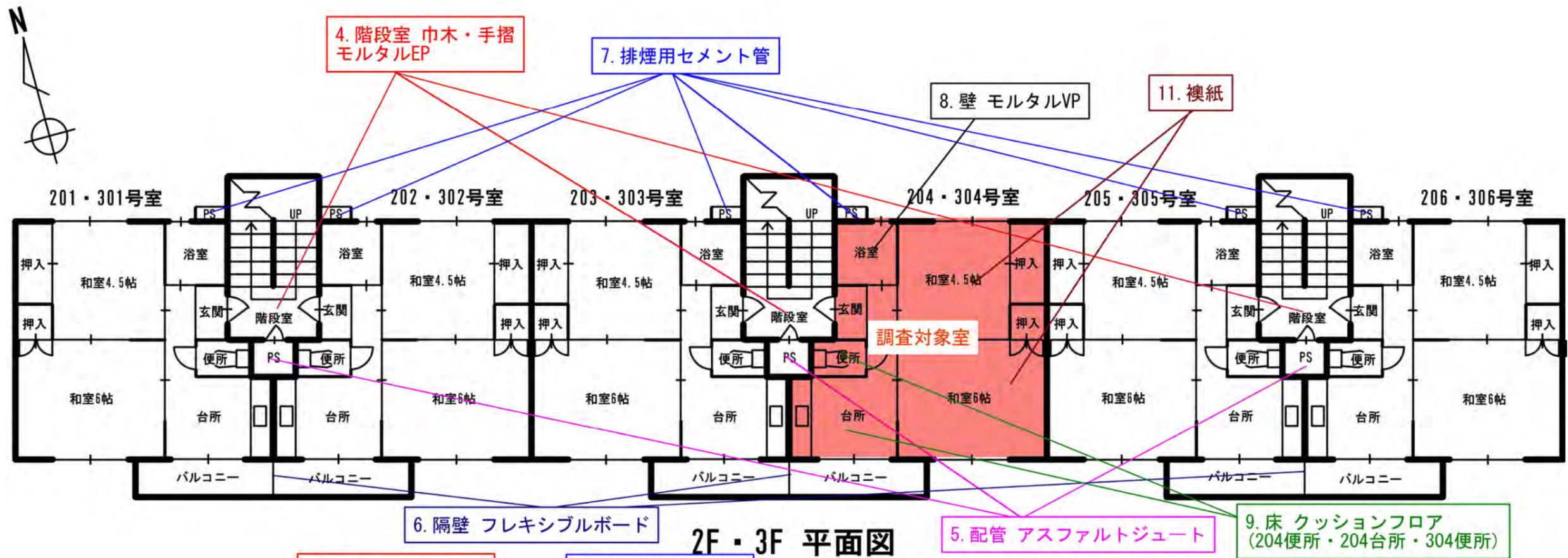


南立図

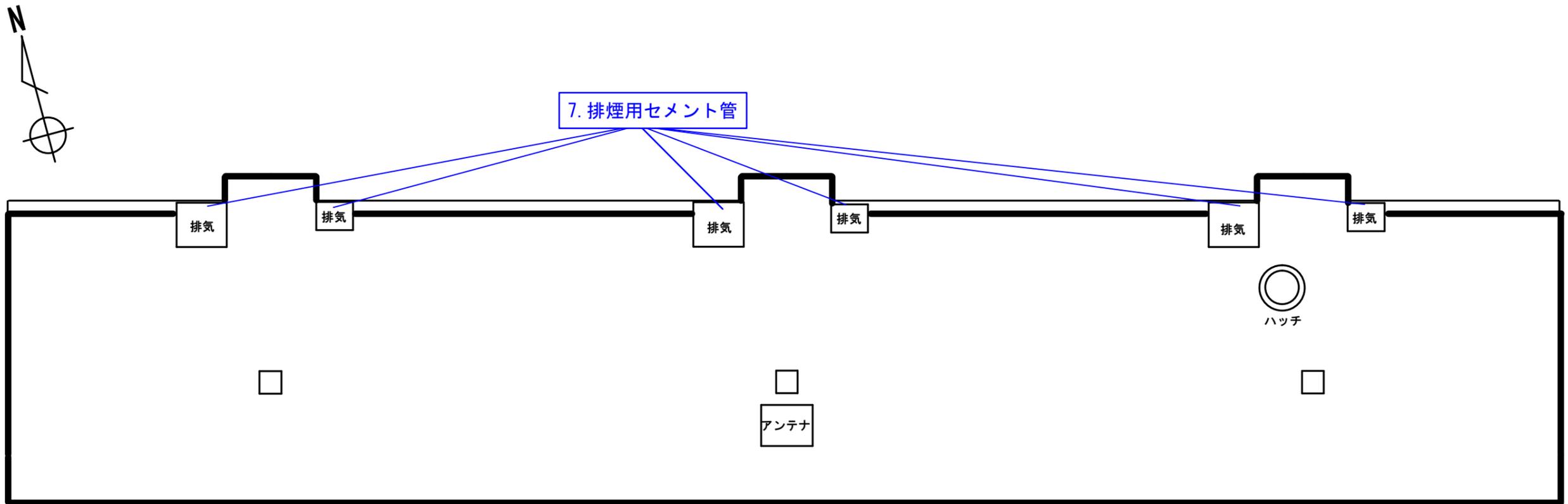


東立図

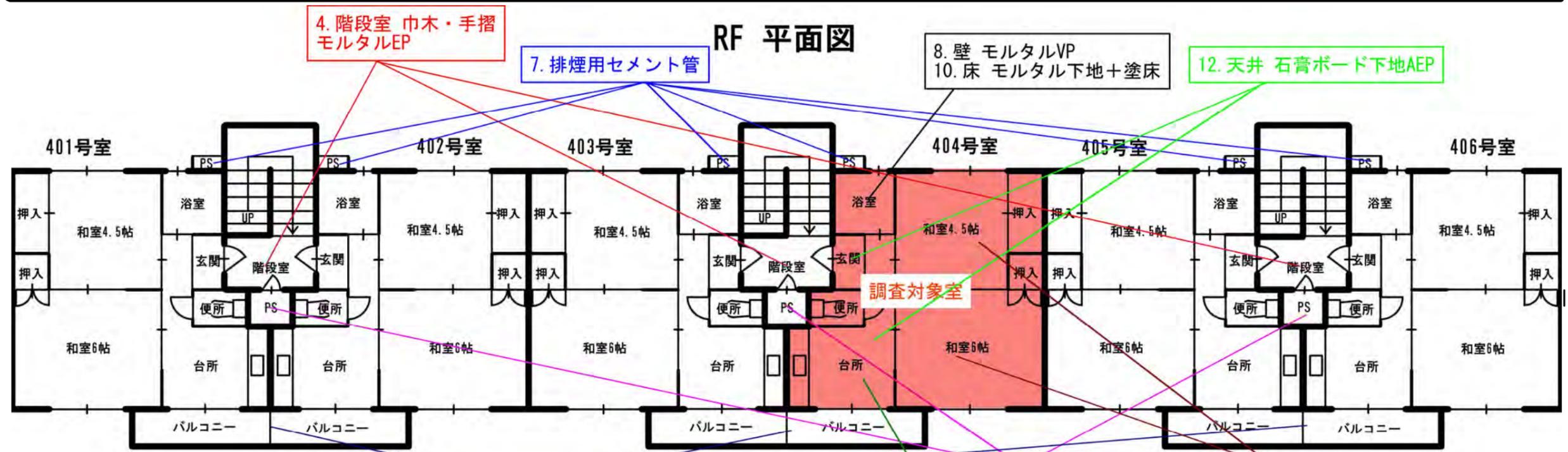
広瀬第三団地RB67棟



広瀬第三団地 RB67棟

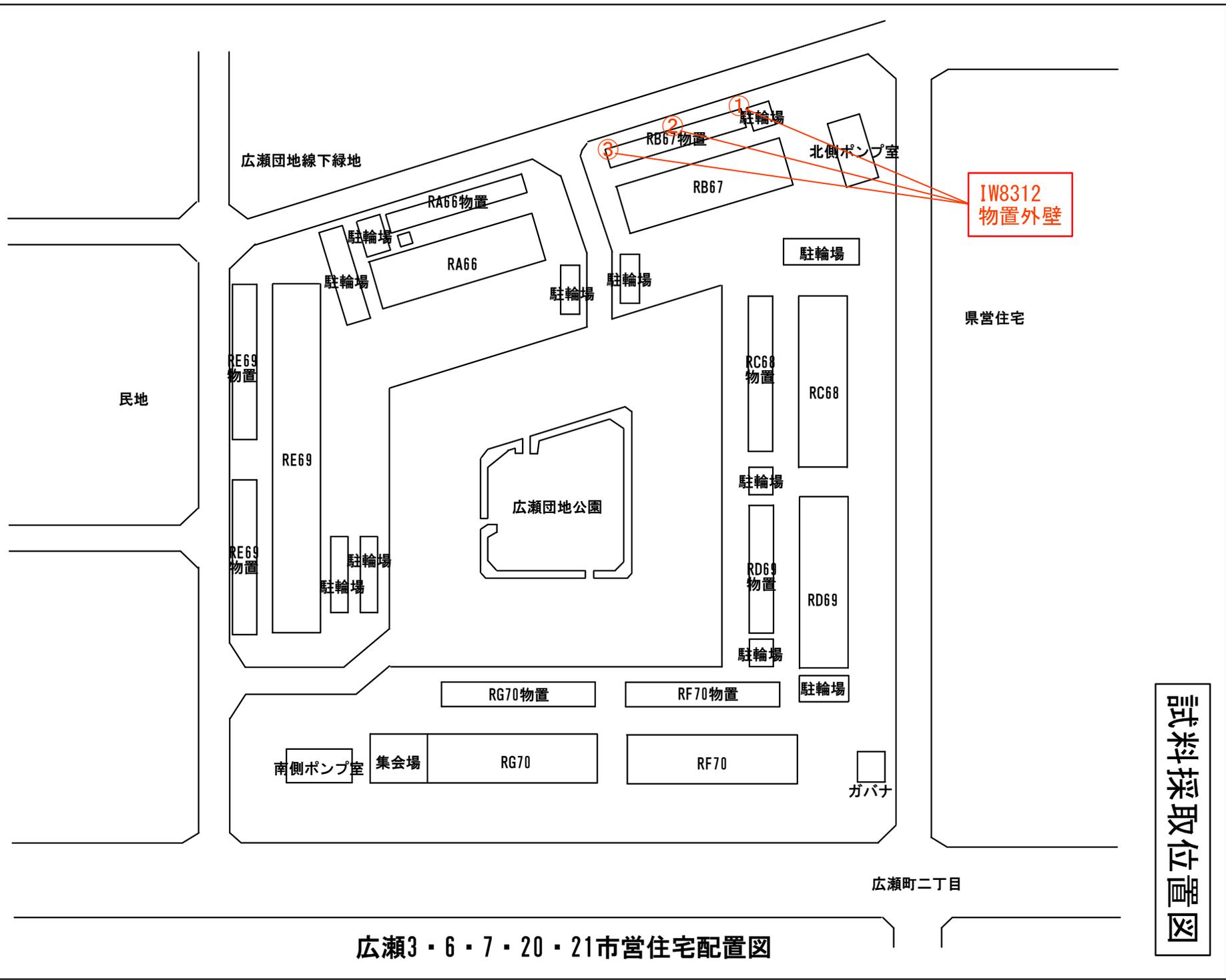


RF 平面図



4F 平面図

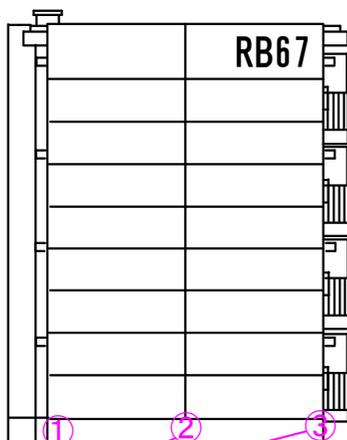
広瀬第三団地 RB67棟



IW8312
物置外壁

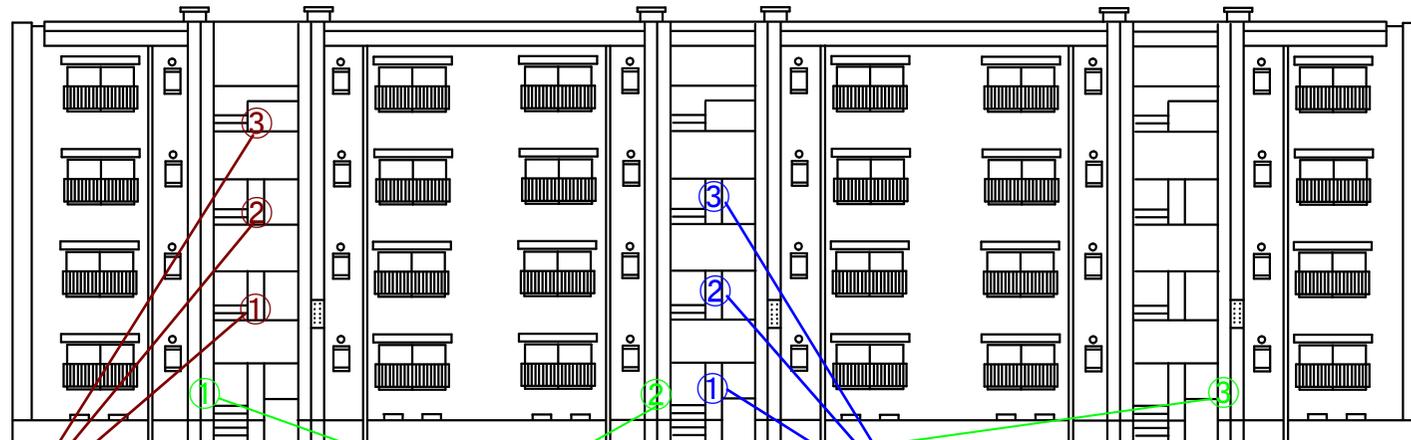
試料採取位置図

広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図



西立図

IW8309
外巾木

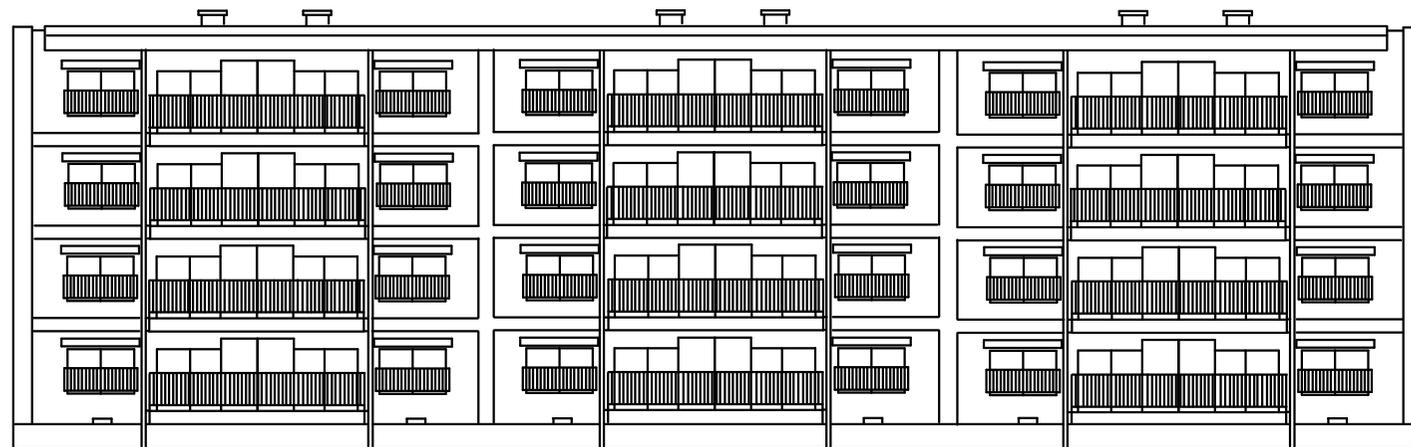


北立図

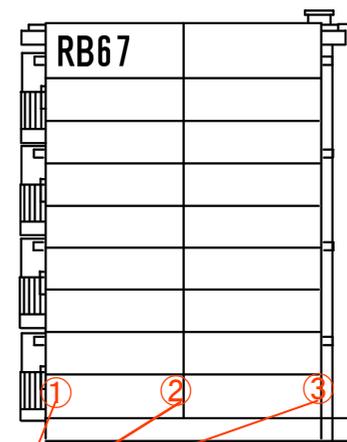
IW8310
モルタルEP

IW8308
リシン吹付
(濃いベージュ色)

IW8311
アスファルトジュート巻き



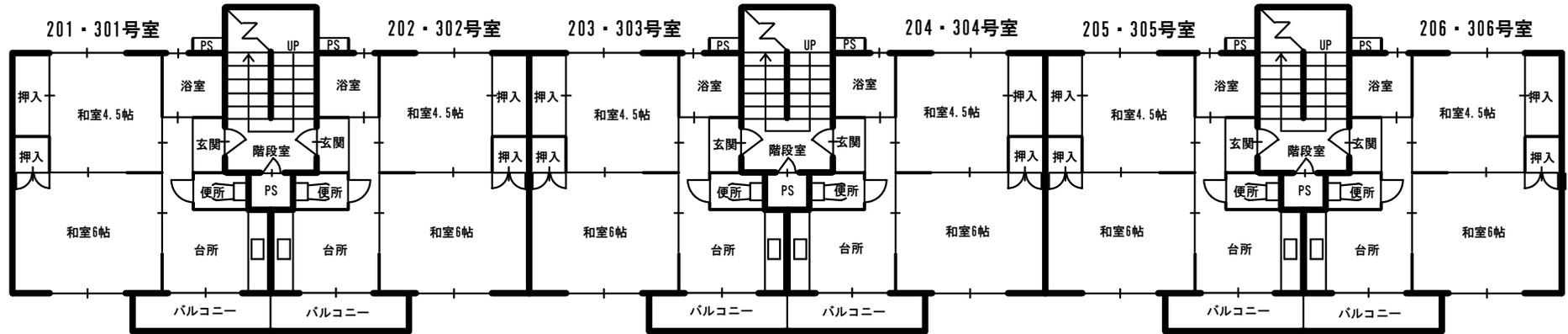
南立図



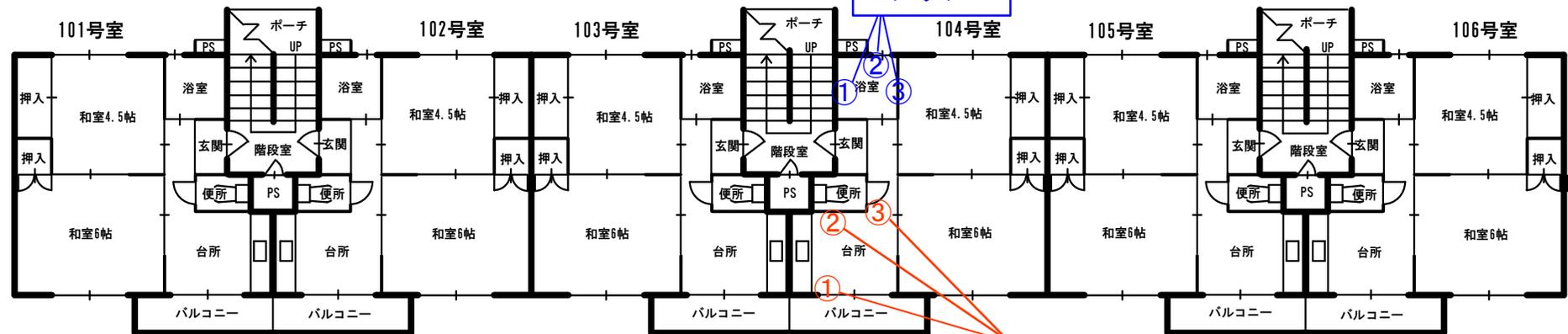
東立図

IW8307
リシン吹付
(ベージュ色)

広瀬第三団地RB67棟



2F・3F 平面図

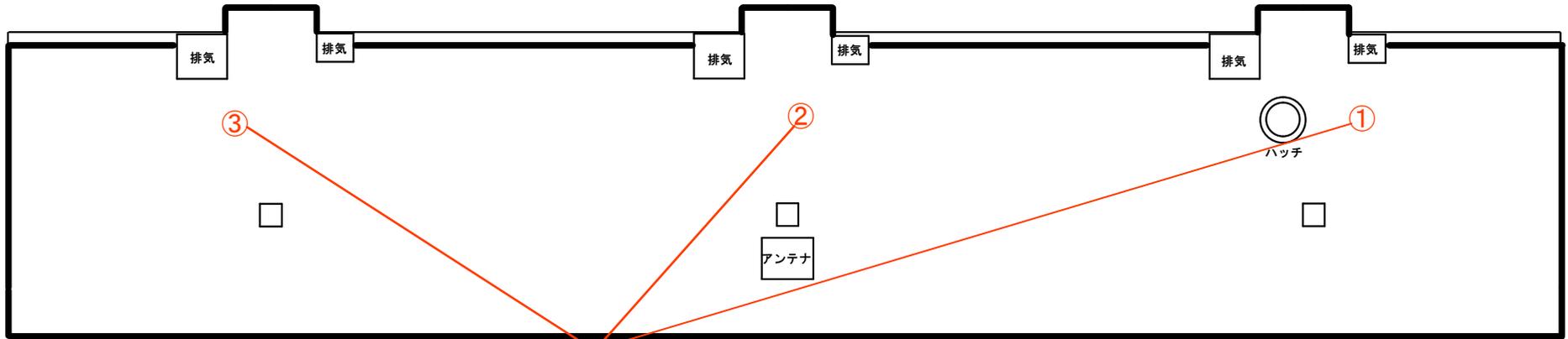


1F 平面図

IW8314
モルタルVP

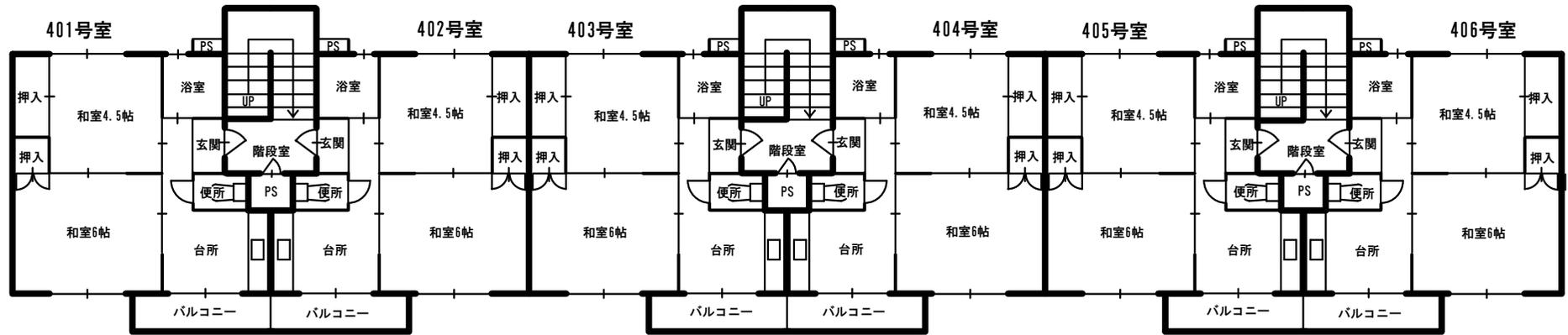
IW8313
プラスターAEP

広瀬第三団地 RB67棟



IW8306
シート防水

RF 平面図



4F 平面図

広瀬第三団地 RB67棟

前橋市長 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

アスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告致します。

業務名： 広瀬第三・第六・第七・第二十団地石綿含有調査業務

調査の種類	石綿則第3条に基づく事前調査			
調査期間	令和5年6月14日 ～ 令和5年7月5日			
調査責任者	(氏名) 吉田 将彦 (資格等) 特定建築物石綿含有建材調査者			
	(資格No.) (一財)日本環境衛生センター 神奈川1 第19072020号			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
分析責任者	(氏名) 金井 裕美			
	(資格等) 日本作業環境測定協会(JIS A 1481-1及び-5 Aランク認定No.2213A0013号)			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
対象物件概要	施設名	広瀬第六団地 RE69		
	施工年等	昭和44年(1969年)	文書記録	なし
	所在地	前橋市広瀬町1丁目		
	分類	建物	用途	集合住宅
	構造	R4F	延床面積	— m ²
調査範囲	外部仕上及び111号室、211号室、311号室、411号室、付帯物等を調査範囲とした。			
調査対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 吹付材(レベル1)	<input checked="" type="checkbox"/> 保温材・耐火被覆材・断熱材(レベル2)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成形板等(レベル3)	<input checked="" type="checkbox"/> 建築用仕上塗材(レベル3相当)		
調査方法	<input type="checkbox"/> 書面調査	<input checked="" type="checkbox"/> 目視調査	<input checked="" type="checkbox"/> 分析調査	
使用図書等	設計図書等なし。			
改修履歴 ヒアリング内容 調査結果 等	<p>【調査結果】</p> <p>当調査においてレベル1及びレベル2石綿含有建材の使用は確認されませんでした。</p> <p>レベル3石綿含有建材及びそれに該当する可能性のある建材については、複数箇所で使用が確認されましたので、次頁の一覧をご参照下さい。</p>			

■今回調査の概要

調査日	令和5年6月14日 ~ 令和5年7月5日
調査会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001
調査者氏名	吉田将彦(特定建築物石綿含有建材調査者 神奈川1第19072020 一般財団法人日本環境衛生センター)
分析会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001

■建材使用状況一覧表(石綿含有又はその懸念がある建材)

No.	建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
1	シーリング(油性コーキング材)	建具目地	3	外部仕上 (窓サッシュ目地)	物置 (ドア目地)		採取分析の結果、層1(油性コーキング材)に石綿含有あり(試料No.IW8322)。
2	フレキシブルボード	バルコニー隔壁	3	外部仕上			石綿含有の懸念あり。
3	排煙用セメント管	排煙管	3	各浴室PS内部			石綿含有の懸念あり。
4	クッションフロア	床	3	111 便所・台所	211 玄関・便所・台所	311 台所	石綿含有の懸念あり。
5	Pタイル	床	3	411 台所			石綿含有の懸念あり。
6	石膏ボード下地塗装仕上	天井	3	411 玄関・台所			石綿含有の懸念あり。
7	襖紙	襖	3	各和室4.5帖	各和室6帖		石綿含有の懸念あり。 対象建材の例:川島織物製 S50~S62の襖用張り紙

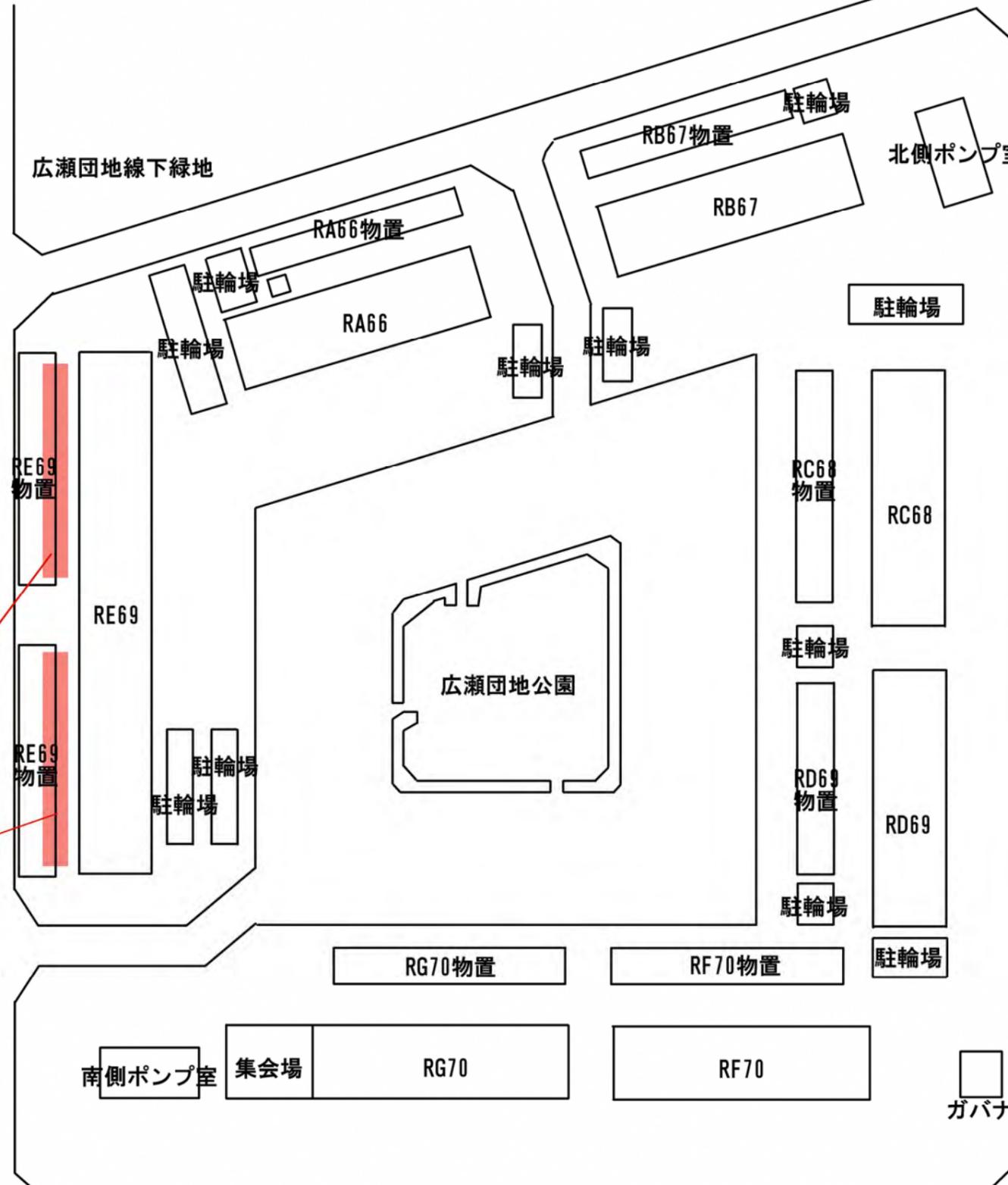
■当調査で確認できなかった箇所

建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
—	—	—	当報告書非記載部			調査対象外、隠蔽部等による。

建材施工図(石綿含有又はその懸念がある建材の使用箇所)



No. 1
物置ドア目地
油性コーキング材

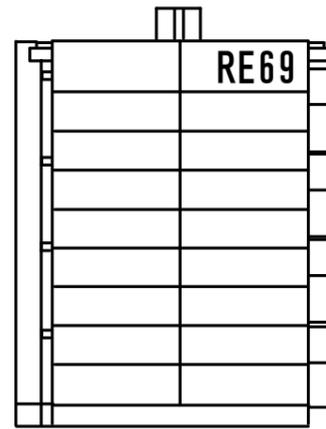


県営住宅

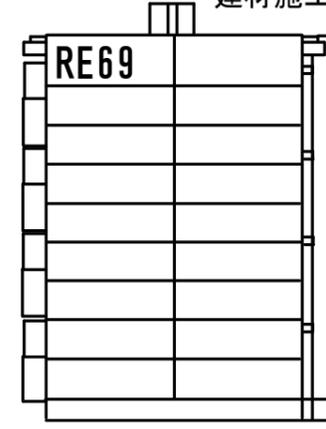
広瀬町二丁目

広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図

建材施工図(石綿含有又はその懸念がある建材の使用箇所)



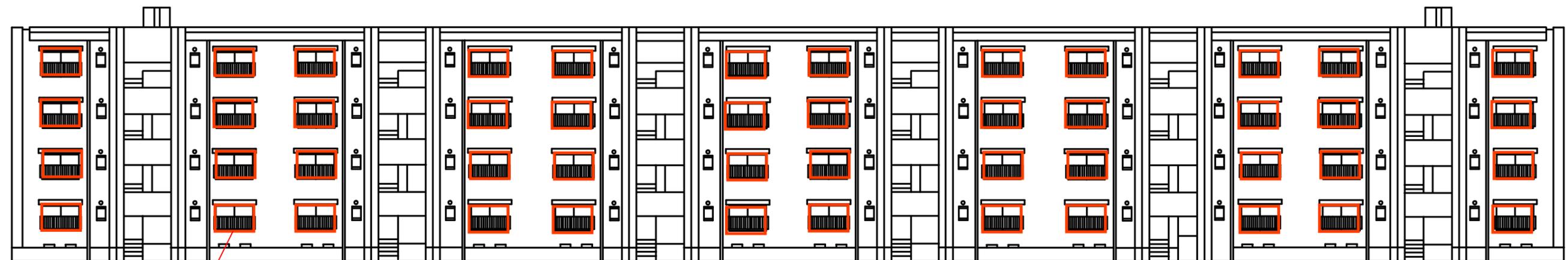
南立図



北立面



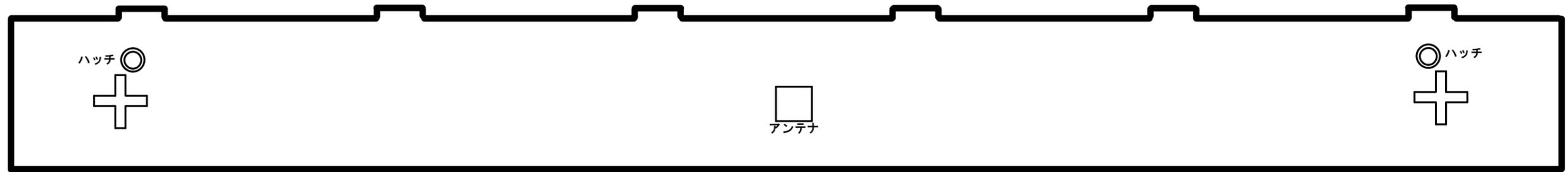
東立図



西立面

No.1
窓サッシュ目地
油性コーキング材

広瀬第六団地 RE69棟



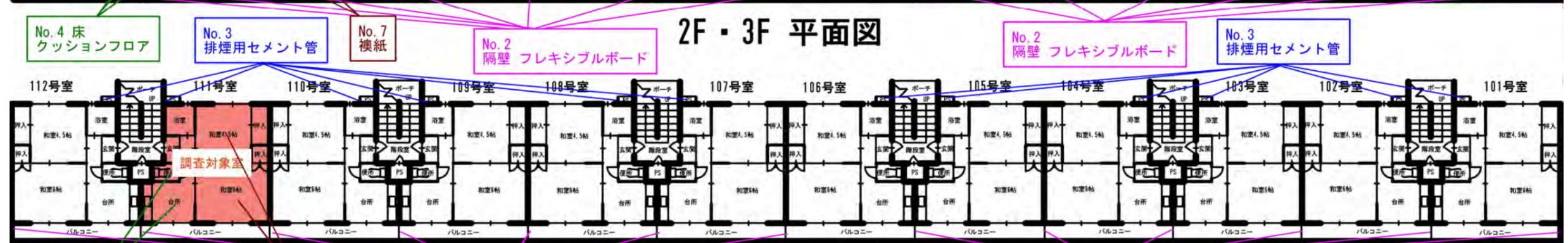
RF 平面図



4F 平面図

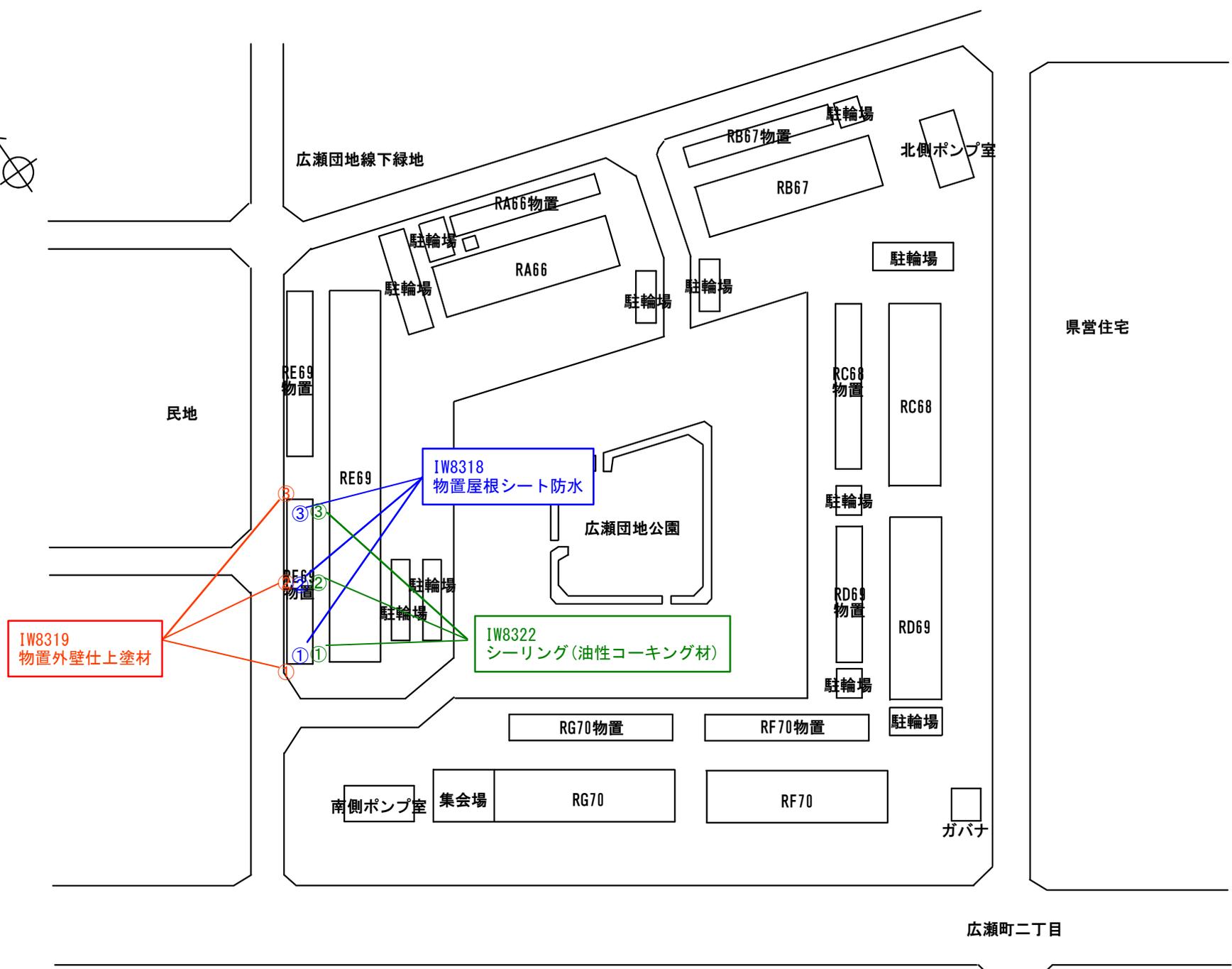


2F・3F 平面図



1F 平面図

広瀬第六団地 RE69棟



県営住宅

民地

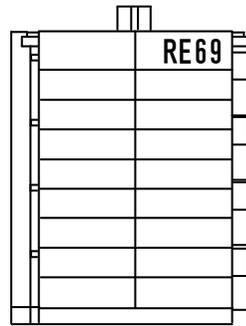
広瀬団地線下緑地

広瀬団地公園

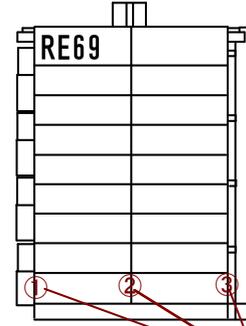
広瀬町二丁目

広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図

試料採取位置図

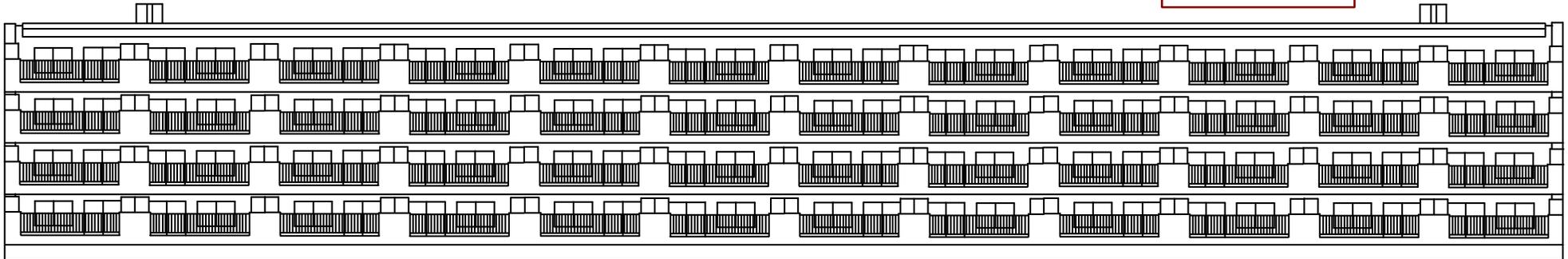


南立面

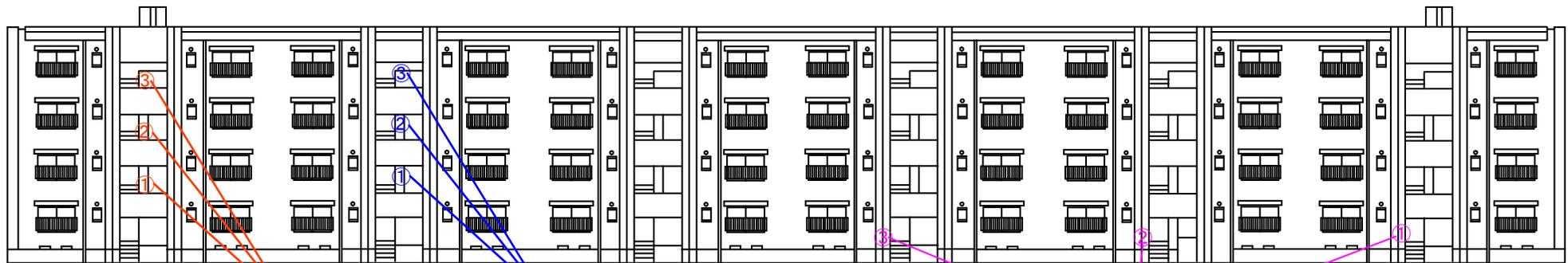


北立面

IW8317
リシン吹付(薄茶色)



東立面



西立面

IW8320
モルタルEP

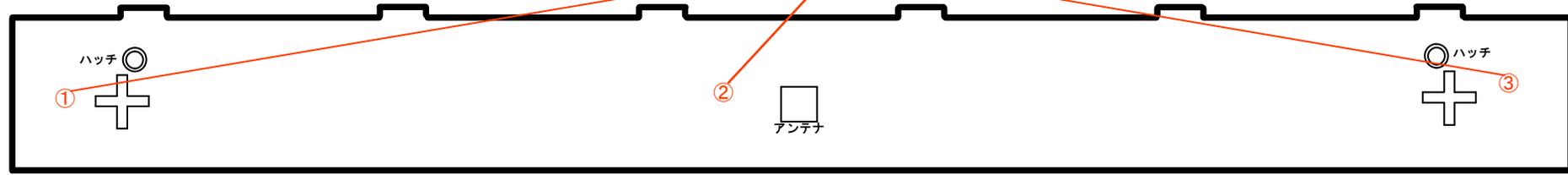
IW8321
アスファルトジュート巻き

IW8316
リシン吹付(クリーム色)

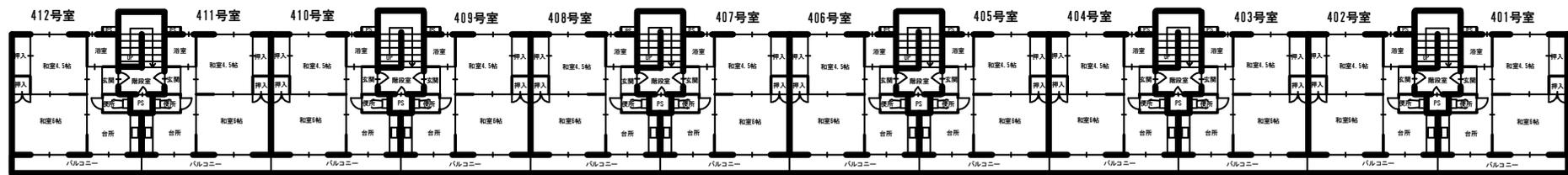
広瀬第六団地 RE69棟



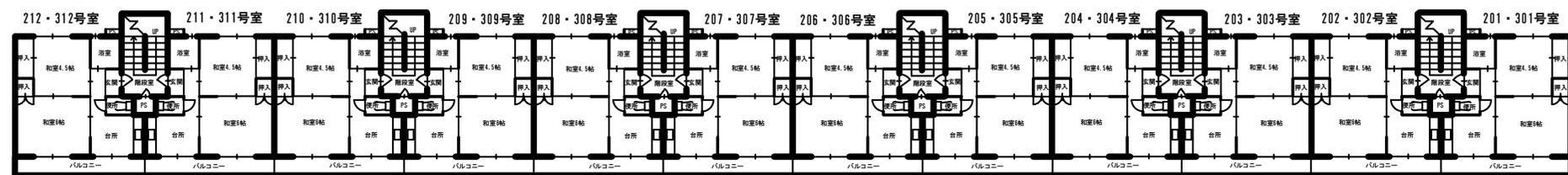
IW8315
アスファルト防水



RF 平面図

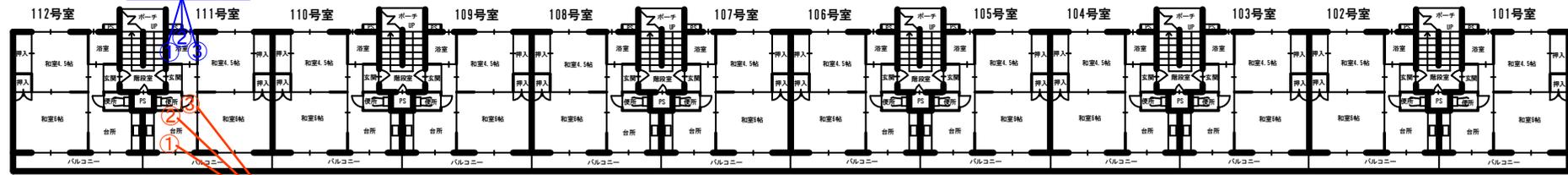


4F 平面図



2F・3F 平面図

IW8324
モルタルVP



1F 平面図

IW8323
プラスターAEP

広瀬第六団地 RE69棟

前橋市長 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

アスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告致します。

業務名： 広瀬第三・第六・第七・第二十団地石綿含有調査業務

調査の種類	石綿則第3条に基づく事前調査			
調査期間	令和5年6月15日 ～ 令和5年7月6日			
調査責任者	(氏名) 吉田 将彦 (資格等) 特定建築物石綿含有建材調査者			
	(資格No.) (一財)日本環境衛生センター 神奈川1 第19072020号			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
分析責任者	(氏名) 金井 裕美			
	(資格等) 日本作業環境測定協会(JIS A 1481-1及び-5 Aランク認定No.2213A0013号)			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
対象物件概要	施設名	広瀬第七団地 RG70		
	施工年等	昭和45年(1970年)	文書記録	なし
	所在地	前橋市広瀬町1丁目		
	分類	建物	用途	集合住宅
	構造	R4F	延床面積	— m ²
調査範囲	外部仕上及び103号室、204号室、304号室、404号室、付帯物等を調査範囲とした。			
調査対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 吹付材(レベル1) <input checked="" type="checkbox"/> 保温材・耐火被覆材・断熱材(レベル2)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 成形板等(レベル3) <input checked="" type="checkbox"/> 建築用仕上塗材(レベル3相当)			
調査方法	<input type="checkbox"/> 書面調査 <input checked="" type="checkbox"/> 目視調査 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査			
使用図書等	設計図書等なし。			
改修履歴 ヒアリング内容 調査結果 等	<p>【調査結果】</p> <p>当調査においてレベル1及びレベル2石綿含有建材の使用は確認されませんでした。</p> <p>レベル3石綿含有建材及びそれに該当する可能性のある建材については、複数箇所で使用が確認されましたので、次頁の一覧をご参照下さい。</p>			

■今回調査の概要

調査日	令和5年6月15日 ～ 令和5年7月6日
調査会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001
調査者氏名	吉田将彦(特定建築物石綿含有建材調査者 神奈川1第19072020 一般財団法人日本環境衛生センター)
分析会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001

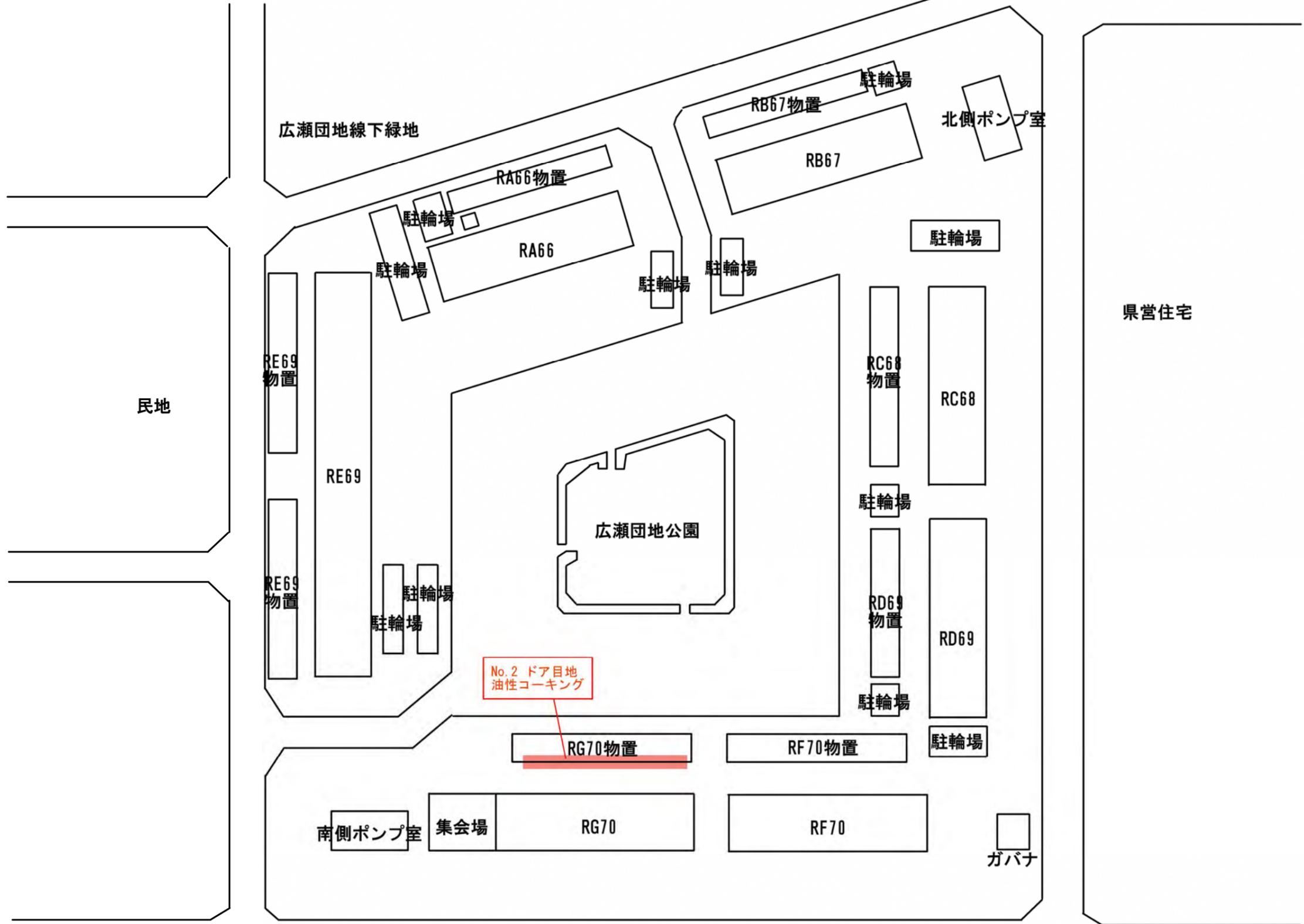
■建材使用状況一覧表(石綿含有又はその懸念がある建材)

No.	建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
1	フレキシブルボード	バルコニー隔壁	3	外部仕上			石綿含有の懸念あり。
2	油性コーキング	建具目地	3	外部仕上	物置		採取分析の結果、層1(油性コーキング本体)に石綿含有あり(試料No.IW8330)。
3	アスファルトジュート	配管被覆	3	外部仕上 (階段室PS内部)			採取分析の結果、層1(アスファルトジュート本体)に石綿含有あり(試料No.IW8329)。
4	排煙用セメント管	配管	3	外部仕上	各浴室PS内部		石綿含有の懸念あり。
5	クッションフロア	床	3	103 便所・台所	204 台所	404 便所・台所	石綿含有の懸念あり。
6	Pタイル	床	3	304 台所			石綿含有の懸念あり。
7	モルタル金鍍下地+塗床	床・巾木	3	404 浴室			石綿含有の懸念あり。
8	石膏ボード	天井	3	404 玄関・台所			石綿含有の懸念あり。
9	襖紙	襖	3	各和室4.5帖	各和室6帖		石綿含有の懸念あり。

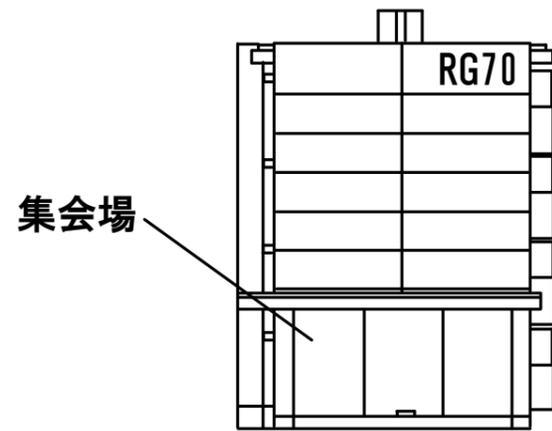
■当調査で確認できなかった箇所

建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
—	—	—	当報告書非記載部			調査対象外、隠蔽部等による。

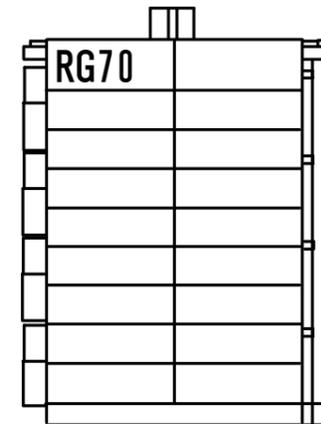
建材施工図(石綿含有又はその懸念がある建材の使用箇所)



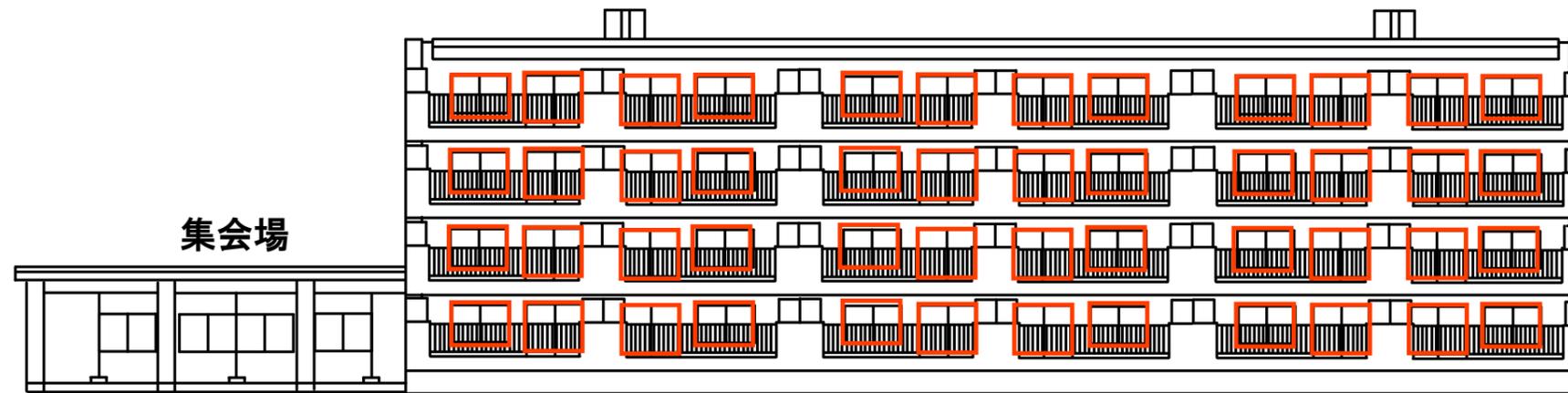
広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図



南立図



北立面



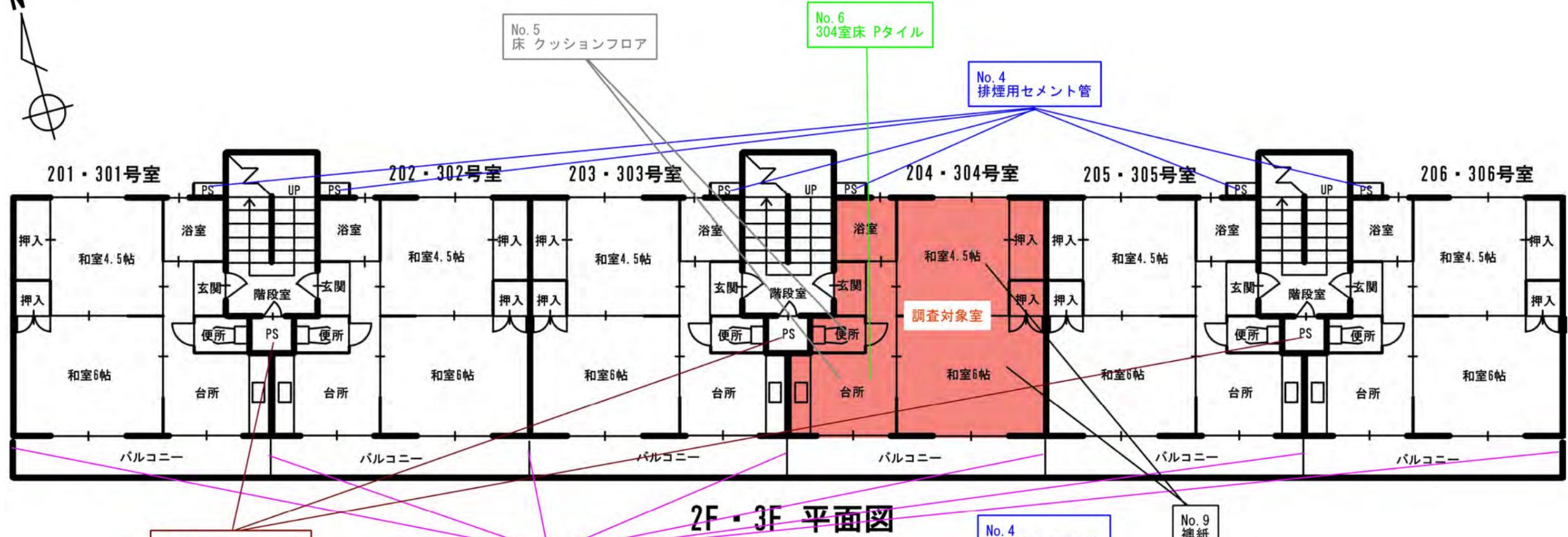
東立図



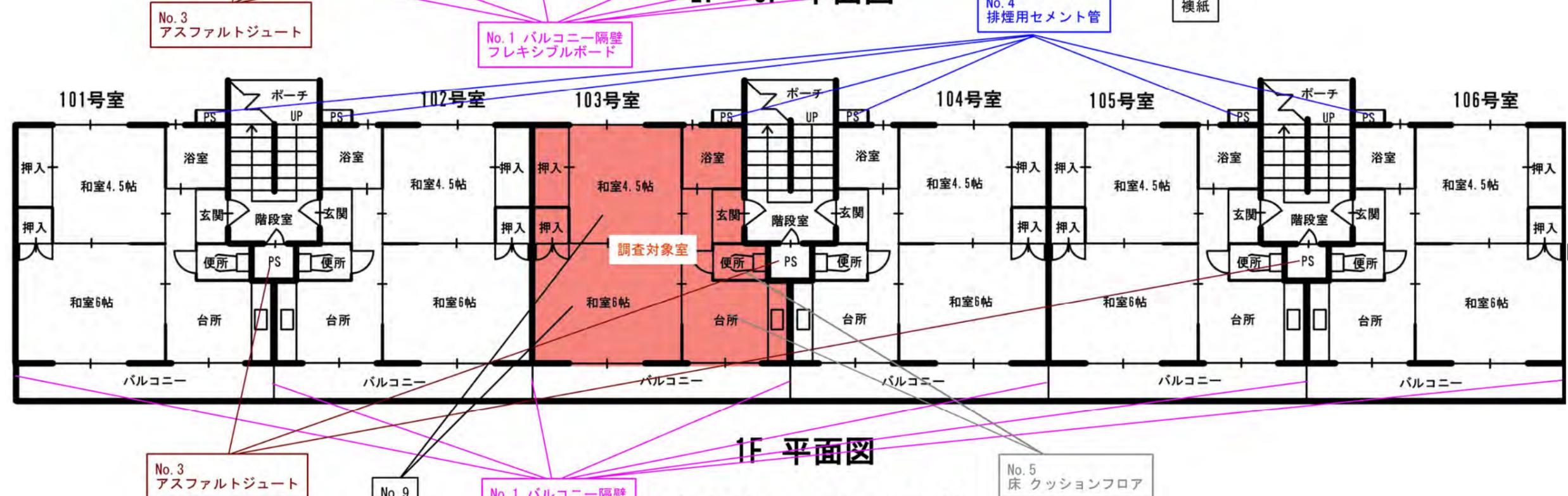
西立面

No. 2 サッシュ目地
油性コーキング

広瀬第七団地 RG70棟

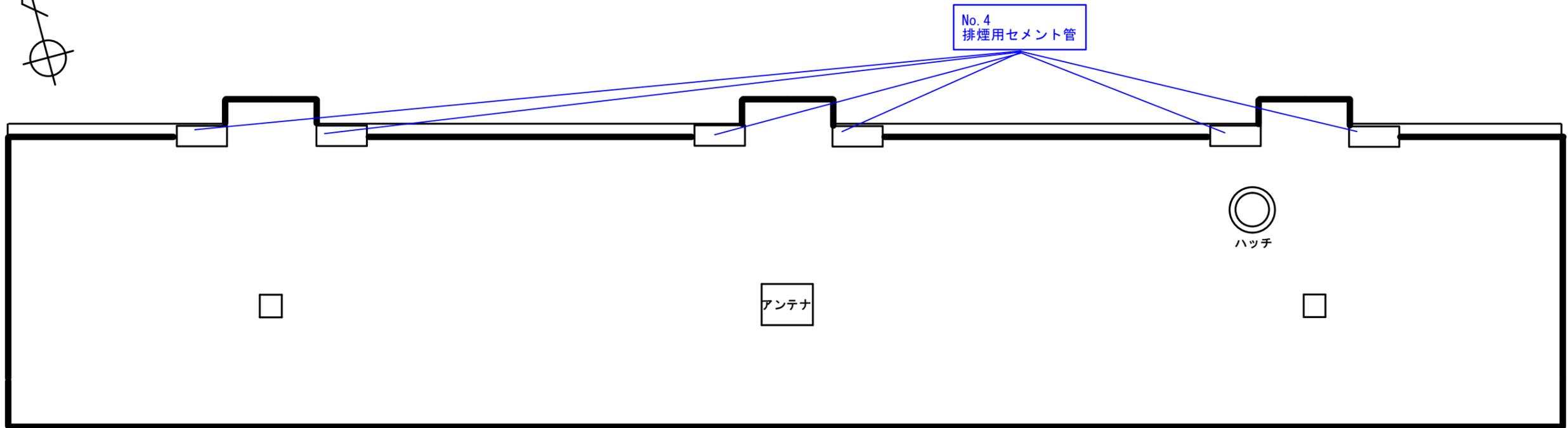


2F・3F 平面図

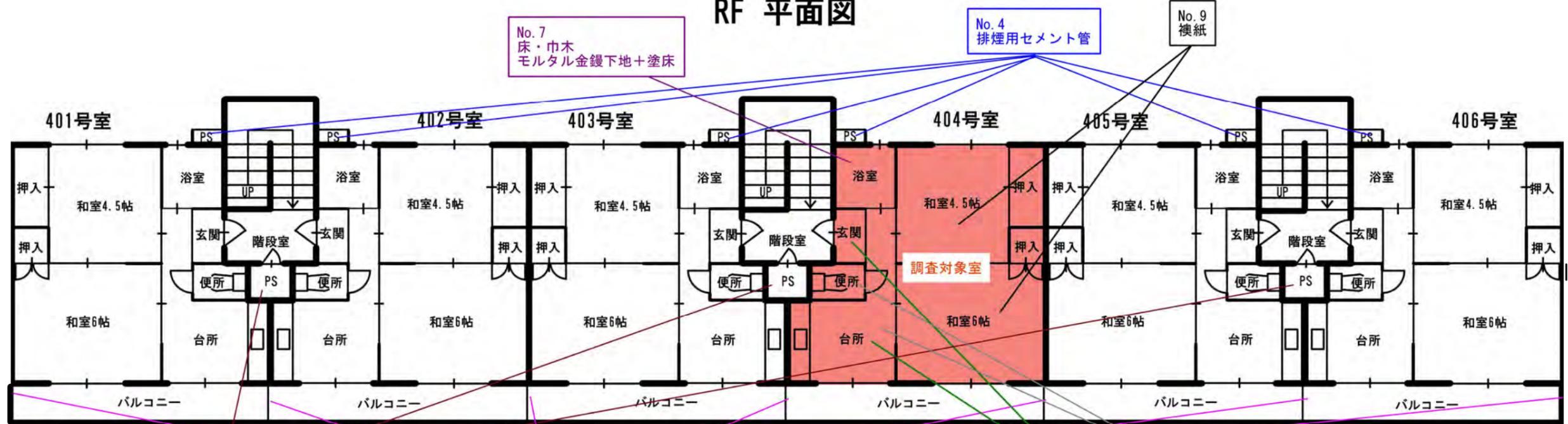


1F 平面図

広瀬第七団地 RG70棟

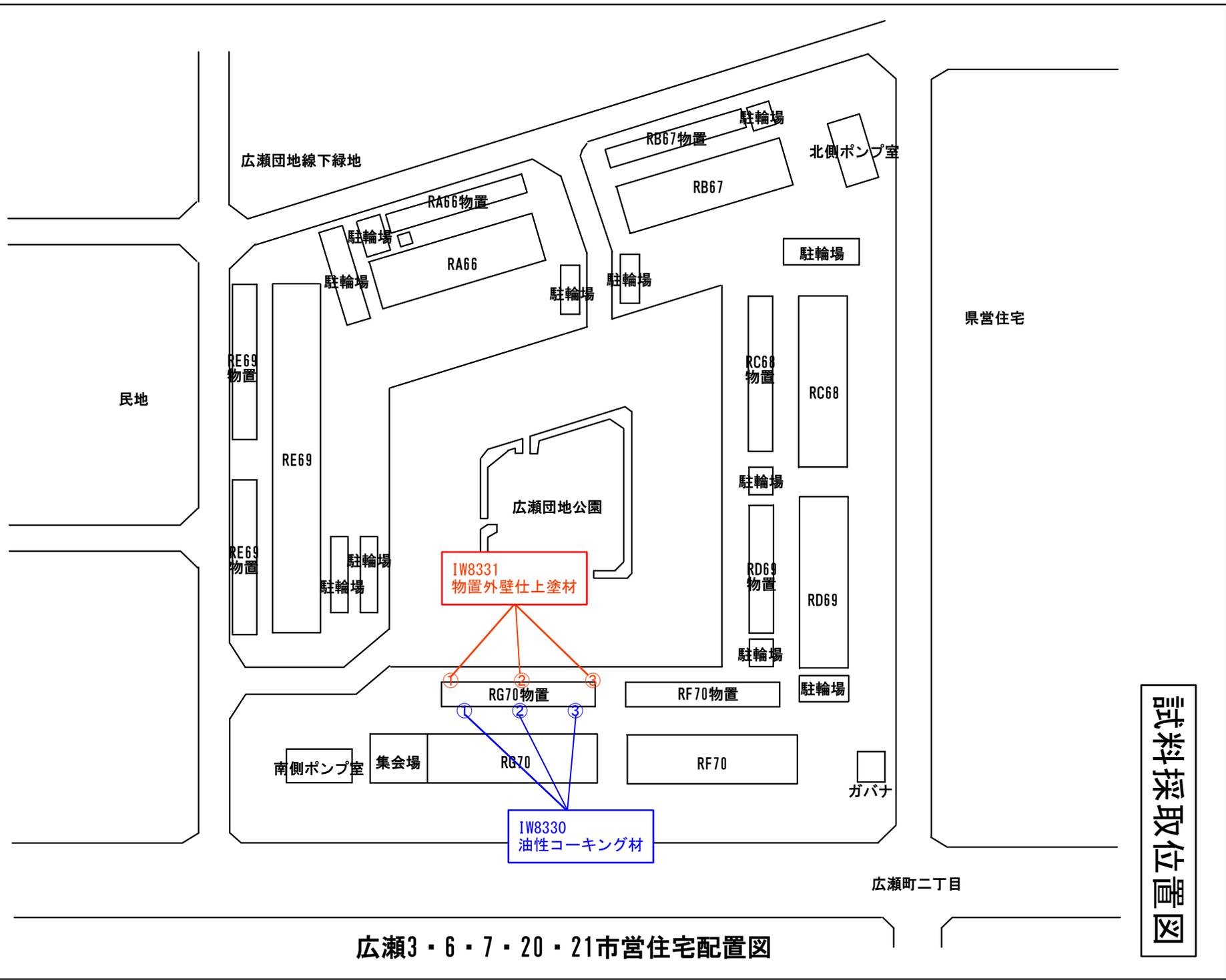


RF 平面図

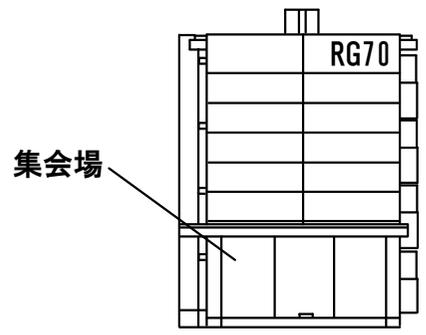


4F 平面図

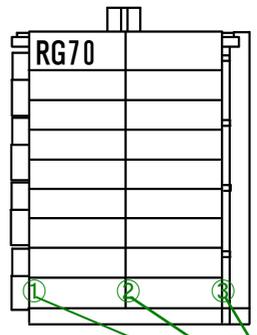
広瀬第七団地 RG70棟



試料採取位置図

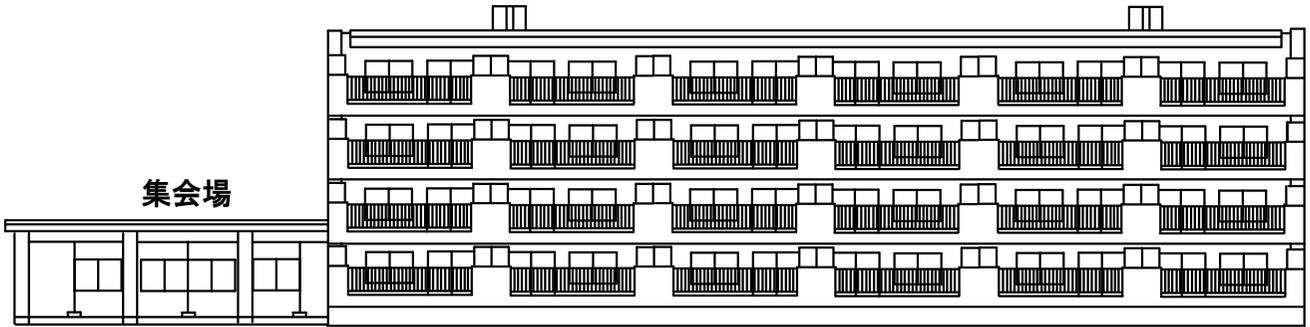


南立面



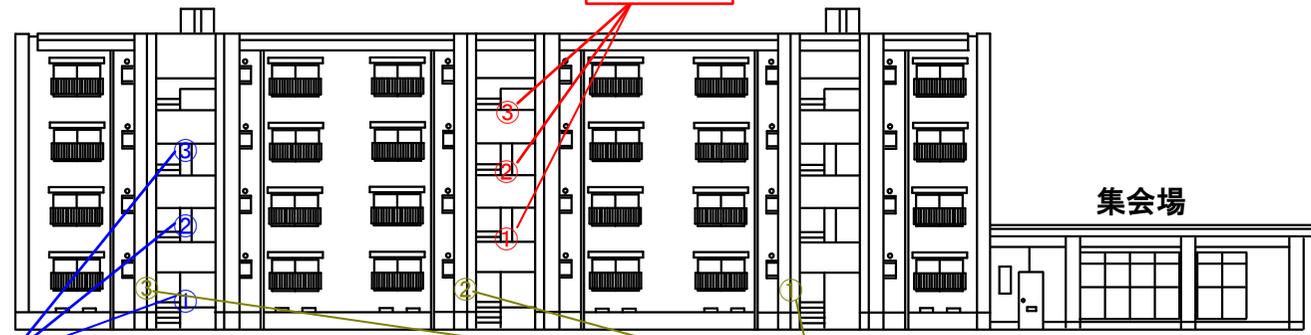
北立面

IW8327
リシン吹付(薄茶色)



東立面

IW8334
モルタルEP

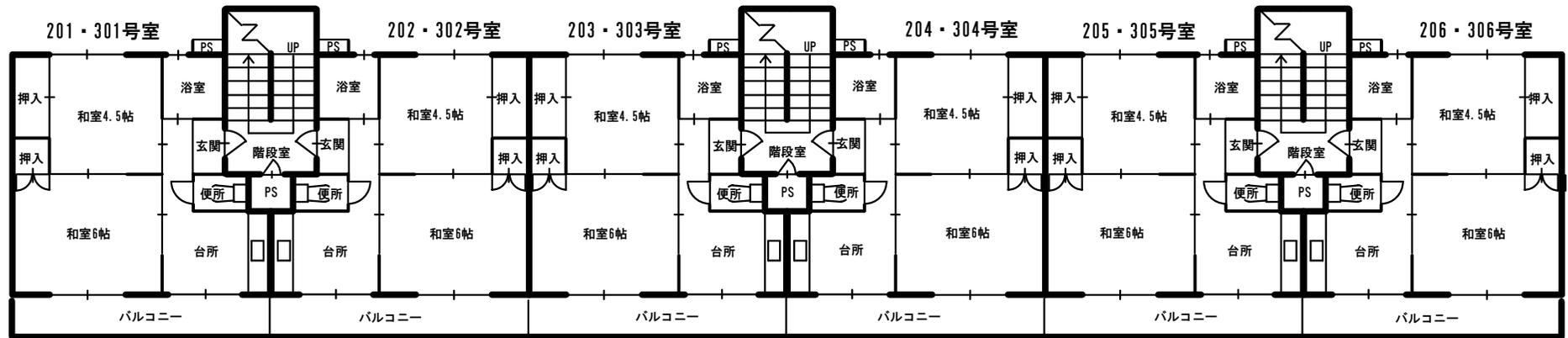


西立面

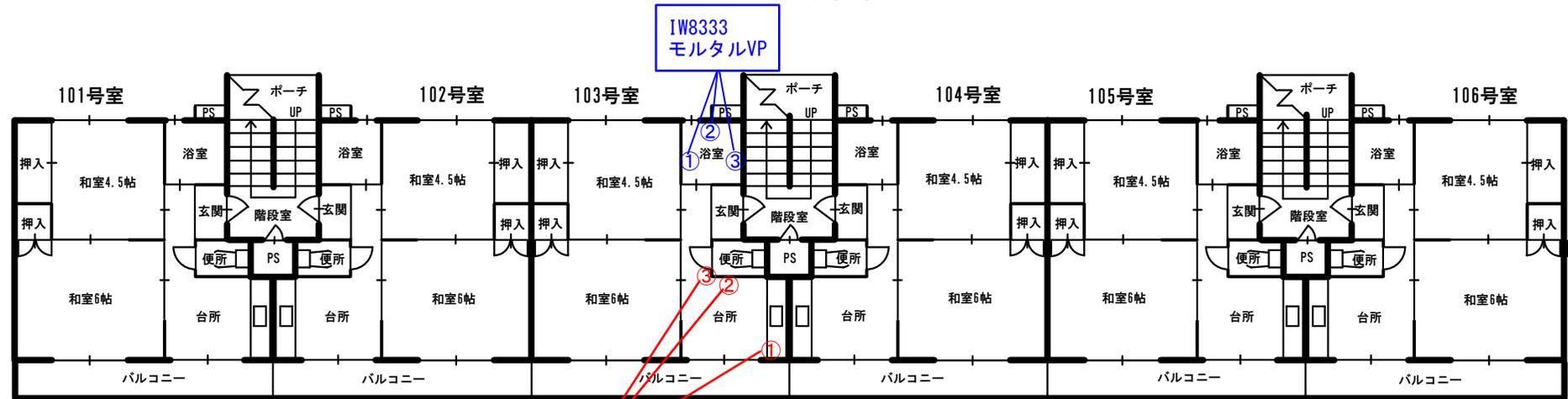
IW8329
アスファルトジュート巻き

IW8328
リシン吹付(クリーム色)

広瀬第七団地 RG70棟



2F・3F 平面図

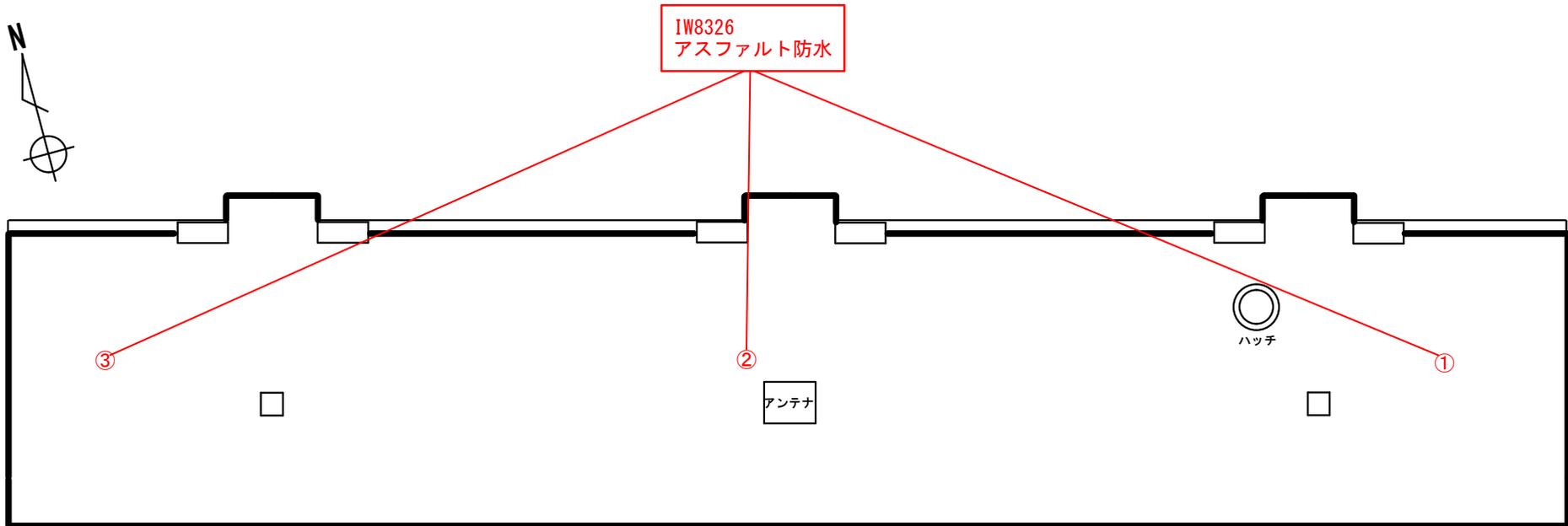


1F 平面図

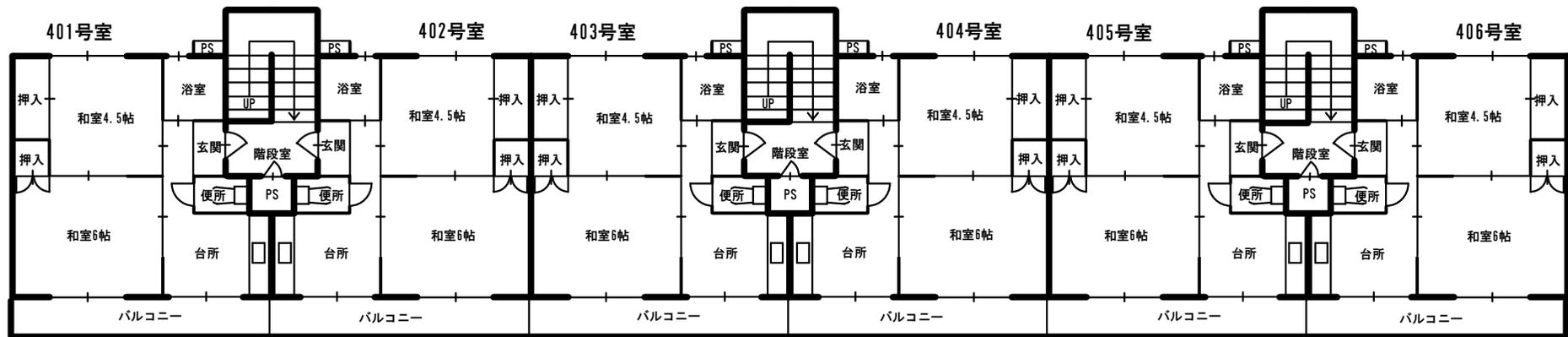
IW8333
モルタルVP

IW8332
プラスター-AEP

広瀬第七団地 RG70棟



RF 平面図



4F 平面図

広瀬第七団地 RG70棟

前橋市長 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

アスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告致します。

業務名： 広瀬第三・第六・第七・第二十団地石綿含有調査業務

調査の種類	石綿則第3条に基づく事前調査			
調査期間	令和5年6月15日 ～ 令和5年7月10日			
調査責任者	(氏名) 吉田 将彦 (資格等) 特定建築物石綿含有建材調査者			
	(資格No.) (一財)日本環境衛生センター 神奈川1 第19072020号			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
分析責任者	(氏名) 金井 裕美			
	(資格等) 日本作業環境測定協会(JIS A 1481-1及び-5 Aランク認定No.2213A0013号)			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
対象物件概要	施設名	広瀬第七団地 RF70		
	施工年等	昭和45年(1970年)	文書記録	なし
	所在地	前橋市広瀬町1丁目		
	分類	建物	用途	集合住宅
	構造	R4F	延床面積	— m ²
調査範囲	外部仕上及び102号室、201号室、302号室、402号室、付帯物等を調査範囲とした。			
調査対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 吹付材(レベル1) <input checked="" type="checkbox"/> 保温材・耐火被覆材・断熱材(レベル2)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 成形板等(レベル3) <input checked="" type="checkbox"/> 建築用仕上塗材(レベル3相当)			
調査方法	<input type="checkbox"/> 書面調査 <input checked="" type="checkbox"/> 目視調査 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査			
使用図書等	設計図書等なし。			
改修履歴 ヒアリング内容 調査結果 等	<p>【調査結果】</p> <p>当調査においてレベル1及びレベル2石綿含有建材の使用は確認されませんでした。</p> <p>レベル3石綿含有建材及びそれに該当する可能性のある建材については、複数箇所で使用が確認されましたので、次頁の一覧をご参照下さい。</p>			

■今回調査の概要

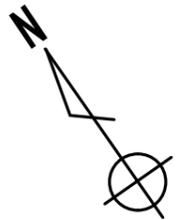
調査日	令和5年6月15日 ~ 令和5年7月10日
調査会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001
調査者氏名	吉田将彦(特定建築物石綿含有建材調査者 神奈川1第19072020 一般財団法人日本環境衛生センター)
分析会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001

■建材使用状況一覧表(石綿含有又はその懸念がある建材)

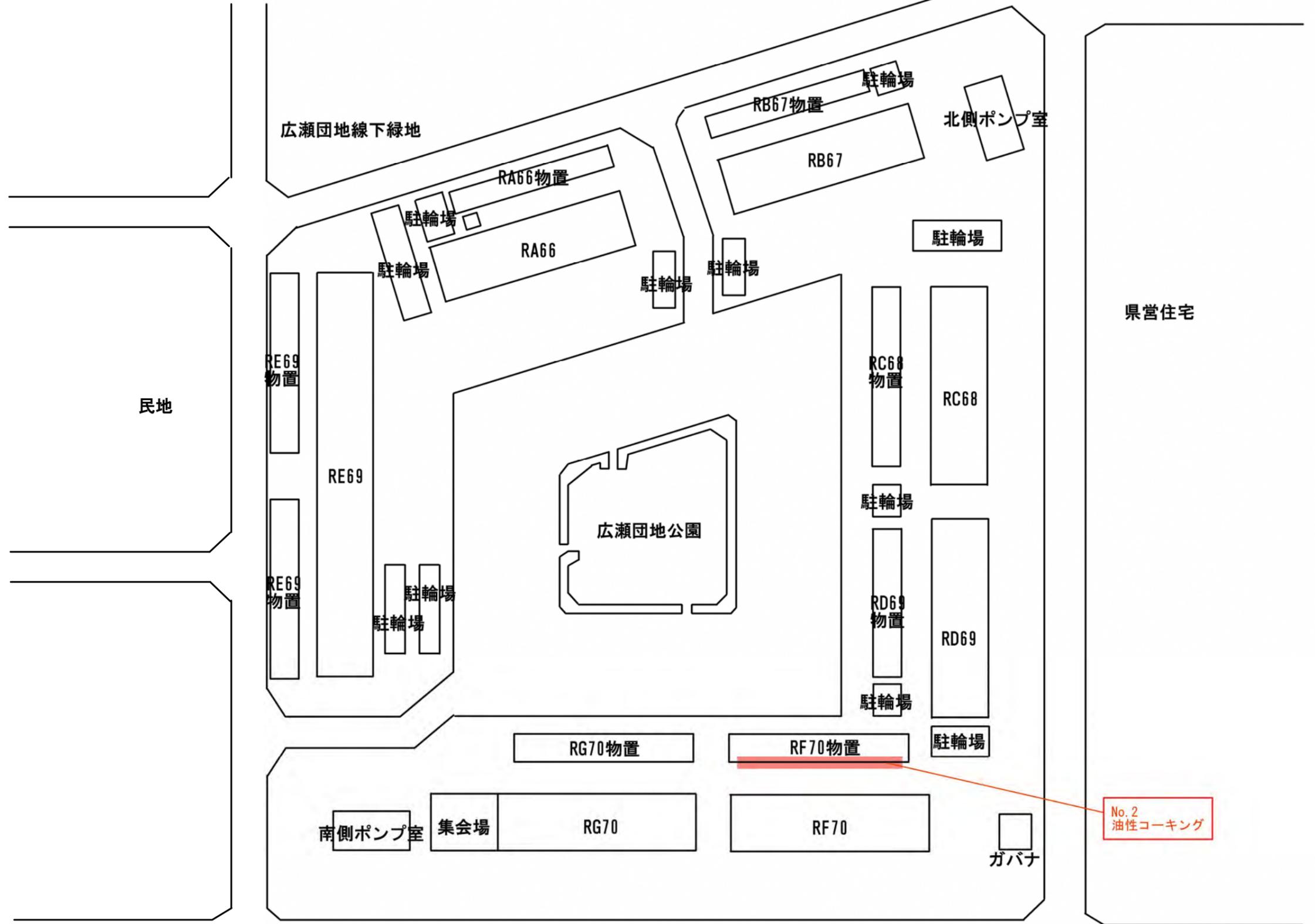
No.	建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
1	フレキシブルボード	バルコニー隔壁	3	外部仕上			石綿含有の懸念あり。
2	油性コーキング	建具目地	3	外部仕上	物置		採取分析の結果、層1(油性コーキング材本体)に石綿含有あり(試料No.IW8340)。
3	アスファルトジユート巻き	配管被覆	3	階段室PS内			採取分析の結果、層1(アスファルトジユート本体)に石綿含有あり(試料No.IW8339)。
4	排煙用セメント管	配管	3	各浴室PS内			石綿含有の懸念あり。
5	クッションフロア	床	3	各室 台所			石綿含有の懸念あり。
6	モルタル金鍍下地+塗床	床・巾木	3	201 浴室	302 浴室	402 浴室	石綿含有の懸念あり。
7	ケイカル板	壁	3	102 浴室			石綿含有の懸念あり。
8	石膏ボード	壁	3	各室 和室4.5帖①	各室 和室4.5帖②		石綿含有の懸念あり。
9	ケイカル板	天井	3	102 浴室			石綿含有の懸念あり。
10	石膏ボード	天井	3	各室 玄関・台所			石綿含有の懸念あり。
11	フレキシブルボード	天井	3	201 浴室	302 浴室	402 浴室	石綿含有の懸念あり。
12	襖紙	襖	3	各室 和室4.5帖①	各室 和室4.5帖②	各室 和室6帖	石綿含有の懸念あり。

■当調査で確認できなかった箇所

建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
—	—	—	当報告書非記載部			調査対象外、隠蔽部等による。



建材施工図(石綿含有又はその懸念がある建材の使用箇所)



民地

広瀬団地線下緑地

RA66物置

RA66

RB67物置

RB67

北側ポンプ室

駐輪場

県営住宅

RE69物置

RE69

RC68物置

RC68

広瀬団地公園

駐輪場

RE69物置

駐輪場

駐輪場

RD69物置

RD69

駐輪場

RG70物置

RF70物置

駐輪場

南側ポンプ室

集会場

RG70

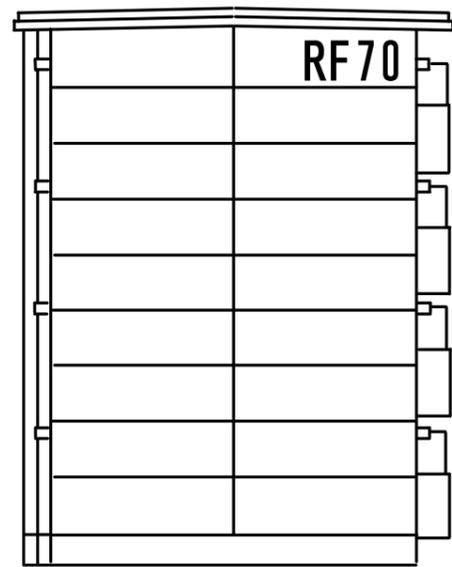
RF70

ガバナ

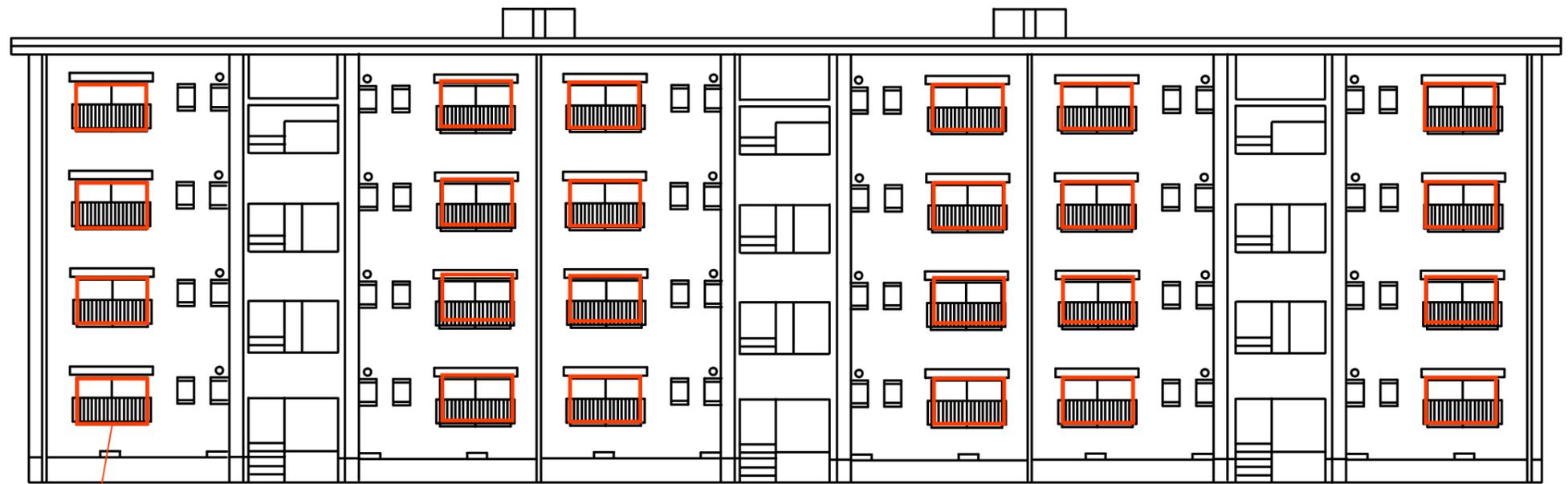
No. 2
油性コーキング

広瀬町二丁目

広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図



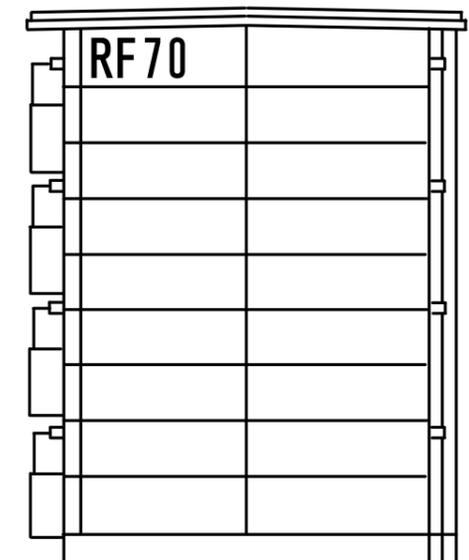
南立図



西立図

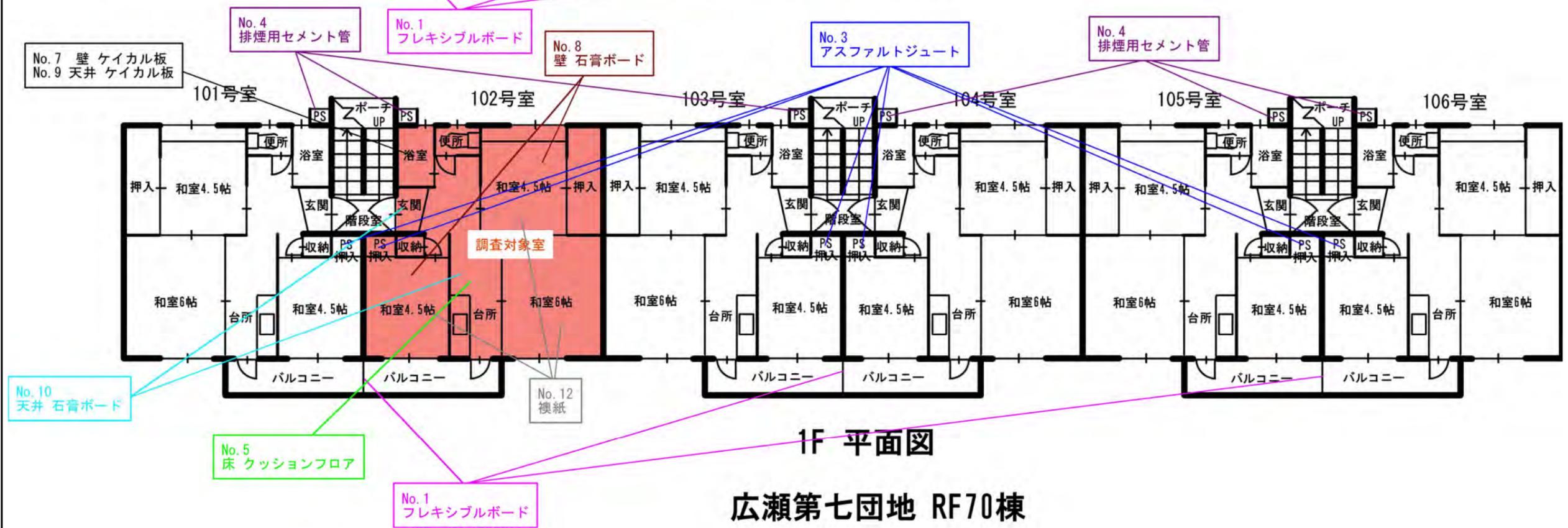
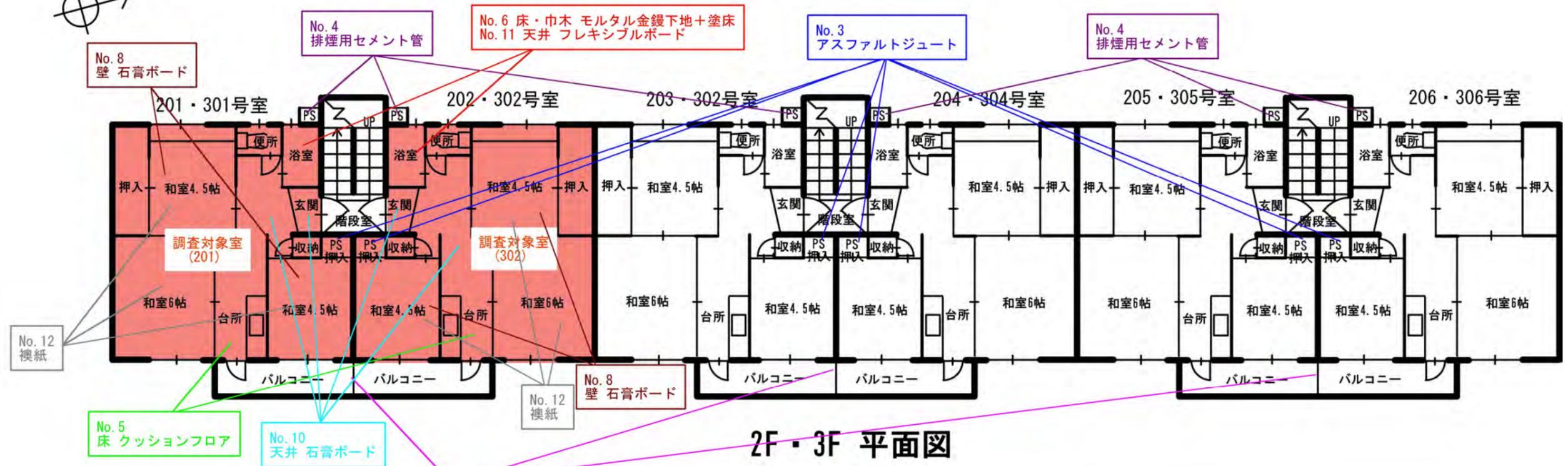


東立図

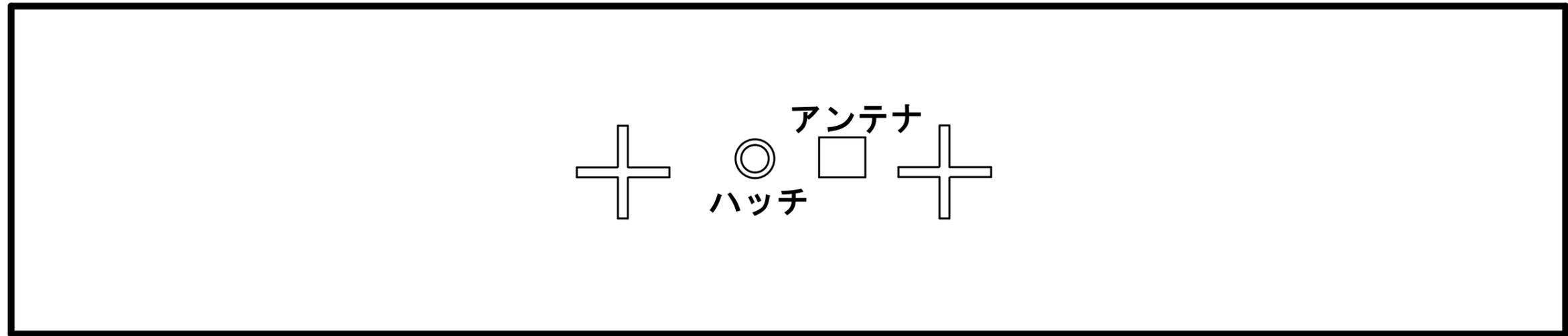


北立図

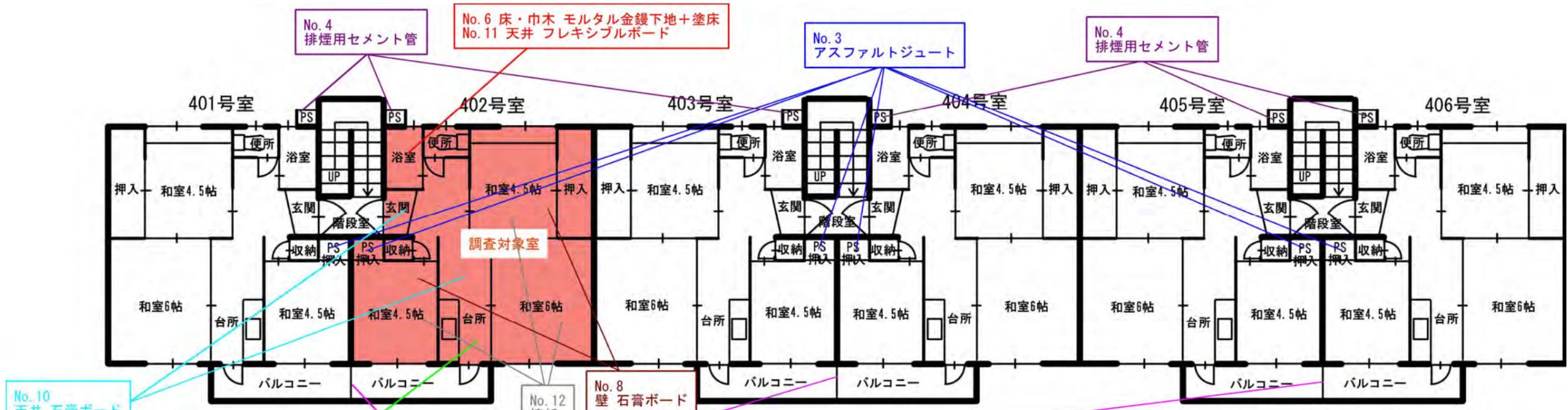
広瀬第七団地 RF70棟



広瀬第七団地 RF70棟

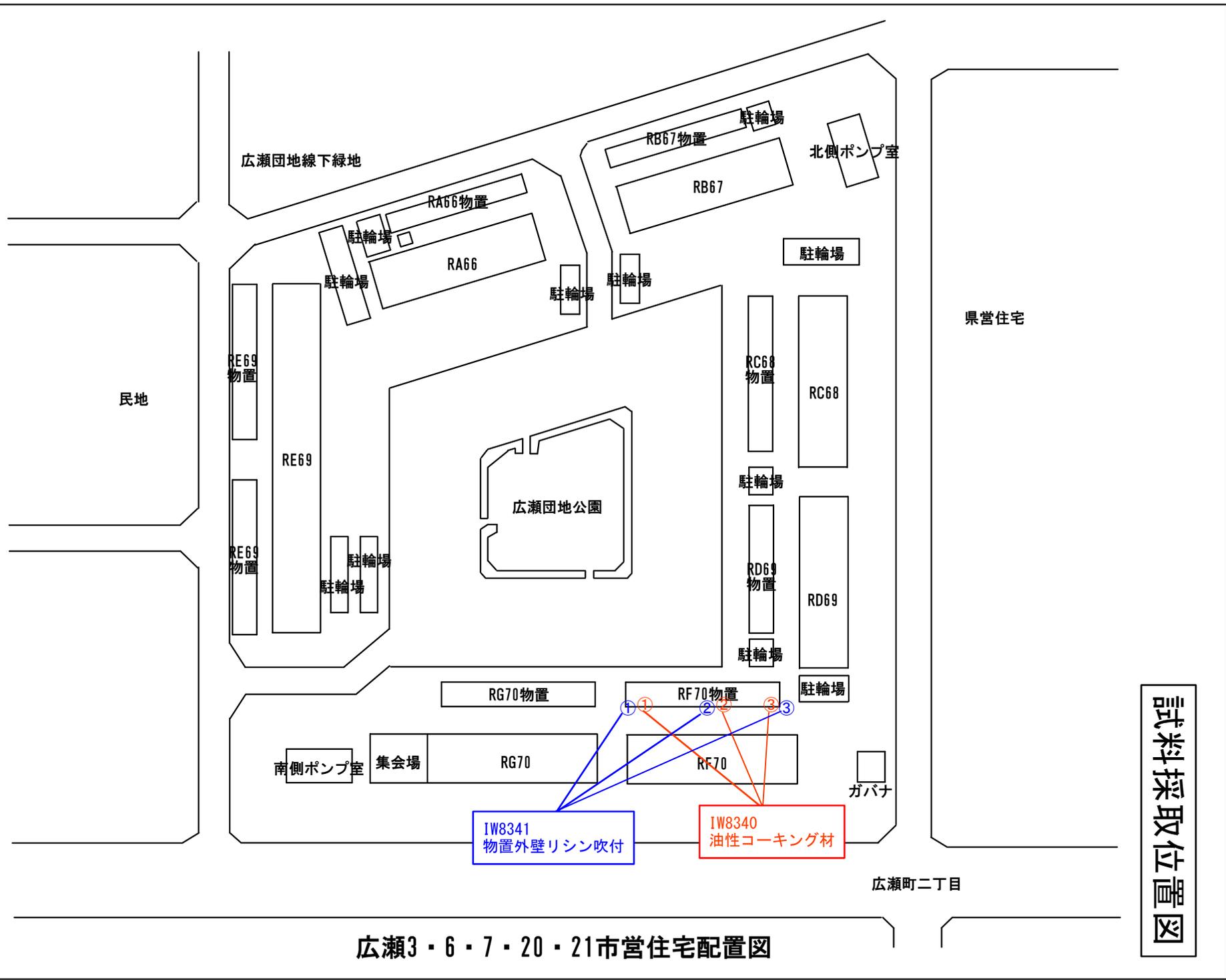


RF 平面図



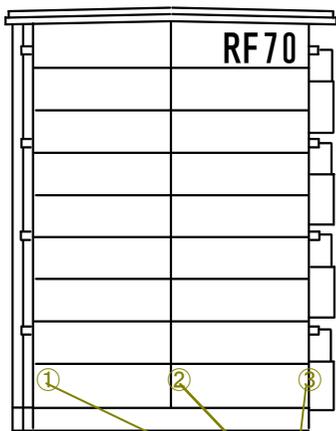
4F 平面図

広瀬第七団地 RF70棟



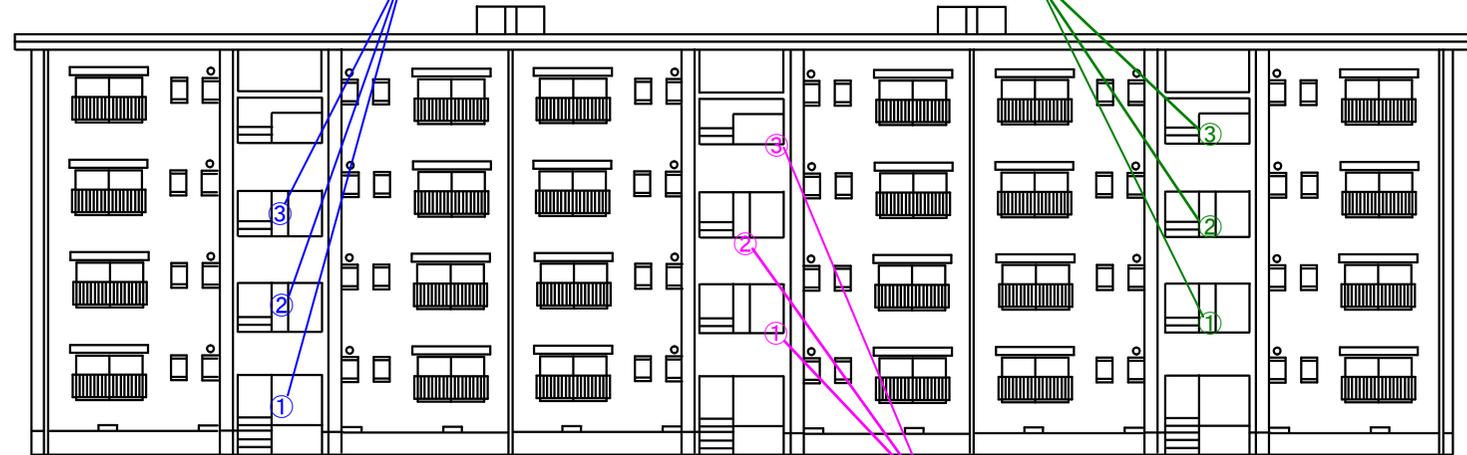
試料採取位置図

広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図



南立図

IW8336
リシン吹付(クリーム色)

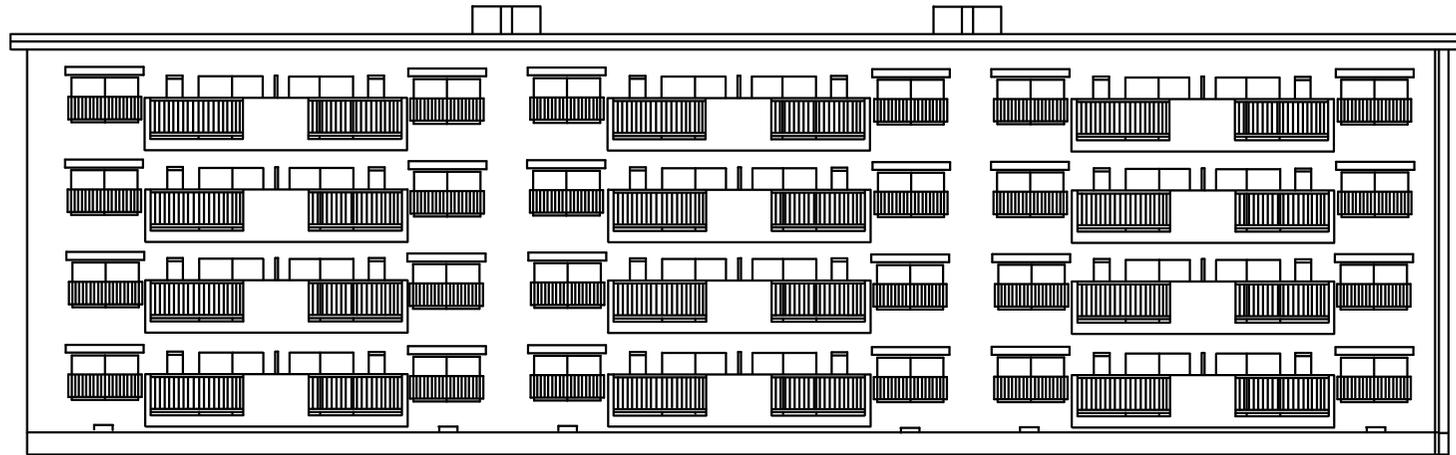


西立図

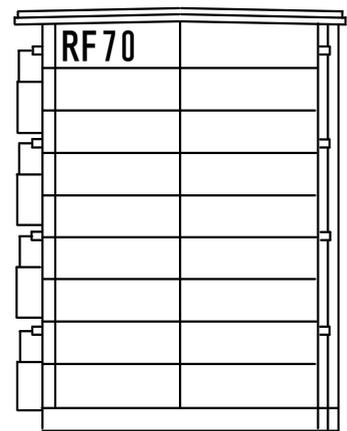
IW8337
モルタルEP(アイボリー)

IW8339
アスファルトジュート巻き

IW8338
モルタルEP(白)



東立図



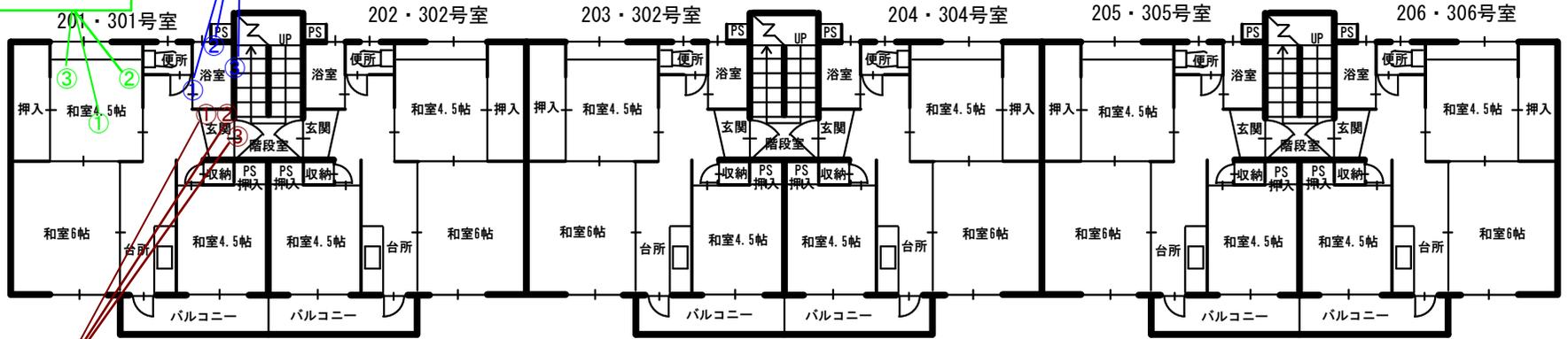
北立図

広瀬第七団地 RF70棟

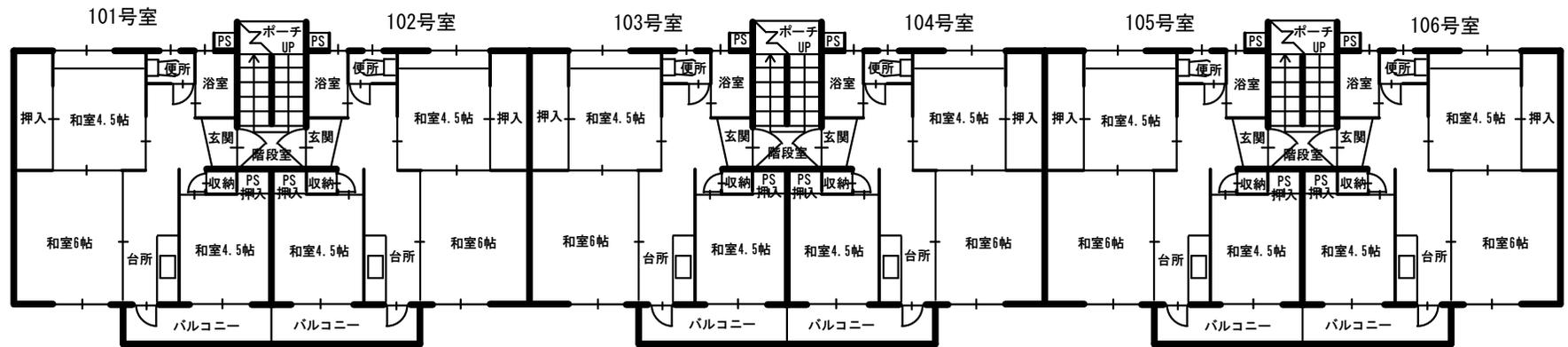


IW8344
浴室壁 モルタルVP

IW8343
和室天井リシン吹付



2F・3F 平面図

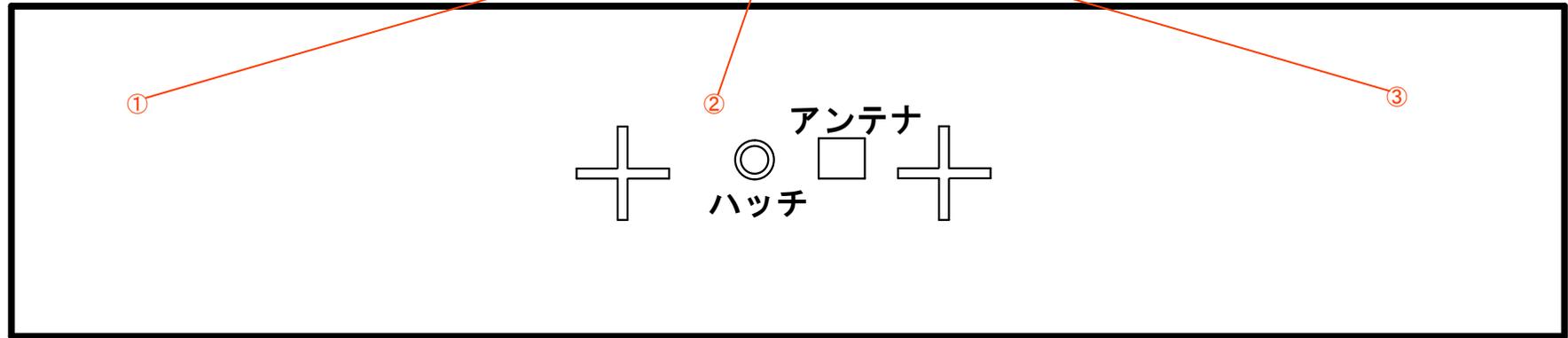


1F 平面図

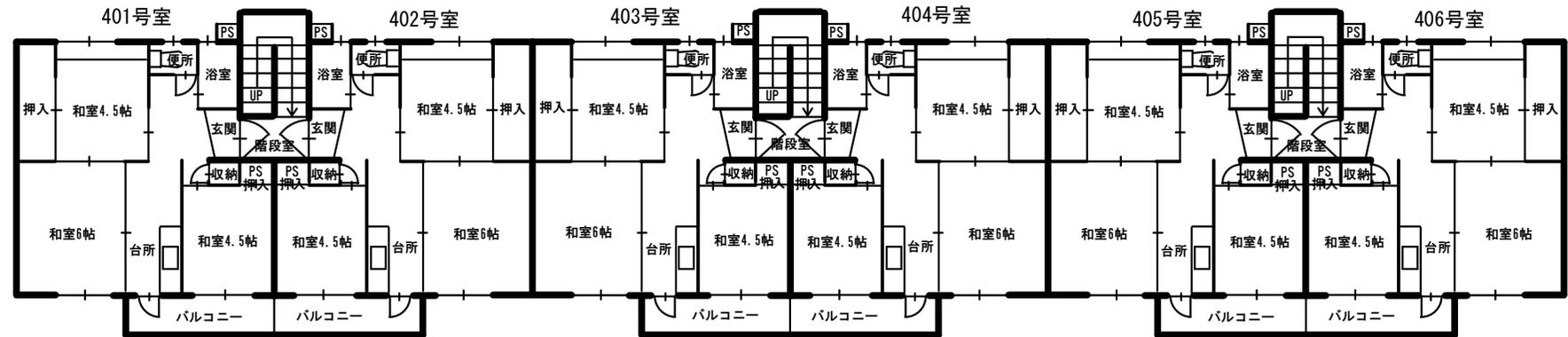
広瀬第七団地 RF70棟



IW8335
アスファルト防水



RF 平面図



4F 平面図

広瀬第七団地 RF70棟

前橋市長 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

アスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告致します。

業務名： 広瀬第三・第六・第七・第二十団地石綿含有調査業務

調査の種類	石綿則第3条に基づく事前調査			
調査期間	令和5年6月19日 ～ 令和5年7月20日			
調査責任者	(氏名) 吉田 将彦 (資格等) 特定建築物石綿含有建材調査者			
	(資格No.) (一財)日本環境衛生センター 神奈川1 第19072020号			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
分析責任者	(氏名) 金井 裕美			
	(資格等) 日本作業環境測定協会(JIS A 1481-1及び-5 Aランク認定No.2213A0013号)			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
対象物件概要	施設名	広瀬第二十団地 RD69		
	施工年等	昭和44年(1969年)	文書記録	なし
	所在地	前橋市広瀬町1丁目		
	分類	建物	用途	集合住宅
	構造	R4F	延床面積	— m ²
調査範囲	外部仕上及び104号室、204号室、303号室、403号室、付帯物等を調査範囲とした。			
調査対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 吹付材(レベル1)	<input checked="" type="checkbox"/> 保温材・耐火被覆材・断熱材(レベル2)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成形板等(レベル3)	<input checked="" type="checkbox"/> 建築用仕上塗材(レベル3相当)		
調査方法	<input type="checkbox"/> 書面調査	<input checked="" type="checkbox"/> 目視調査	<input checked="" type="checkbox"/> 分析調査	
使用図書等	設計図書等なし。			
改修履歴 ヒアリング内容 調査結果 等	<p>【調査結果】</p> <p>当調査においてレベル1及びレベル2石綿含有建材の使用は確認されませんでした。</p> <p>レベル3石綿含有建材及びそれに該当する可能性のある建材については、複数箇所で使用が確認されましたので、次頁の一覧をご参照下さい。</p>			

■今回調査の概要

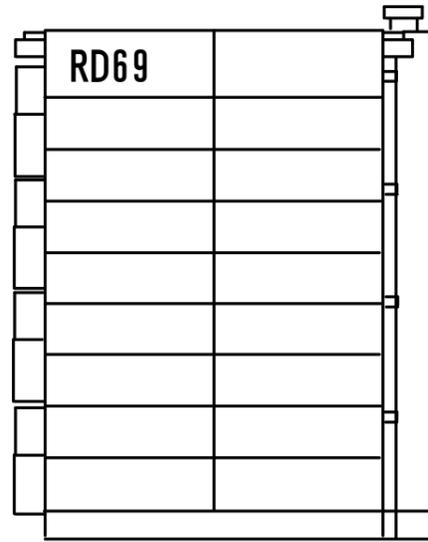
調査日	令和5年6月19日 ~ 令和5年7月20日
調査会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001
調査者氏名	吉田将彦(特定建築物石綿含有建材調査者 神奈川1第19072020 一般財団法人日本環境衛生センター)
分析会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001

■建材使用状況一覧表(石綿含有又はその懸念がある建材)

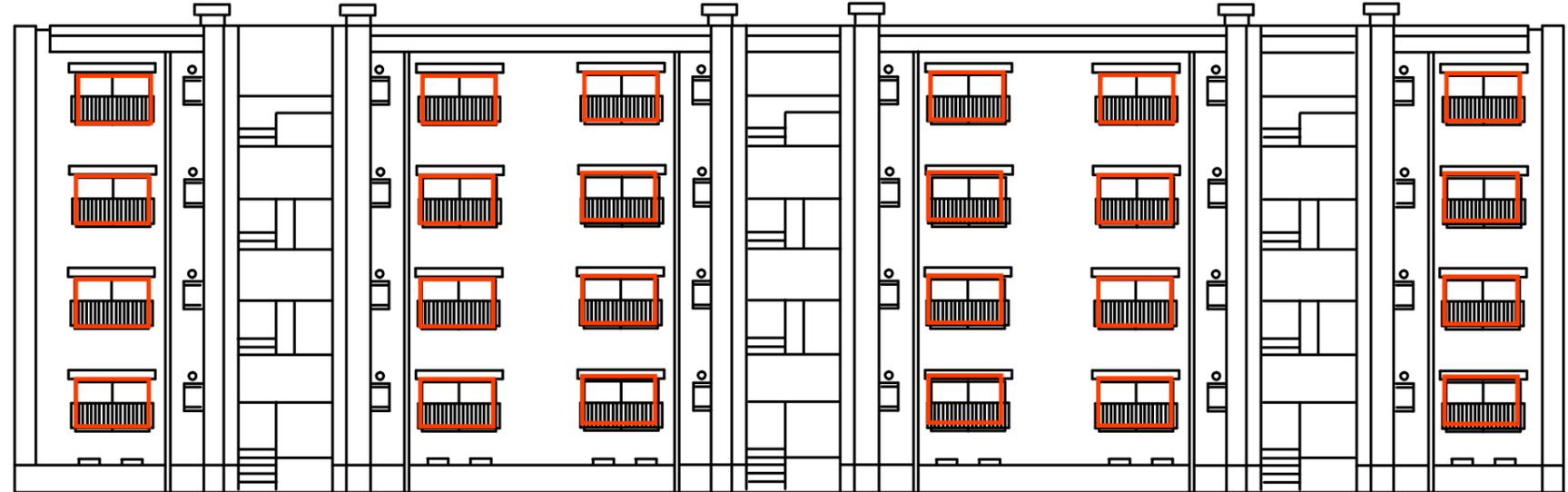
No.	建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
1	シーリング(油性コーキング材)	建具目地	3	外部仕上			採取分析の結果、層1(油性コーキング)に石綿含有あり(試料No.IW8439)。
2	フレキシブルボード	バルコニー隔壁	3	外部仕上			石綿含有の懸念あり。
3	アスファルトジュート	配管被覆	3	外部仕上 (階段室PS内部)			採取分析の結果、層1・層3(アスファルトジュート本体・黒い層)に石綿含有あり(試料No.IW8438)。
4	排煙用セメント管	配管	3	外部仕上	各浴室PS内部		石綿含有の懸念あり。
5	クッションフロア	床	3	104 台所	303 台所	403 台所	石綿含有の懸念あり。
6	Pタイル	床	3	204 台所			石綿含有の懸念あり。
7	モルタル金鍍下地+塗床	床・巾木	3	403 浴室			石綿含有の懸念あり。
8	石膏ボード	天井	3	403 玄関・台所			石綿含有の懸念あり。
9	襖紙	襖	3	各和室4.5帖	各和室6帖		石綿含有の懸念あり。

■当調査で確認できなかった箇所

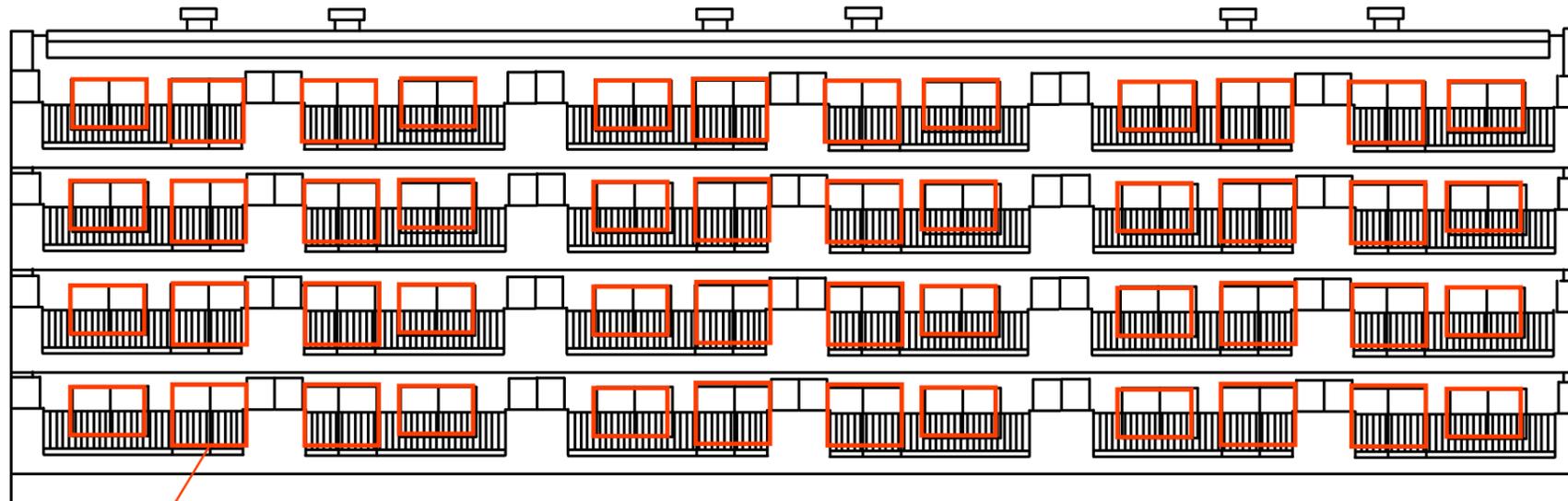
建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
—	—	—	当報告書非記載部			工事対象外、隠蔽部等による。



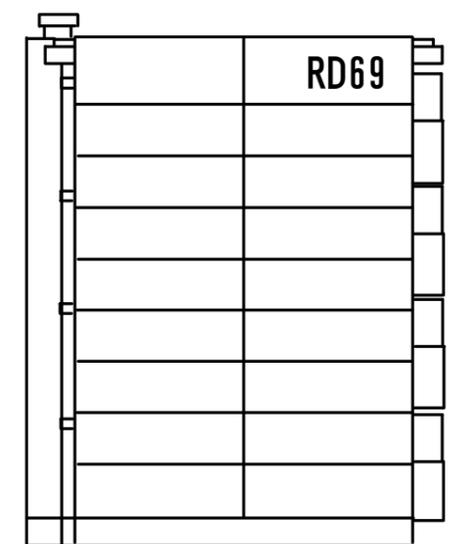
北立面



西立面



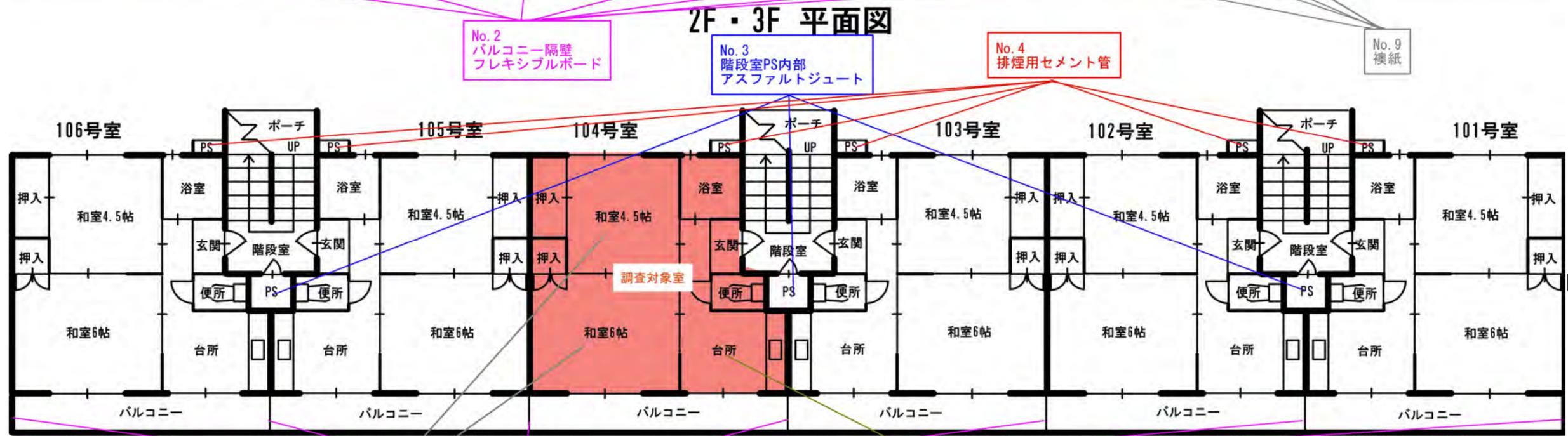
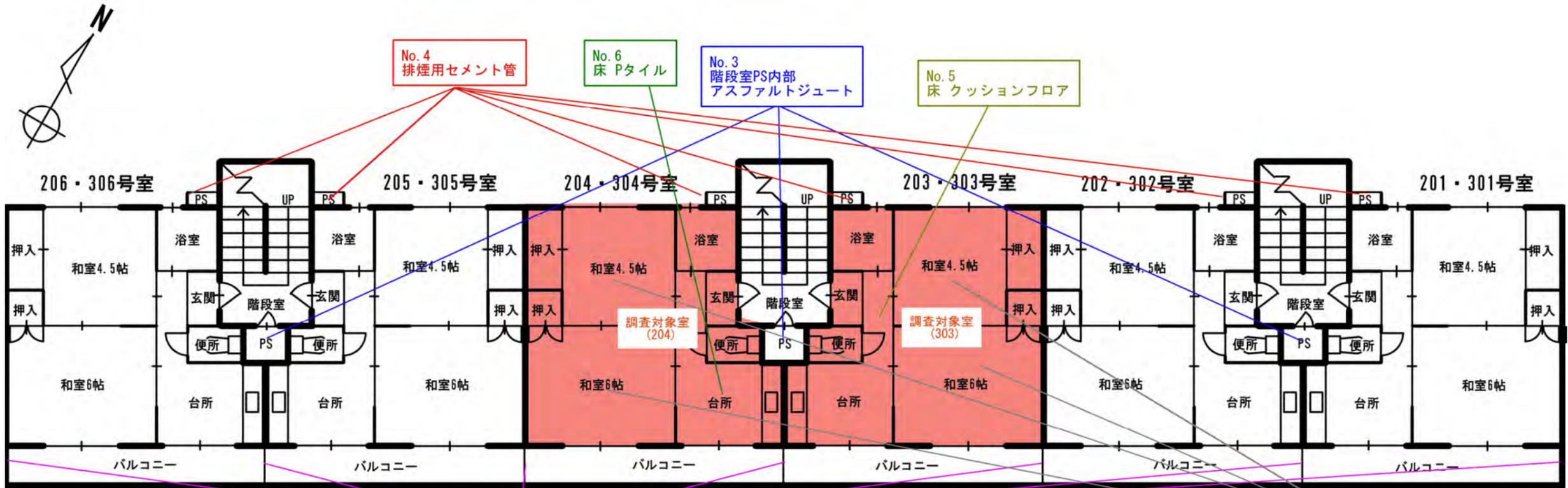
東立面



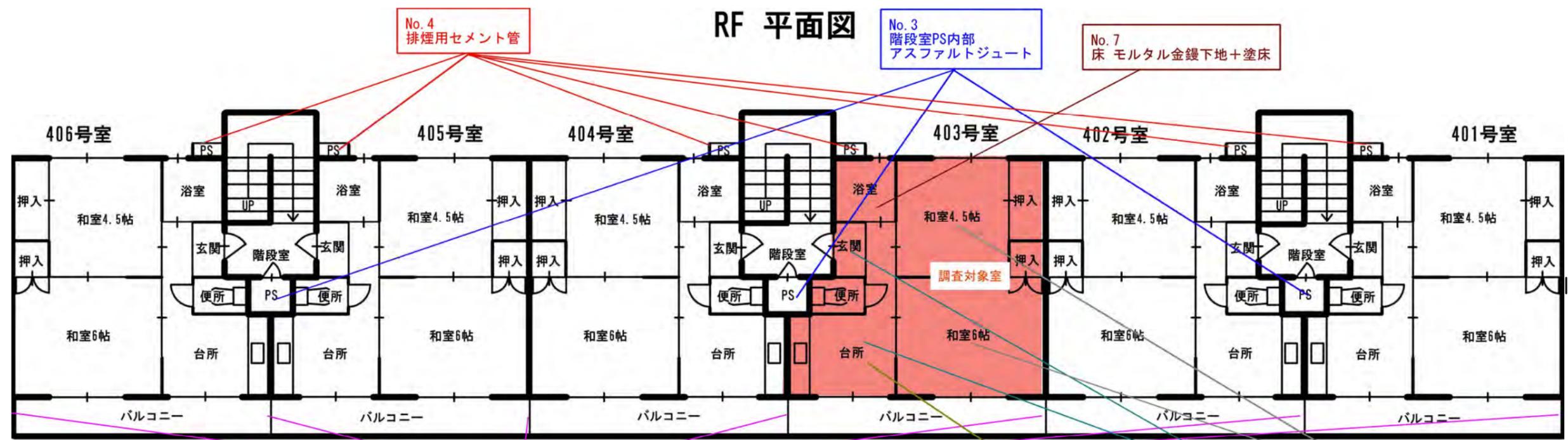
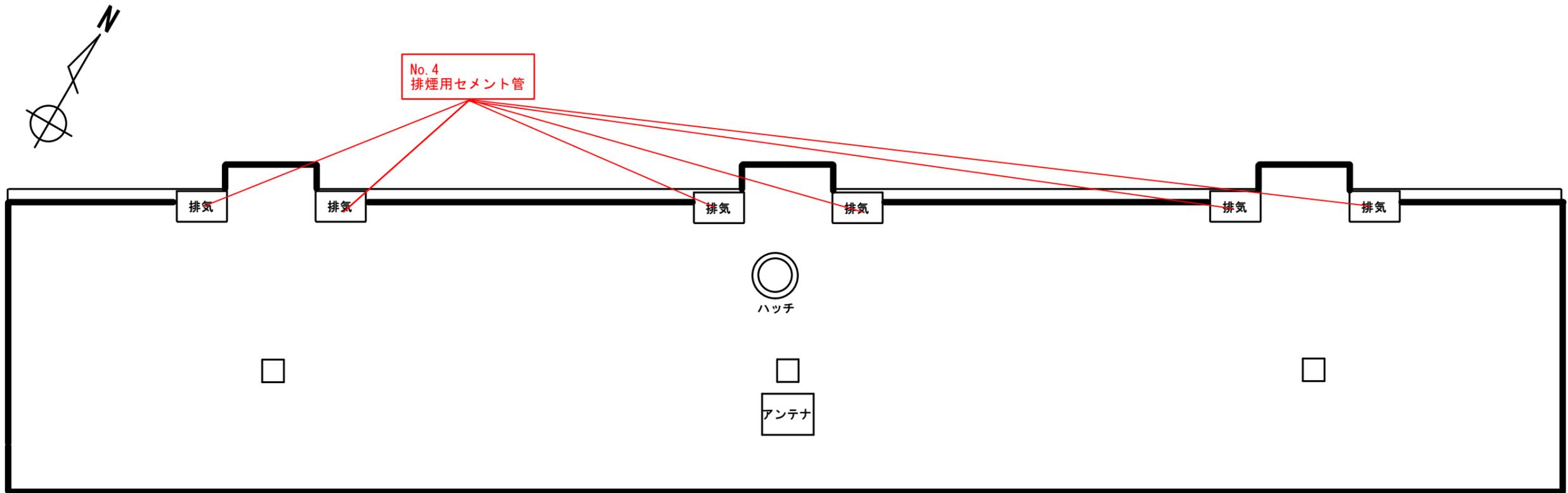
南立面

No. 1
サッシュ目地
油性コーキング材

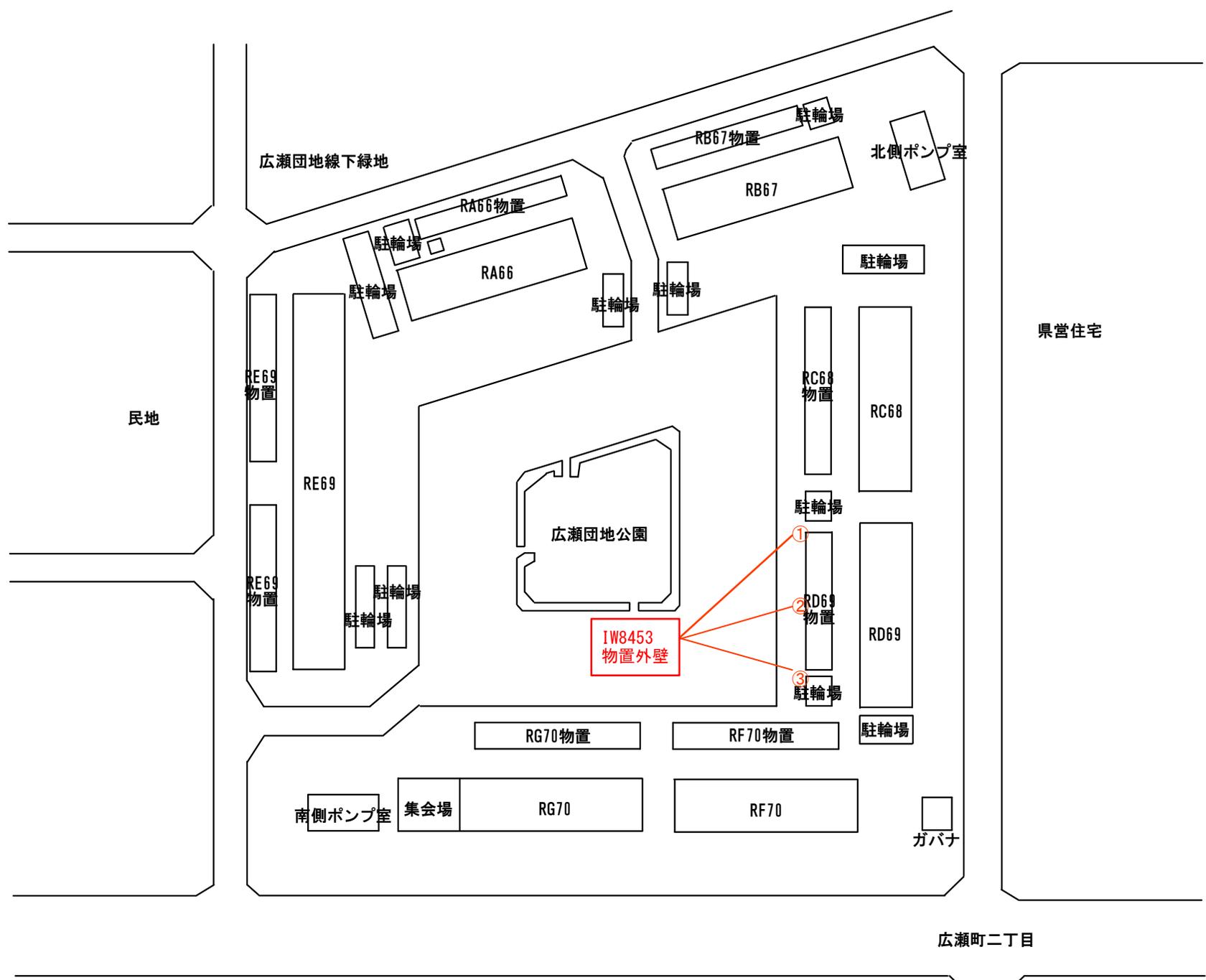
広瀬第二十団地 RD69棟



広瀬第二十団地 RD69棟

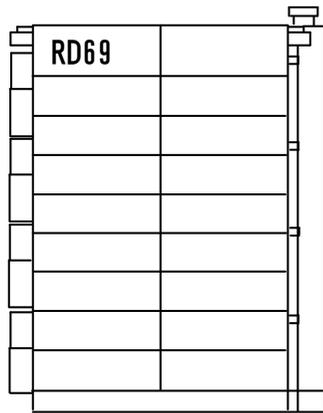


RF 平面図
4F 平面図
広瀬第二十団地 RD69棟

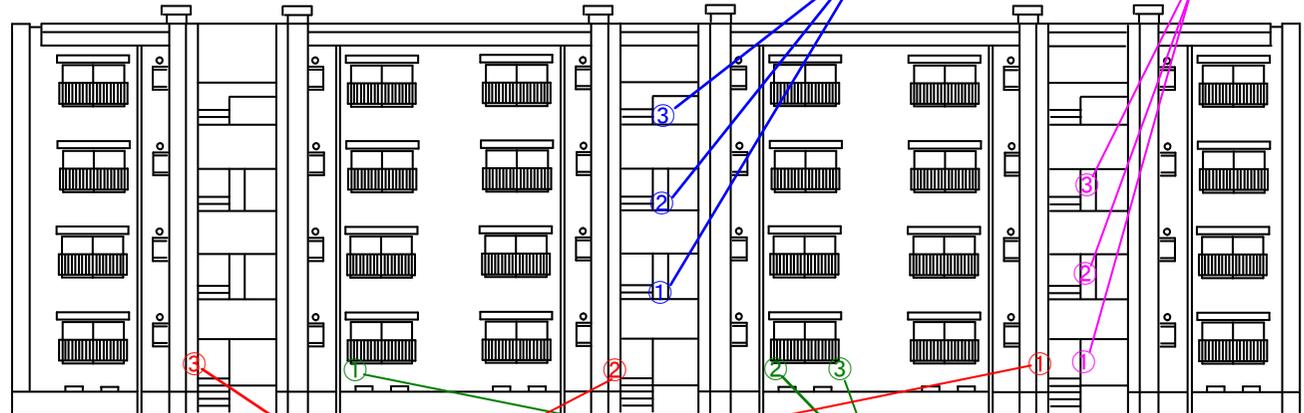


広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図

試料採取位置図



北立面



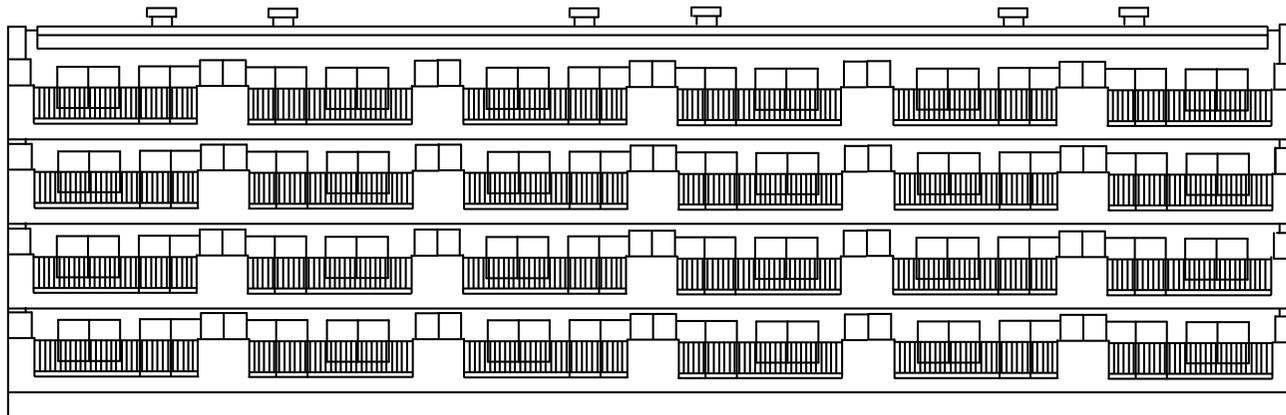
西立面

IW8436
リシン吹付(クリーム色)

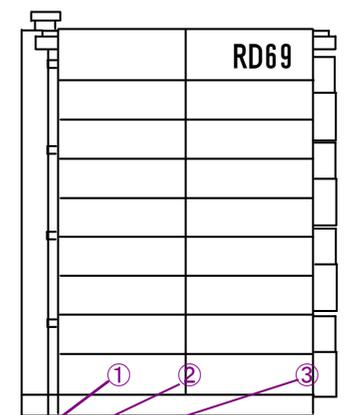
IW8439
油性コーキング材

IW8437
モルタルEP

IW8438
アスファルトジュート



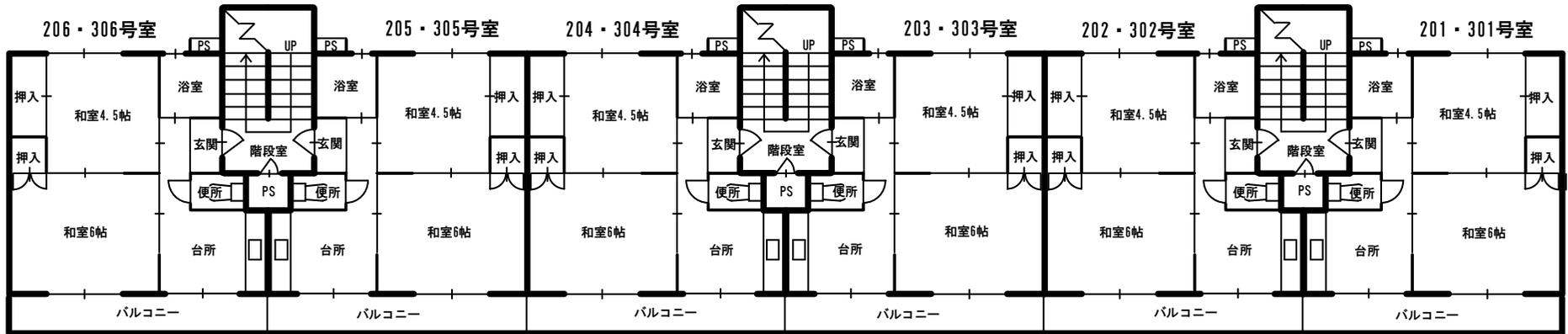
東立図



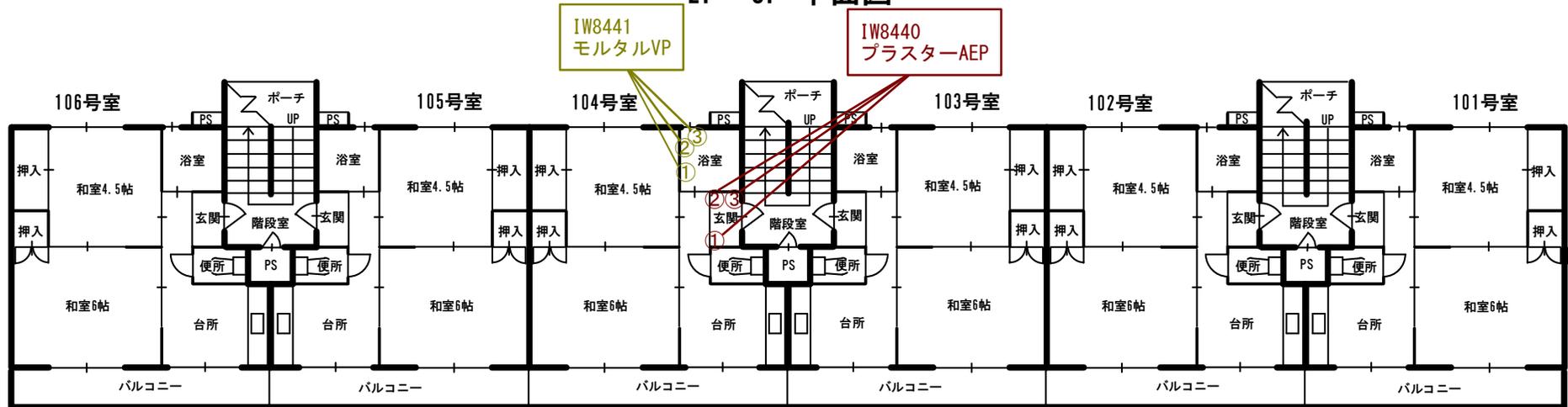
南立図

IW8435
リシン吹付(ベージュ色)

広瀬第二十団地 RD69棟

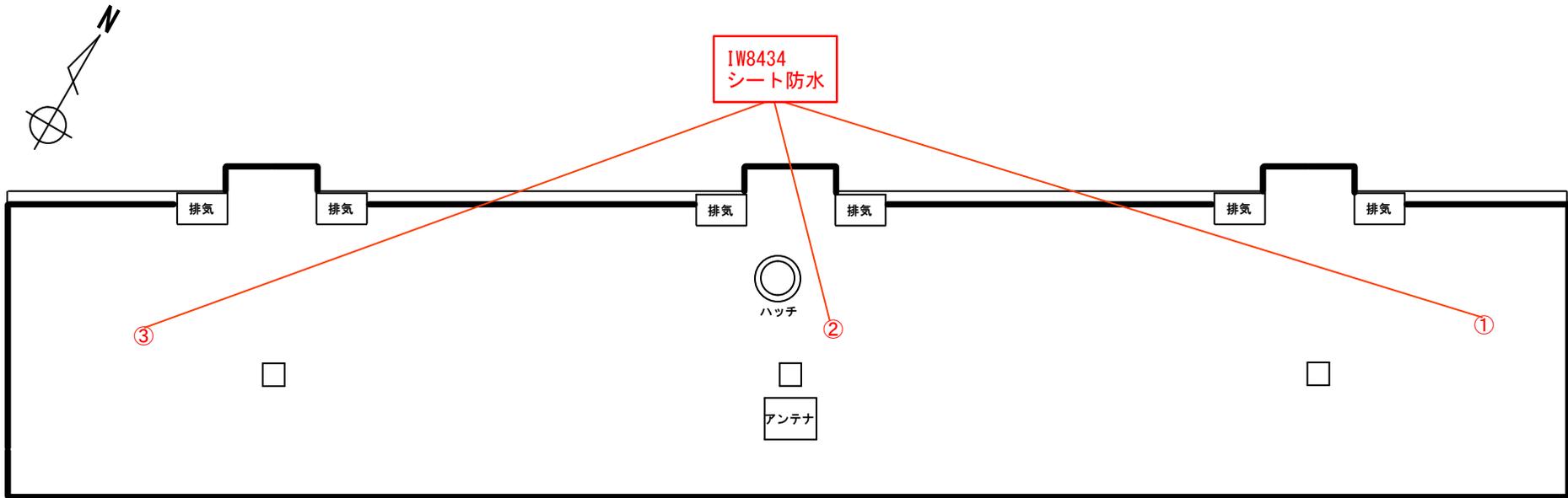


2F・3F 平面図

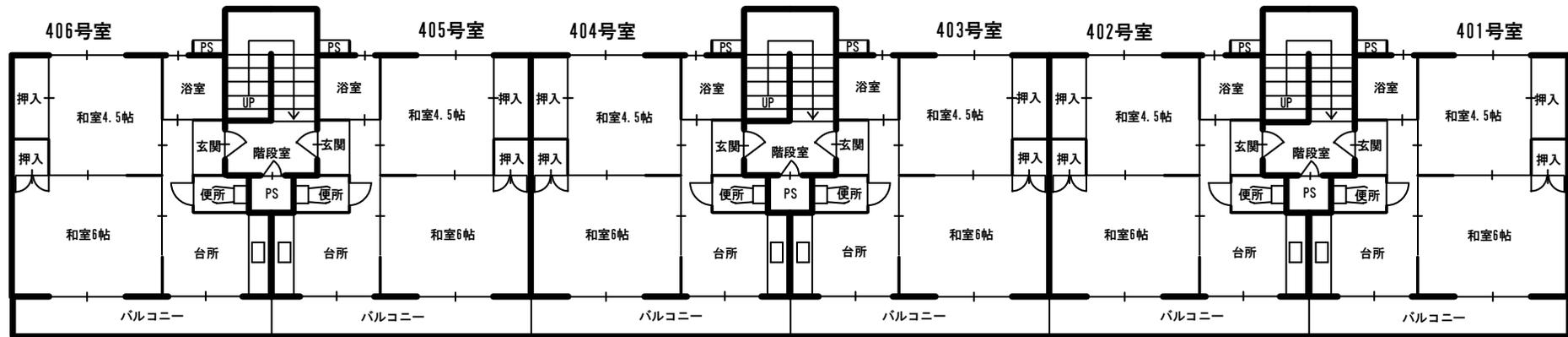


1F 平面図

広瀬第二十団地 RD69棟



RF 平面図



4F 平面図

広瀬第二十団地 RD69棟

前橋市長 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

アスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告致します。

業務名： 広瀬第三・第六・第七・第二十団地石綿含有調査業務

調査の種類	石綿則第3条に基づく事前調査			
調査期間	令和5年6月19日 ～ 令和5年7月19日			
調査責任者	(氏名) 吉田 将彦 (資格等) 特定建築物石綿含有建材調査者			
	(資格No.) (一財)日本環境衛生センター 神奈川1 第19072020号			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
分析責任者	(氏名) 金井 裕美			
	(資格等) 日本作業環境測定協会(JIS A 1481-1及び-5 Aランク認定No.2213A0013号)			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
対象物件概要	施設名	広瀬第二十団地 RC68		
	施工年等	昭和43年(1968年)	文書記録	なし
	所在地	前橋市広瀬町1丁目		
	分類	建物	用途	集合住宅
	構造	R4F	延床面積	— m ²
調査範囲	外部仕上及び104号室、204号室、305号室、405号室、付帯物等を調査範囲とした。			
調査対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 吹付材(レベル1) <input checked="" type="checkbox"/> 保温材・耐火被覆材・断熱材(レベル2)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 成形板等(レベル3) <input checked="" type="checkbox"/> 建築用仕上塗材(レベル3相当)			
調査方法	<input type="checkbox"/> 書面調査 <input checked="" type="checkbox"/> 目視調査 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査			
使用図書等	設計図書等なし。			
改修履歴 ヒアリング内容 調査結果 等	<p>【調査結果】</p> <p>当調査においてレベル1及びレベル2石綿含有建材の使用は確認されませんでした。</p> <p>レベル3石綿含有建材及びそれに該当する可能性のある建材については、複数箇所で使用が確認されましたので、次頁の一覧をご参照下さい。</p>			

■今回調査の概要

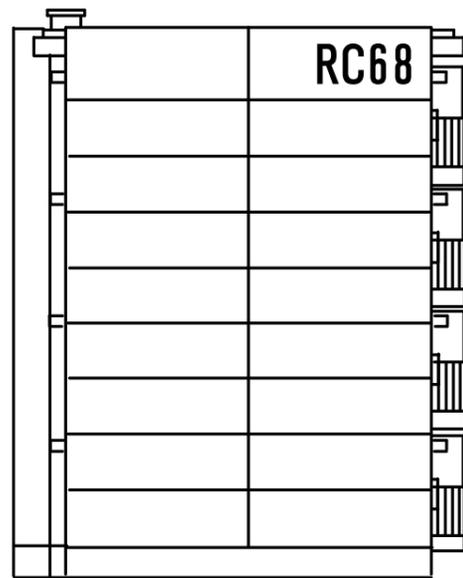
調査日	令和5年6月19日 ～ 令和5年7月19日
調査会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001
調査者氏名	吉田将彦(特定建築物石綿含有建材調査者 神奈川1第19072020 一般財団法人日本環境衛生センター)
分析会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001

■建材使用状況一覧表(石綿含有又はその懸念がある建材)

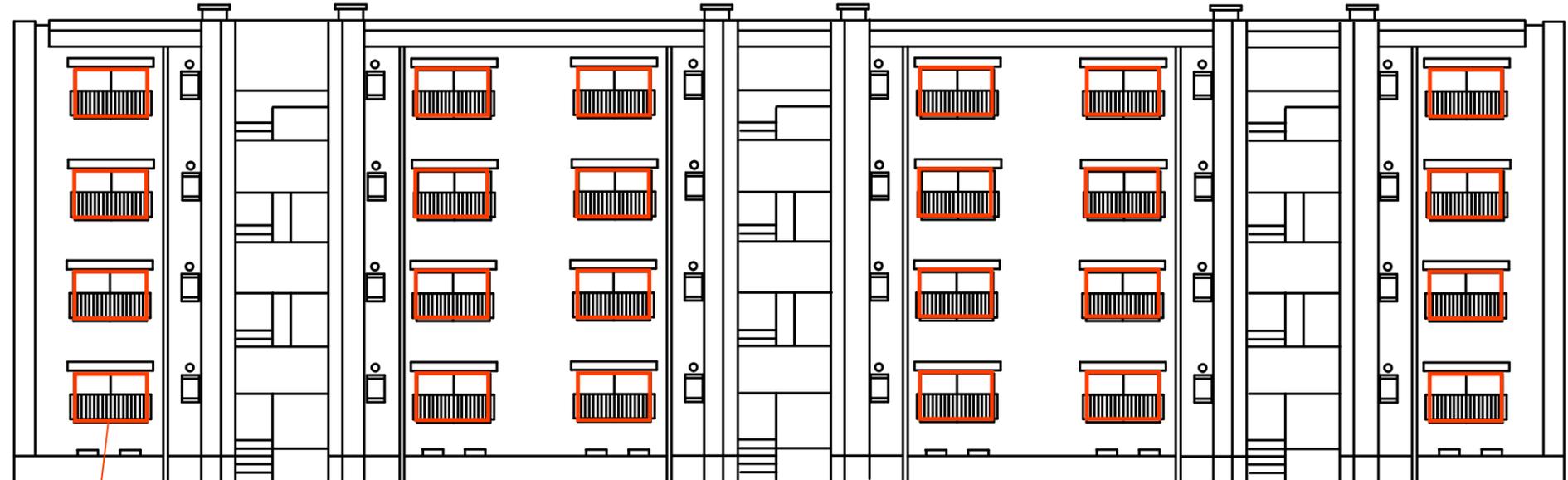
No.	建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
1	フレキシブルボード	バルコニー隔壁	3	外部仕上			石綿含有の懸念あり。
2	油性コーキング材	サッシュ目地	3	外部仕上			採取分析の結果、層1(油性コーキング本体)に石綿含有あり(試料No.IW8447)。
3	アスファルトジュート巻き	配管被覆	3	階段室PS内			採取分析の結果、層1・層3(アスファルトジュート本体・黒い層)に石綿含有あり(試料No.IW8448)。
4	排煙用セメント管	配管	3	各浴室PS内			石綿含有の懸念あり。
5	クッションフロア	床	3	104 便所・台所	204 台所	305 台所	石綿含有の懸念あり。
				405 便所・台所			
6	塗床	床・巾木	3	204 浴室	305 浴室	405 浴室	石綿含有の懸念あり。
7	石膏ボード下地+塗装	天井	3	405 玄関・台所			石綿含有の懸念あり。
8	襖紙	襖	3	各和室4.5帖	各和室6帖		石綿含有の懸念あり。

■当調査で確認できなかった箇所

建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
—	—	—	当報告書非記載部			調査対象外、隠蔽部等による。



西立図

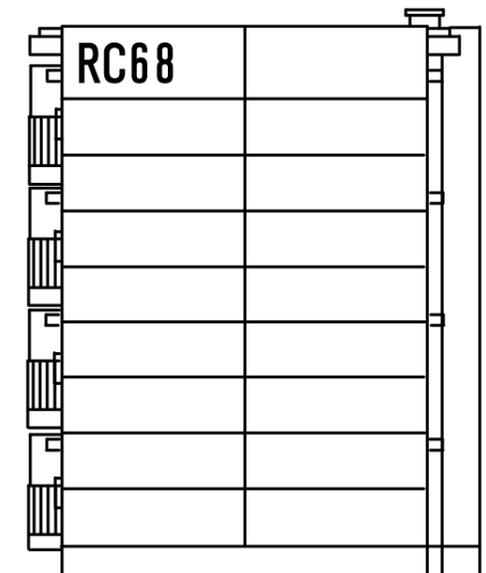


北立図

No. 2
油性コーキング

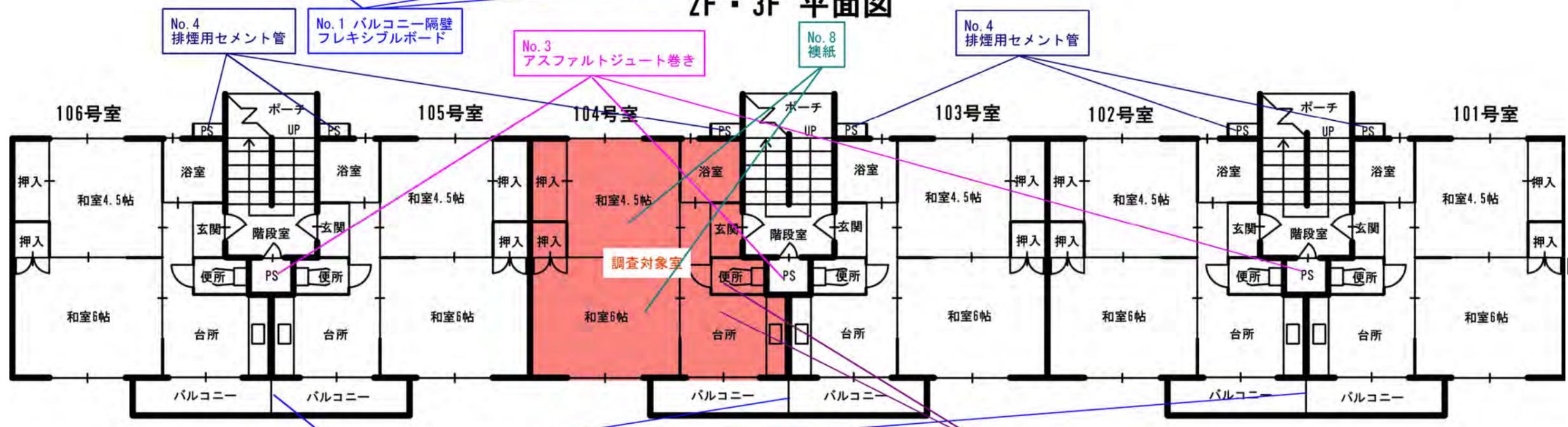
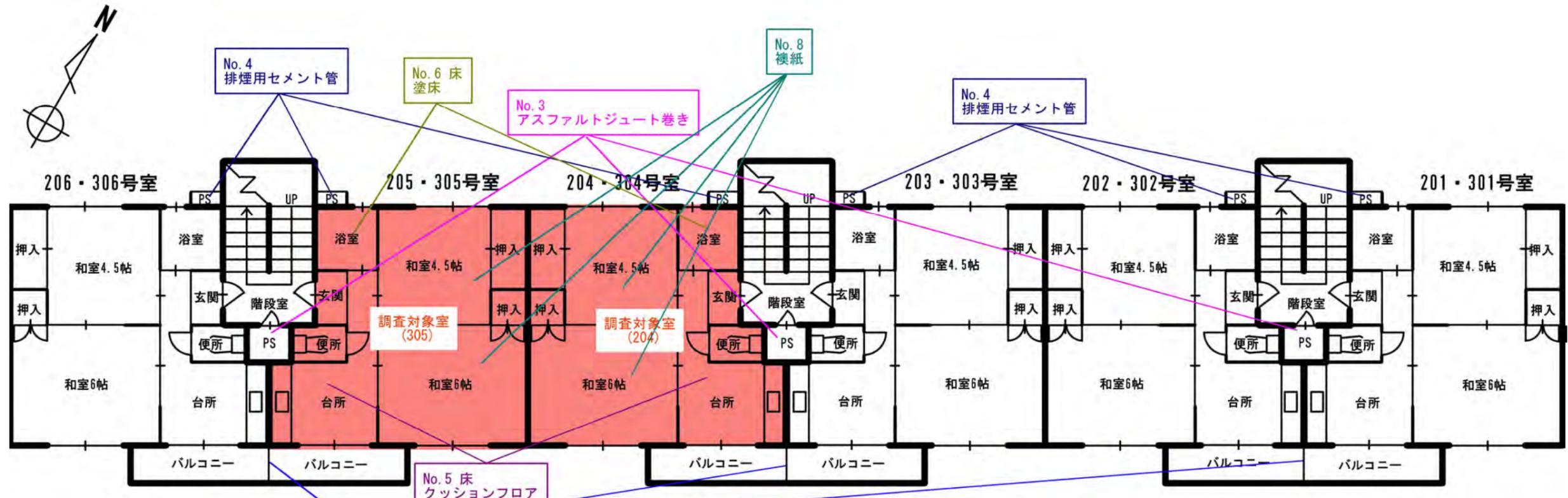


南立図

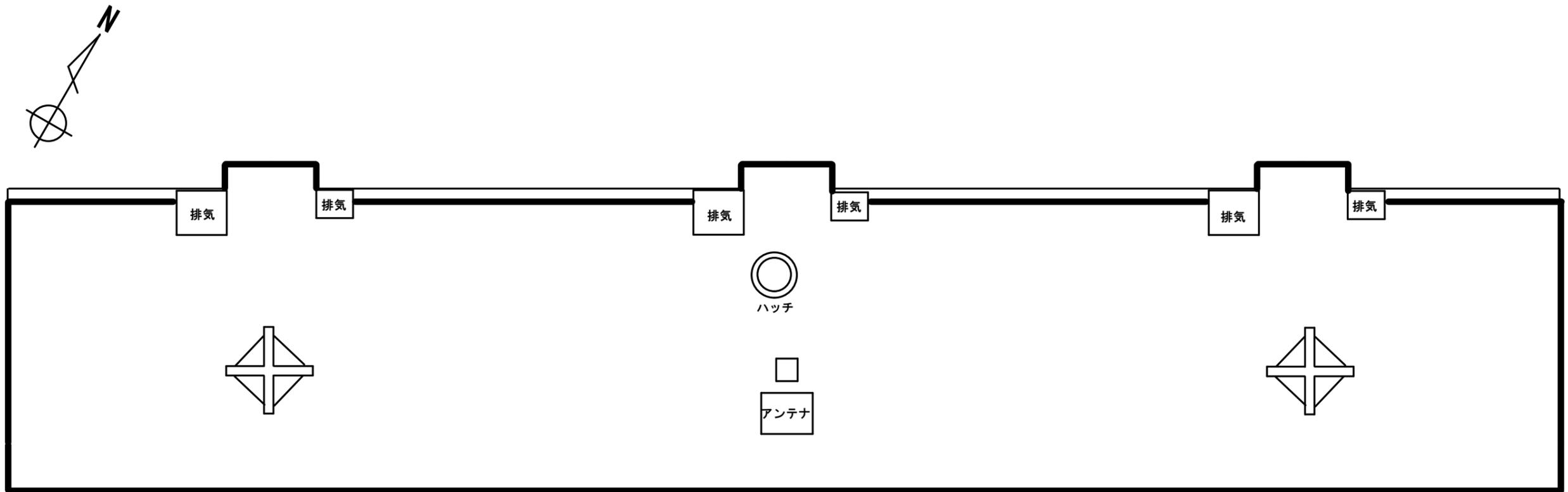


東立図

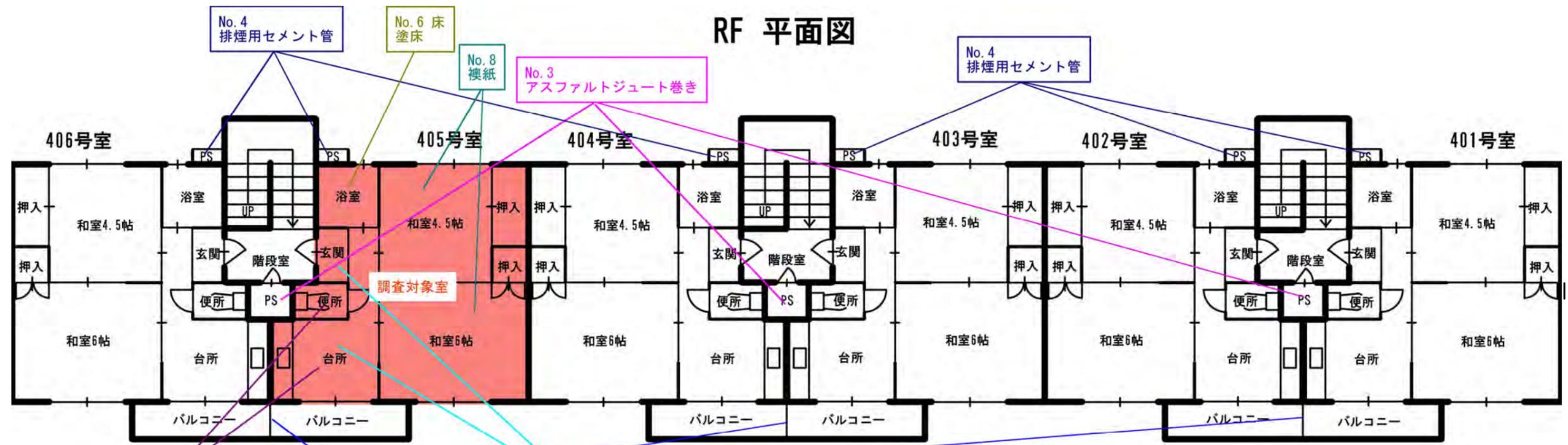
広瀬第二十団地 RC68棟



広瀬第二十団地 RC68棟

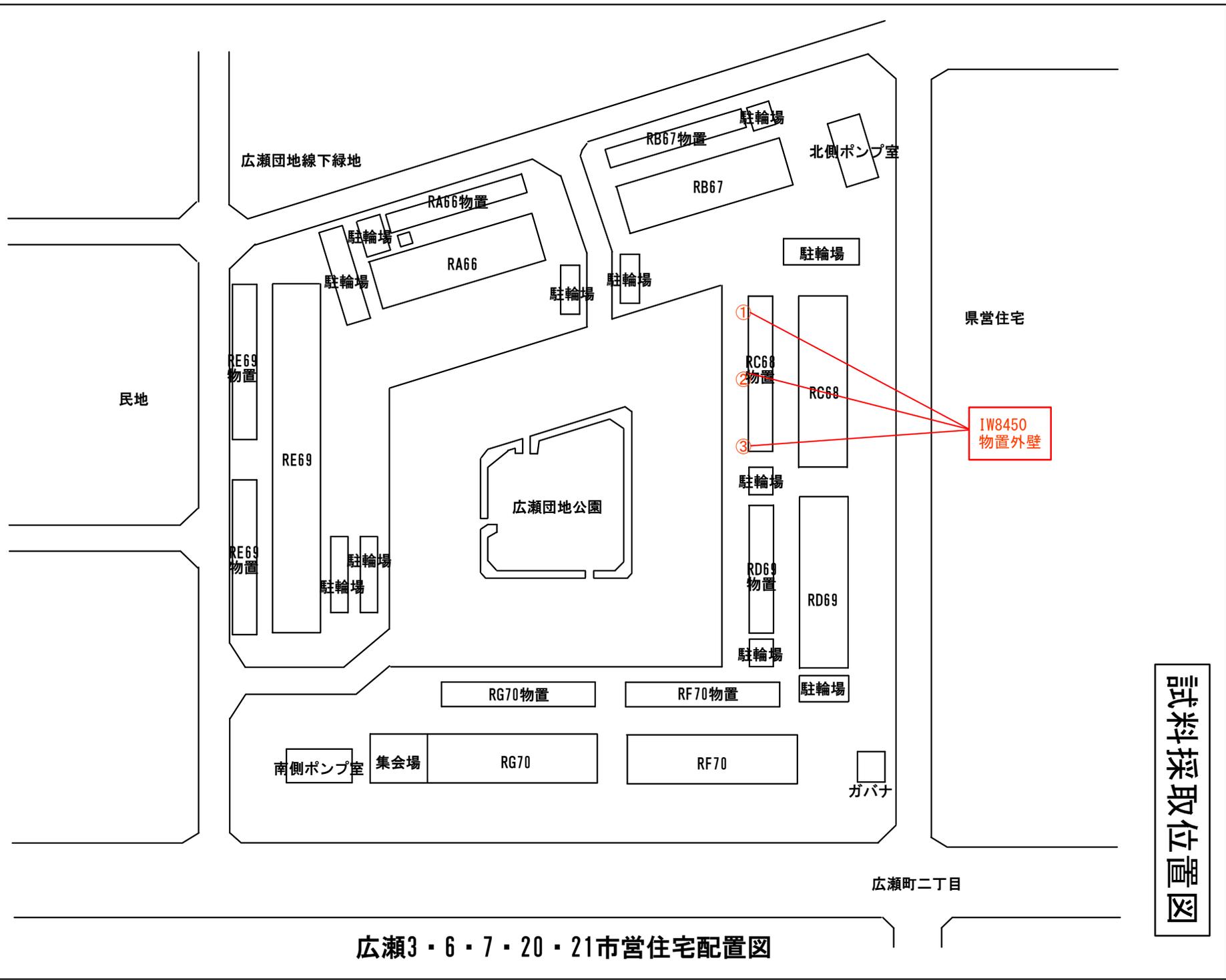


RF 平面図



4F 平面図

広瀬第二十団地 RC68棟



IW8450
物置外壁

試料採取位置図

広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図



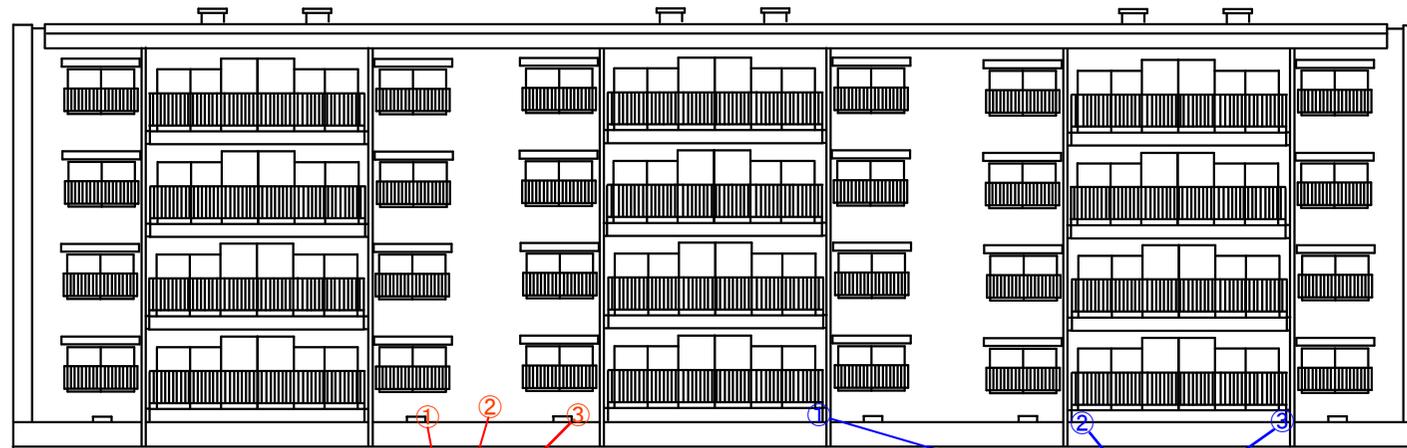
西立図

IW8449
アスファルトジュート

北立図

IW8447
油性コーキング材

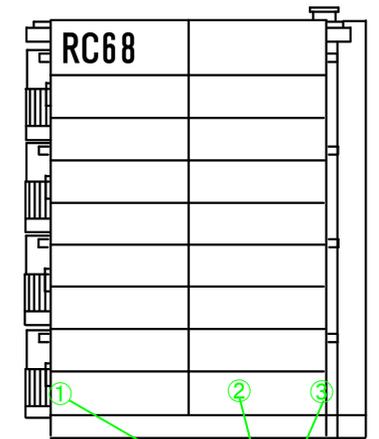
IW8445
外壁 リシン吹付(薄茶色)



南立図

IW8444
外壁 リシン吹付(白色)

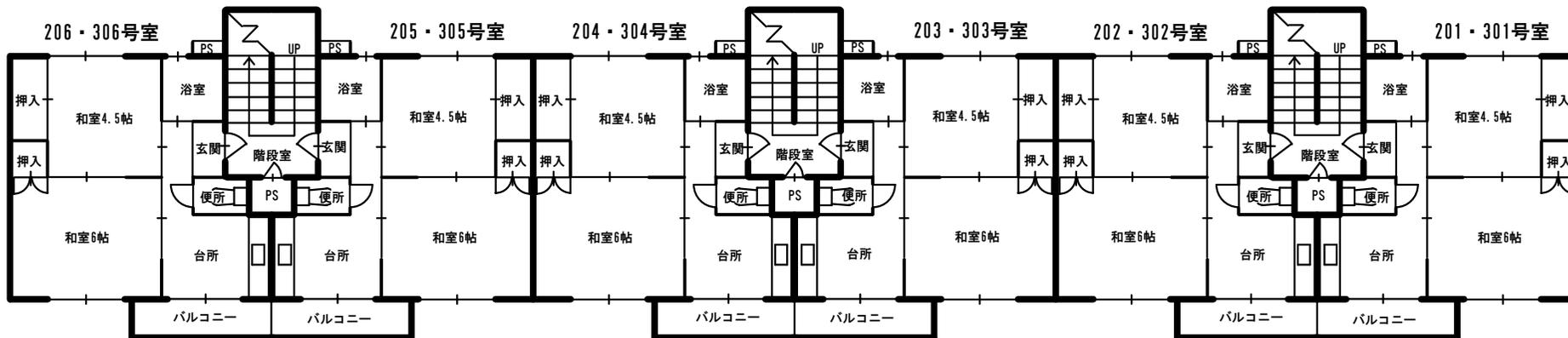
IW8446
外壁 リシン吹付(アイボリー)



東立図

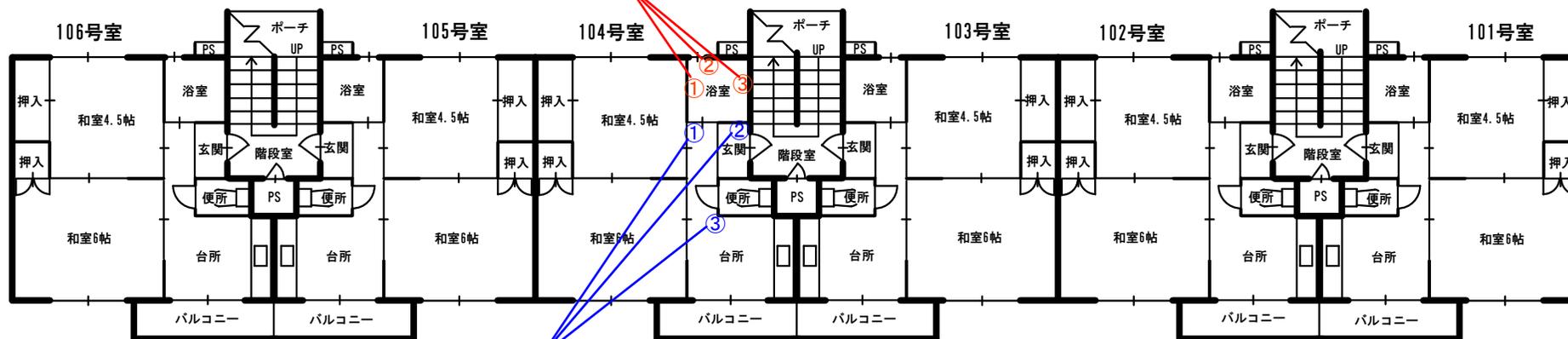
IW8443
外壁 リシン吹付(クリーム)

広瀬第二十団地 RC68棟



2F・3F 平面図

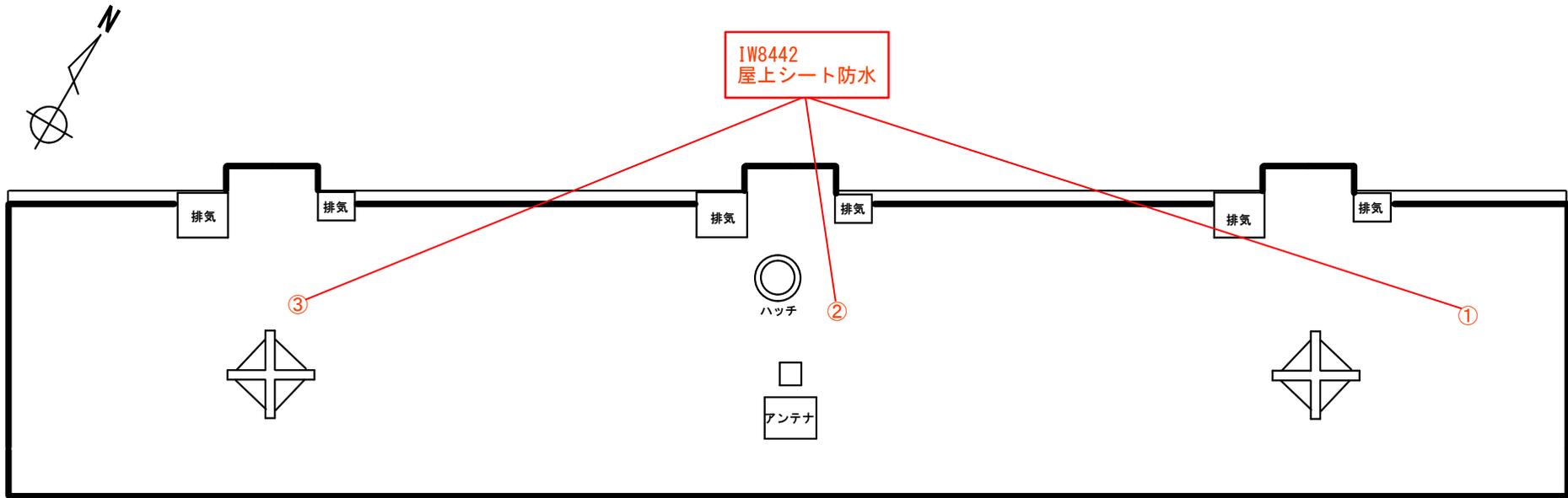
IW8451
モルタルVP



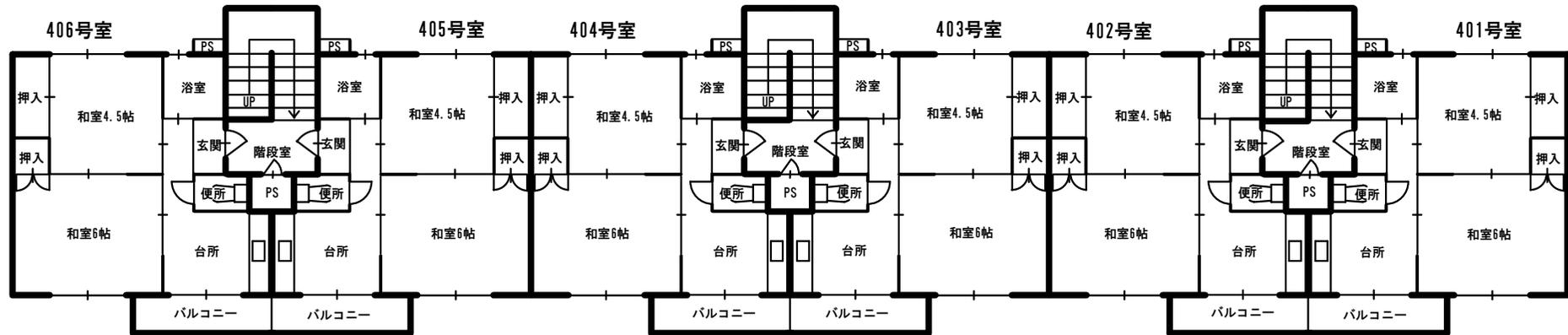
1F 平面図

IW8452
プラスター-AEP

広瀬第二十団地 RC68棟



RF 平面図



4F 平面図

広瀬第二十団地 RC68棟

前橋市長 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

アスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告致します。

業務名： 広瀬第三・第六・第七・第二十団地石綿含有調査業務

調査の種類	石綿則第3条に基づく事前調査			
調査期間	令和5年6月14日 ～ 令和5年7月20日			
調査責任者	(氏名) 吉田 将彦 (資格等) 特定建築物石綿含有建材調査者			
	(資格No.) (一財)日本環境衛生センター 神奈川1 第19072020号			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
分析責任者	(氏名) 金井 裕美			
	(資格等) 日本作業環境測定協会(JIS A 1481-1及び-5 Aランク認定No.2213A0013号)			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
対象物件概要	施設名	広瀬第七団地 RG棟 集会場		
	施工年等	昭和45年(1970年)	文書記録	なし
	所在地	前橋市広瀬町1丁目		
	分類	建物	用途	集会場
	構造	RC造平屋建て	延床面積	60.00 m ²
調査範囲	外部仕上及び内部仕上を調査範囲とした。			
調査対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 吹付材(レベル1)	<input checked="" type="checkbox"/> 保温材・耐火被覆材・断熱材(レベル2)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成形板等(レベル3)	<input checked="" type="checkbox"/> 建築用仕上塗材(レベル3相当)		
調査方法	<input type="checkbox"/> 書面調査	<input checked="" type="checkbox"/> 目視調査	<input checked="" type="checkbox"/> 分析調査	
使用図書等	設計図書等なし。			
改修履歴 ヒアリング内容 調査結果 等	<p>【調査結果】</p> <p>当調査においてレベル1及びレベル2石綿含有建材の使用は確認されませんでした。</p> <p>レベル3石綿含有建材及びそれに該当する可能性のある建材については、複数箇所で使用が確認されましたので、次頁の一覧をご参照下さい。</p>			

■今回調査の概要

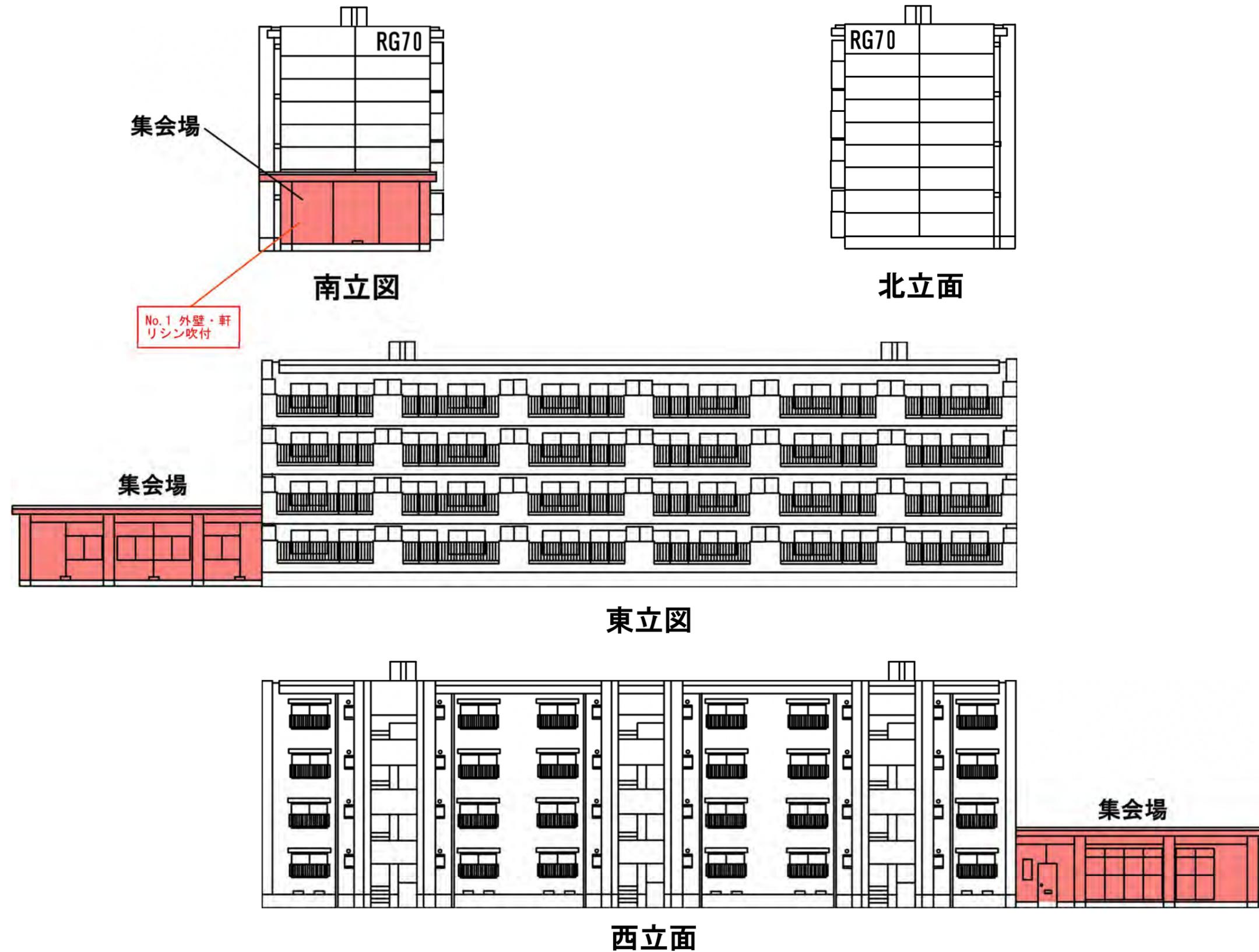
調査日	令和5年6月14日 ~ 令和5年7月20日
調査会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001
調査者氏名	吉田将彦(特定建築物石綿含有建材調査者 神奈川1第19072020 一般財団法人日本環境衛生センター)
分析会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001

■建材使用状況一覧表(石綿含有又はその懸念がある建材)

No.	建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
1	リシン吹付	軒・外壁	3相当	外部仕上			採取分析の結果、層2に石綿含有あり(試料No.IW8455)。
2	塗床	床	3	内部仕上(玄関)			石綿含有の懸念あり。
3	クッションフロア	床	3	内部仕上(便所)			石綿含有の懸念あり。
4	吸音テックス	天井	3	内部仕上			石綿含有の懸念あり。

■当調査で確認できなかった箇所

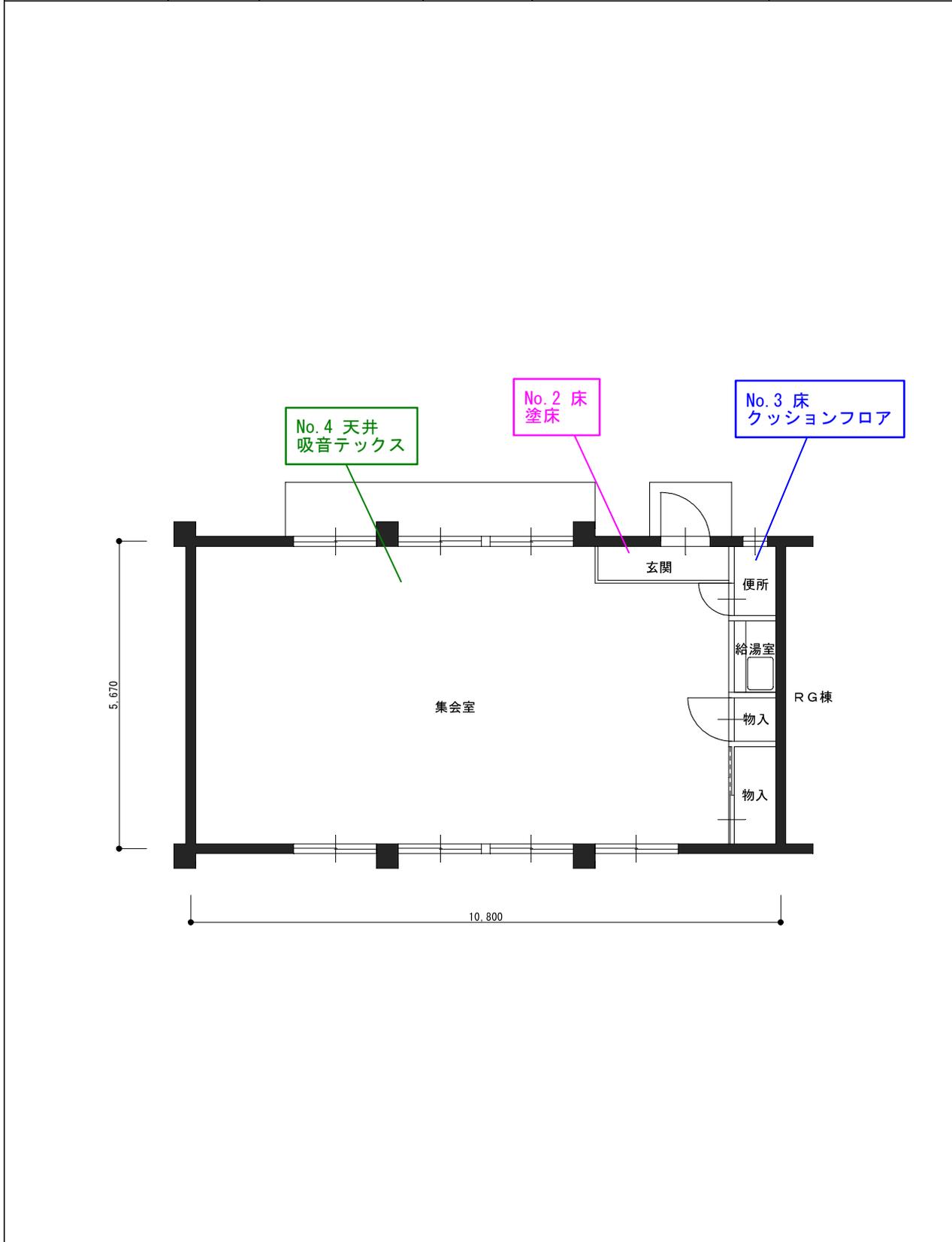
建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
—	—	—	当報告書非記載部			隠蔽部等による。

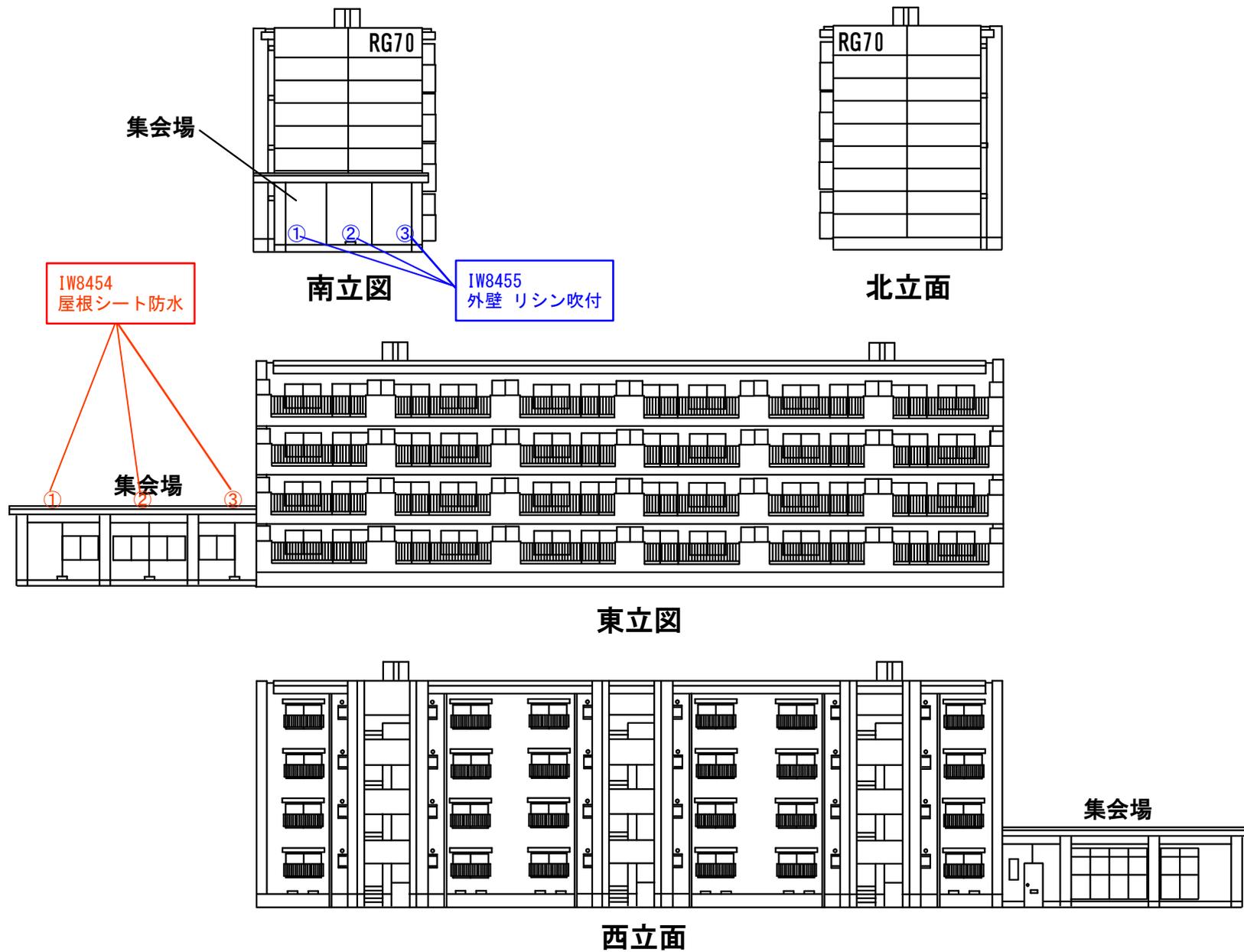


広瀬第七団地 RG70棟・集会場

広瀬団地第5集会所

所在団地	構造	床面積 m ²	建設年度	設 備	摘 要
広瀬第七	RC1	60.00	S45	公共下水・都市ガス	RG棟





広瀬第七団地 RG70棟・集会場

試料採取位置図

前橋市長 様

石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書

アスベスト有無に関する調査結果は、下記に記載した通りであることを報告致します。

業務名： 広瀬第三・第六・第七・第二十団地石綿含有調査業務

調査の種類	石綿則第3条に基づく事前調査			
調査期間	令和5年6月14日 ～ 令和5年7月20日			
調査責任者	(氏名) 吉田 将彦 (資格等) 特定建築物石綿含有建材調査者			
	(資格No.) (一財)日本環境衛生センター 神奈川1 第19072020号			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
分析責任者	(氏名) 金井 裕美			
	(資格等) 日本作業環境測定協会(JIS A 1481-1及び-5 Aランク認定No.2213A0013号)			
	(所属) 株式会社 環境技研 TEL 027-372-5111			
対象物件概要	施設名	北側ポンプ室、南側ポンプ室、中央公園、ガバナ		
	施工年等	-	文書記録	なし
	所在地	前橋市広瀬町1丁目		
	分類	建物・工作物	用途	ポンプ室 ほか
	構造	RC造平屋建てほか	延床面積	— m ²
調査範囲	外部仕上及び内部仕上を調査範囲とした。			
調査対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 吹付材(レベル1)	<input checked="" type="checkbox"/> 保温材・耐火被覆材・断熱材(レベル2)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成形板等(レベル3)	<input checked="" type="checkbox"/> 建築用仕上塗材(レベル3相当)		
調査方法	<input type="checkbox"/> 書面調査	<input checked="" type="checkbox"/> 目視調査	<input checked="" type="checkbox"/> 分析調査	
使用図書等	設計図書等なし。			
改修履歴 ヒアリング内容 調査結果 等	<p>【調査結果】</p> <p>当調査においてレベル1及びレベル2石綿含有建材の使用は確認されませんでした。</p> <p>レベル3石綿含有建材及びそれに該当する可能性のある建材については、複数箇所で使用が確認されましたので、次頁の一覧をご参照下さい。</p>			

■今回調査の概要

調査日	令和5年6月14日 ~ 令和5年7月20日
調査会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001
調査者氏名	吉田将彦(特定建築物石綿含有建材調査者 神奈川1第19072020 一般財団法人日本環境衛生センター)
分析会社名	株式会社 環境技研 群馬県高崎市金古町1709-1 TEL 027-372-5111 FAX 027-372-5001

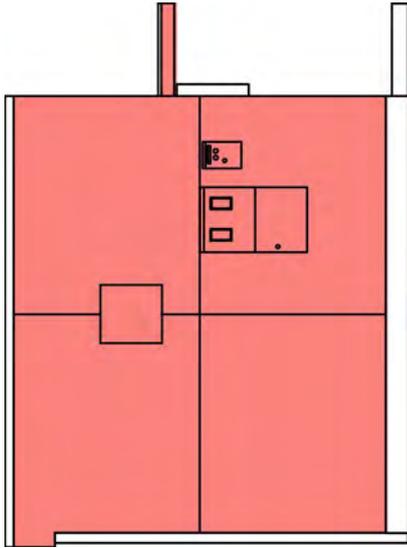
■建材使用状況一覧表(石綿含有又はその懸念がある建材)

No.	建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
1	リシン吹付(北側ポンプ室)	軒・外壁	3相当	北側ポンプ室 外部仕上			採取分析の結果、層2に石綿含有あり(試料No.IW8457)。
2	リシン吹付(南側ポンプ室)	軒・外壁	3相当	南側ポンプ室 外部仕上			採取分析の結果、層2に石綿含有あり(試料No.IW8459)。
3	モルタル塗装仕上	腰壁	3相当	南側ポンプ室 内部仕上			石綿含有の懸念あり。
4	パッキン	配管接続部	3	北側ポンプ室	南側ポンプ室	東京ガス 広瀬団地ガバナ	石綿含有の懸念あり。

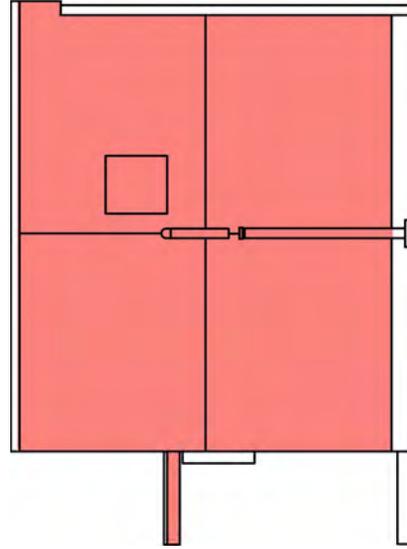
■当調査で確認できなかった箇所

建材名称	部位	建材レベル	部屋名等			備考
—	—	—	当報告書非記載部			隠蔽部等による。

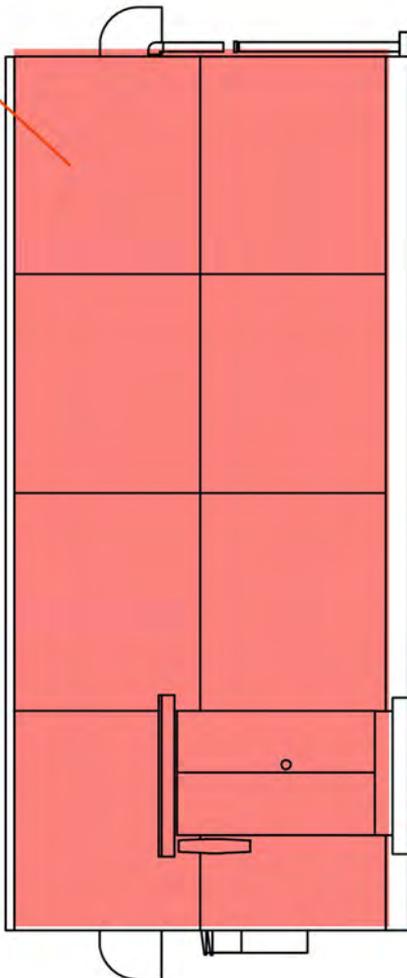
建材施工図(石綿含有又はその懸念がある建材の使用箇所)



南立面

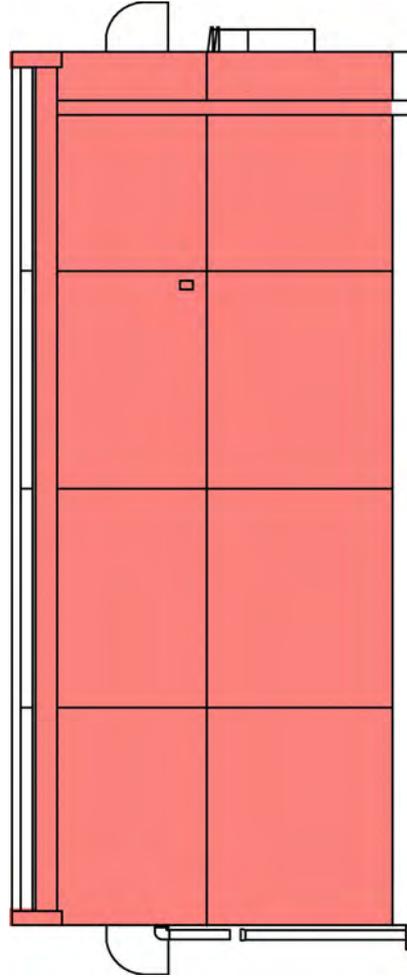


北立面



No.1 外壁・軒
リシン吹付

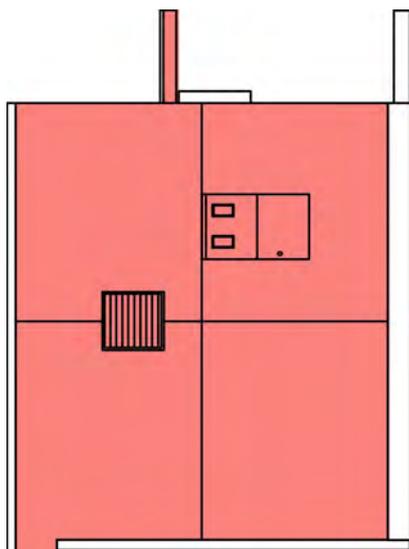
東立面



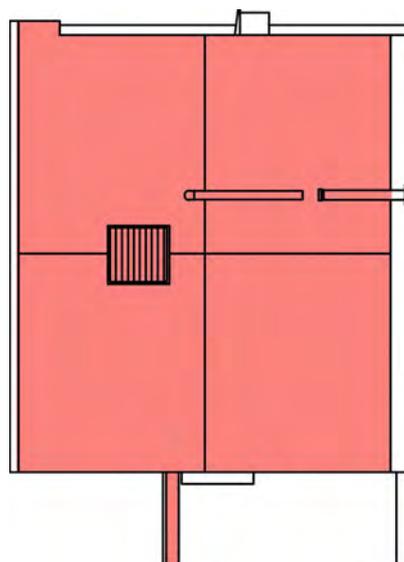
西立面

北側 受水槽ポンプ室 (RB67棟東側)

建材施工図(石綿含有又はその懸念がある建材の使用箇所)

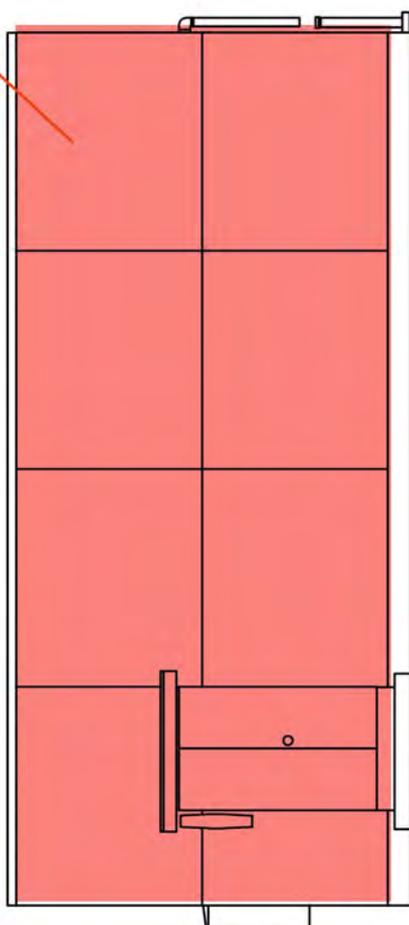


西立図

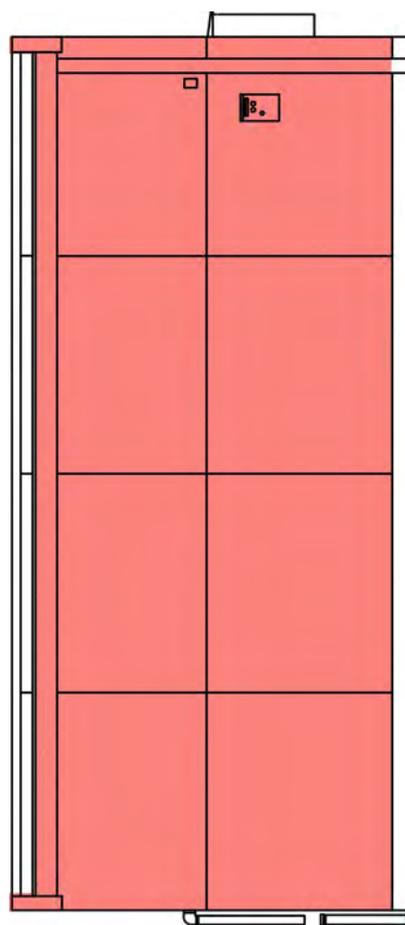


東立図

No.2 外壁・軒
リシン吹付

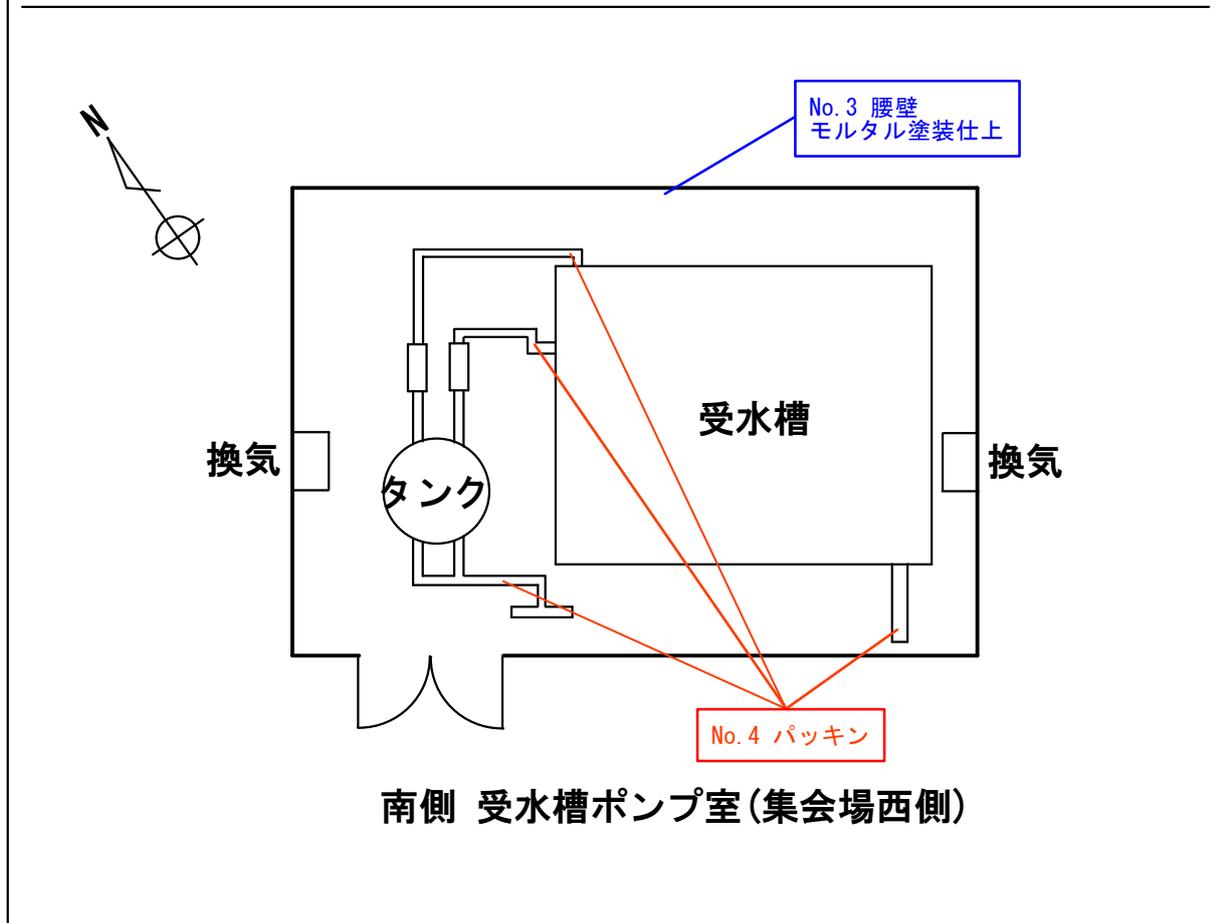
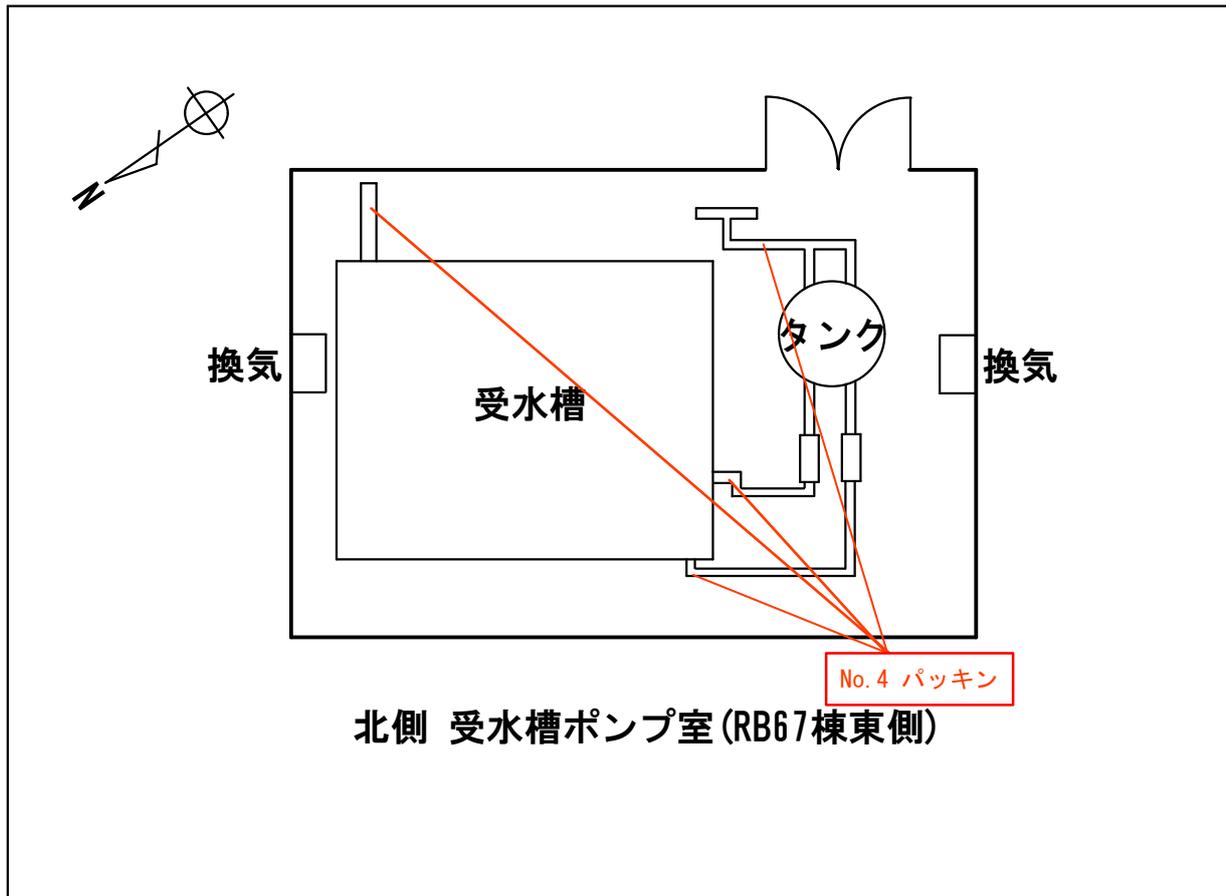


南立図



北立図

南側 受水槽ポンプ室(集会場西側)

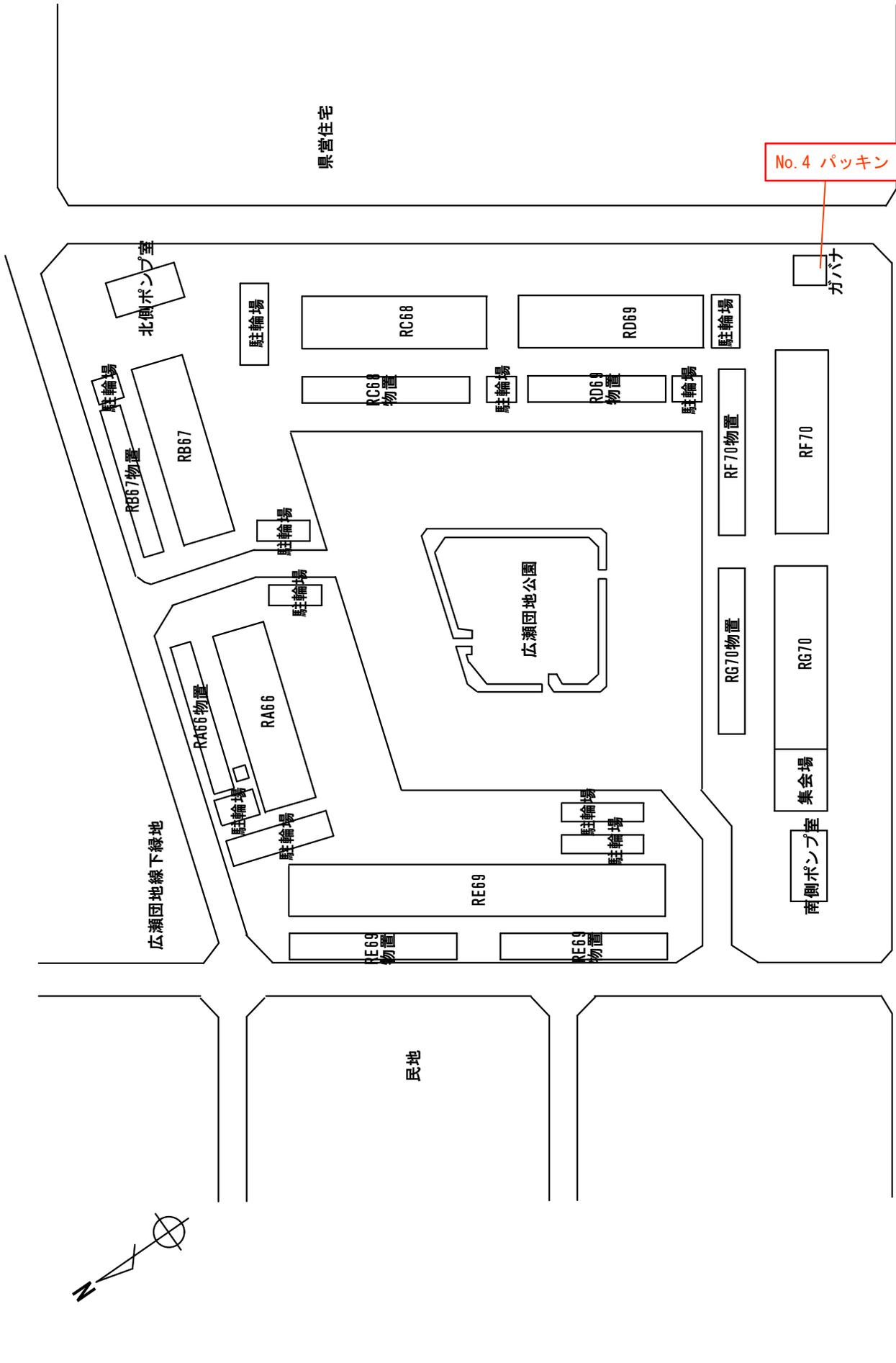


建材施工図(石綿含有又はその懸念がある建材の使用箇所)

県営住宅

No. 4 パッキン

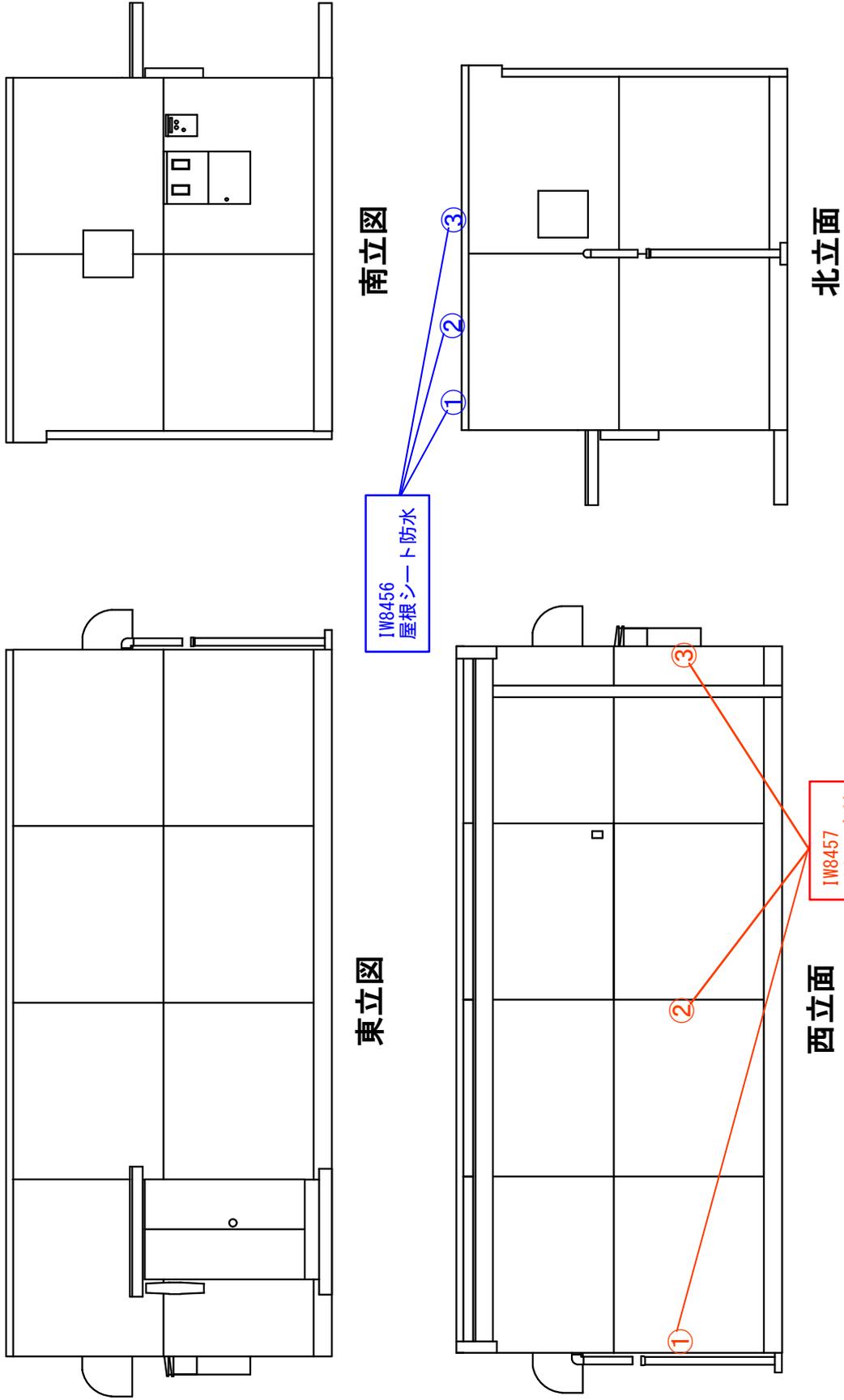
広瀬町二丁目



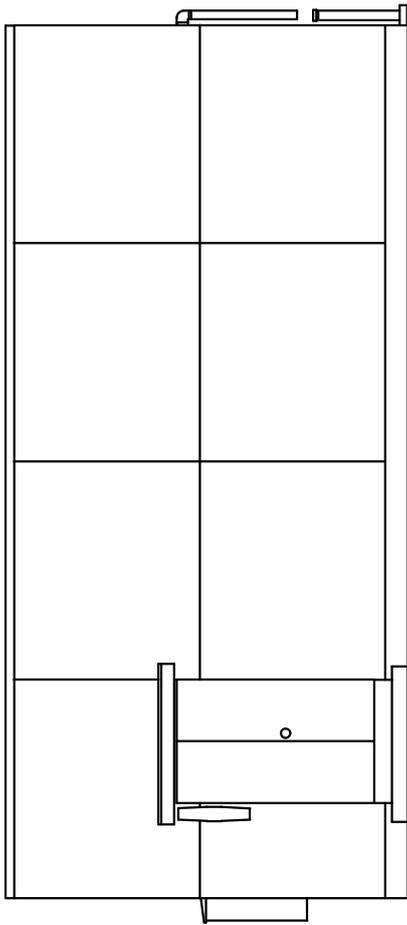
広瀬団地線下緑地

広瀬3・6・7・20・21市営住宅配置図

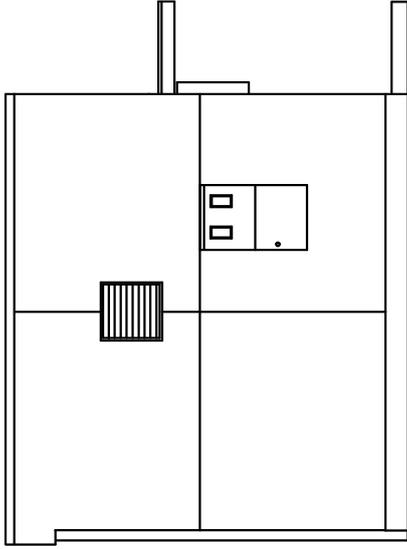
試料採取位置図



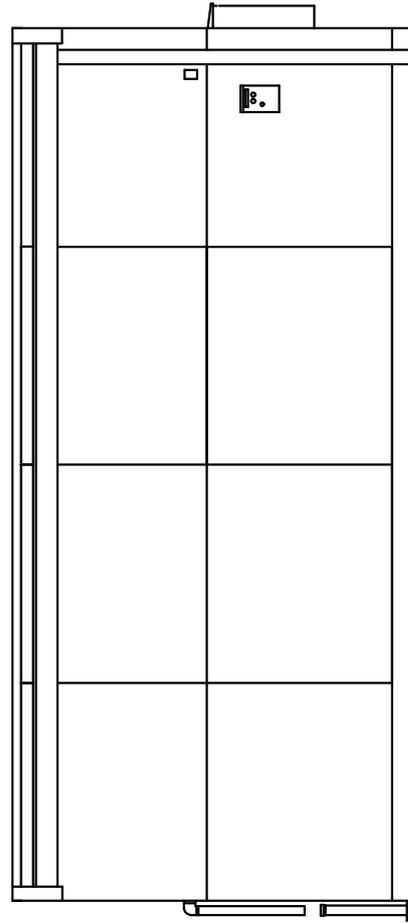
北側 受水槽ポンプ室 (RB67棟東側)



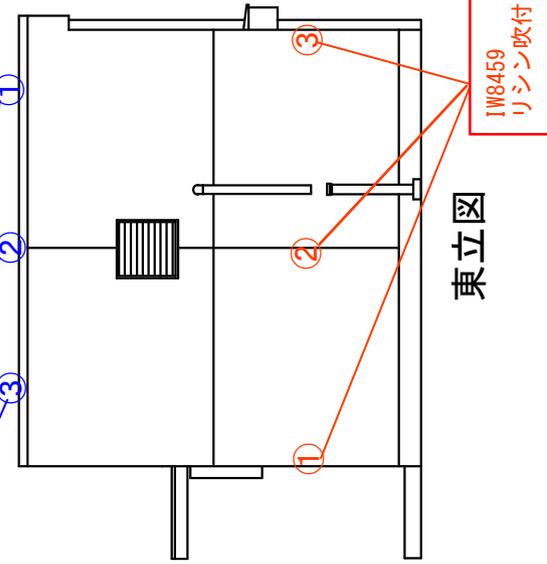
南立図



西立図



北立図



東立図

IW8459
屋根シート防水

IW8459
リシン吹付

南側 受水槽ポンプ室 (集会場西側)